

福岡市
障がい児・者等
実態調査
— 調査報告速報版 —

目次

1	調査の概要	1
(1)	調査設計と回収結果	1
2	身体・知的障がい児・者調査結果	3
(1)	対象者の年齢【身体・知的障がい児・者】	3
(2)	身体障がい者手帳の等級、主な障がいの部位【身体障がい者】	4
(3)	療育手帳の判定【知的障がい者】	5
(4)	身体障がい者手帳の等級、主な障がいの部位【障がい児】	5
(5)	療育手帳の判定【障がい児】	7
(6)	知的・発達障がいの診断名	7
3	精神障がい者調査結果	8
(1)	対象者の年齢	8
(2)	精神障がい者保健福祉手帳の等級・主な診断名	9
(3)	入院形態【入院患者】	10
(4)	病状の程度	10
4	発達障がい児・者調査結果	11
(1)	対象者の年齢	11
(2)	療育手帳の判定	11
(3)	精神障がい者保健福祉手帳の等級	12
(4)	発達障がいの診断の有無・主な診断名	13
5	難病患者調査結果	14
(1)	対象者の年齢	14
(2)	難病の疾患名	15
(3)	身体障がい者手帳の等級、主な障がいの部位	16

■単純集計表

身体障がい者調査	18
知的障がい者調査	28
身体・知的障がい児調査	38
精神障がい者入院患者調査	51
精神障がい者通院患者調査	57
発達障がい児・者調査	74
難病患者調査	85
事業者等状況調査	97

1 調査の概要

(1) 調査設計と回収結果

① 身体・知的障がい等

【今回 H25年度調査】

調査種別	調査対象	調査方法	標本数	有効回収数（回収率）	調査実施期間	
身体・知的障がい児・者実態調査	身体障がい者調査	市内在住の身体障がい者（18歳以上） 【層化無作為抽出】	郵送調査・訪問調査（視覚障がい、肢体不自由）	1,400人	849人（60.6%）	平成25年9月4日～10月11日
	知的障がい者調査	市内在住の知的障がい者（18歳以上） 【層化無作為抽出】	郵送調査	800人	474人（59.3%）	
	障がい児調査	市内在住の身体・知的障がい児（17歳以下） 【層化無作為抽出】	郵送調査	800人	455人（56.9%）	
	計			3,000人	1,778人（59.3%）	
発達障がい児・者実態調査	発達障がい者関係団体等に所属（利用）、もしくは特別支援学級や通級指導教室に通っている発達障がい児・者とその家族	団体や学校を通じた配布・回収	配布数（※） 866人	309人（35.7%）	平成25年9月4日～10月18日	
難病患者実態調査	福岡市内に居住する特定疾患医療受給者証所持者 【層化無作為抽出】	郵送調査・訪問調査（一部希望者）	1,000人	504人（50.4%）	平成25年9月4日～10月11日	
事業者等状況調査	市内の相談支援事業所、居宅介護等事業所、施設事業所、グループホーム・ケアホーム事業所、及び市の相談機関 【全数】	郵送調査	452事業所	390事業所（86.3%）	平成25年9月4日～10月11日	

（※）調査を依頼した各団体に所属する方（保護者も含む）を対象として配布した数。同一人物が複数の団体に重複している場合もあり、配布数＝配布した実人数ではないもの。

◆参考【前回 H22年度調査】

調査種別	調査対象	調査方法	標本数	有効回収数（回収率）	調査実施期間	
身体・知的障がい児・者実態調査	身体障がい者調査	市内在住の身体障がい者（18歳以上） 【層化無作為抽出】	郵送調査・訪問調査（視覚障がい、肢体不自由）	3,300人	2,179人（66.0%）	平成22年9月10日～10月13日
	知的障がい者調査	市内在住の知的障がい者（18歳以上） 【層化無作為抽出】	郵送調査	1,340人	871人（65.0%）	
	障がい児調査	市内在住の身体・知的障がい児（17歳以下） 【層化無作為抽出】	郵送調査	1,060人	740人（69.8%）	
	計			5,700人	3,790人（66.5%）	
発達障がい児・者実態調査	グループインタビュー対象団体等に所属（利用）、もしくは特別支援学級や通級指導教室に通っている発達障がい児・者とその家族	団体や学校を通じた配布・回収	配布数（※） 889人	350人（39.4%）	平成22年12月20日～平成23年1月17日	
事業者等状況調査	市内の相談支援事業所、居宅介護等事業所、施設事業所、グループホーム・ケアホーム事業所、及び市の相談機関 【全数】	郵送調査	394事業所	305事業所（77.4%）	平成22年10月18日～11月10日	

②精神障がい 【一次調査】 患者数調査

【今回 H25年度調査】

区分		一次調査			調査実施期間
		対象医療機関数 [か所]	回収数 [か所]	回収率	
合 計		129か所	116か所	89.9%	平成25年7月16日～ 8月28日
福岡都市圏に開設し、精神科を標榜している病院	計	42か所	41か所	97.6%	
	市内	25か所	24か所	96.0%	
	市外	17か所	17か所	100.0%	
福岡市内に開設し、精神科を標榜している診療所・クリニック等	市内	87か所	75か所	86.2%	

◆参考【前回 H22年度調査】

区分		一次調査			調査実施期間
		対象医療機関数 [か所]	回収数 [か所]	回収率	
合 計		119か所	101か所	84.9%	平成22年11月1日～ 11月12日
福岡都市圏に開設し、精神科を標榜している病院 (ただし、大学病院、総合病院等の大規模病院3か所は除く)	計	37か所	37か所	100.0%	
	市内	20か所	20か所	100.0%	
	市外	17か所	17か所	100.0%	
福岡市内に開設し、精神科を標榜している診療所・クリニック等	市内	82か所	64か所	78.0%	

【二次調査】 意識調査

【今回 H25年度調査】

		二次調査			調査実施期間
		標本数 (対象患者数) [人]	回収数 [人]	回収率	
合 計	計	3,000	2,009	67.0%	平成25年9月9日～ 10月31日
	入院	1,000	842	84.2%	
	外来	2,000	1,167	58.4%	
病 院	計	1,647	1,321	80.2%	
	入院	1,000	842	84.2%	
	外来	647	479	74.0%	
診療所等	計	1,353	688	50.8%	
	入院	-	-	-	
	外来	1,353	688	50.8%	

◆参考【前回 H22年度調査】

		二次調査			調査実施期間
		標本数 (対象患者数) [人]	回収数 [人]	回収率	
合 計	計	2,956	2,645	89.5%	平成22年12月6日～ 平成23年2月18日
	入院	1,448	1,354	93.5%	
	外来	1,508	1,291	85.6%	
病 院	計	1,970	1,811	91.9%	
	入院	1,448	1,354	93.5%	
	外来	522	457	87.5%	
診療所等	計	986	834	84.6%	
	入院	-	-	-	
	外来	986	834	84.6%	

2 身体・知的障がい児・者調査結果

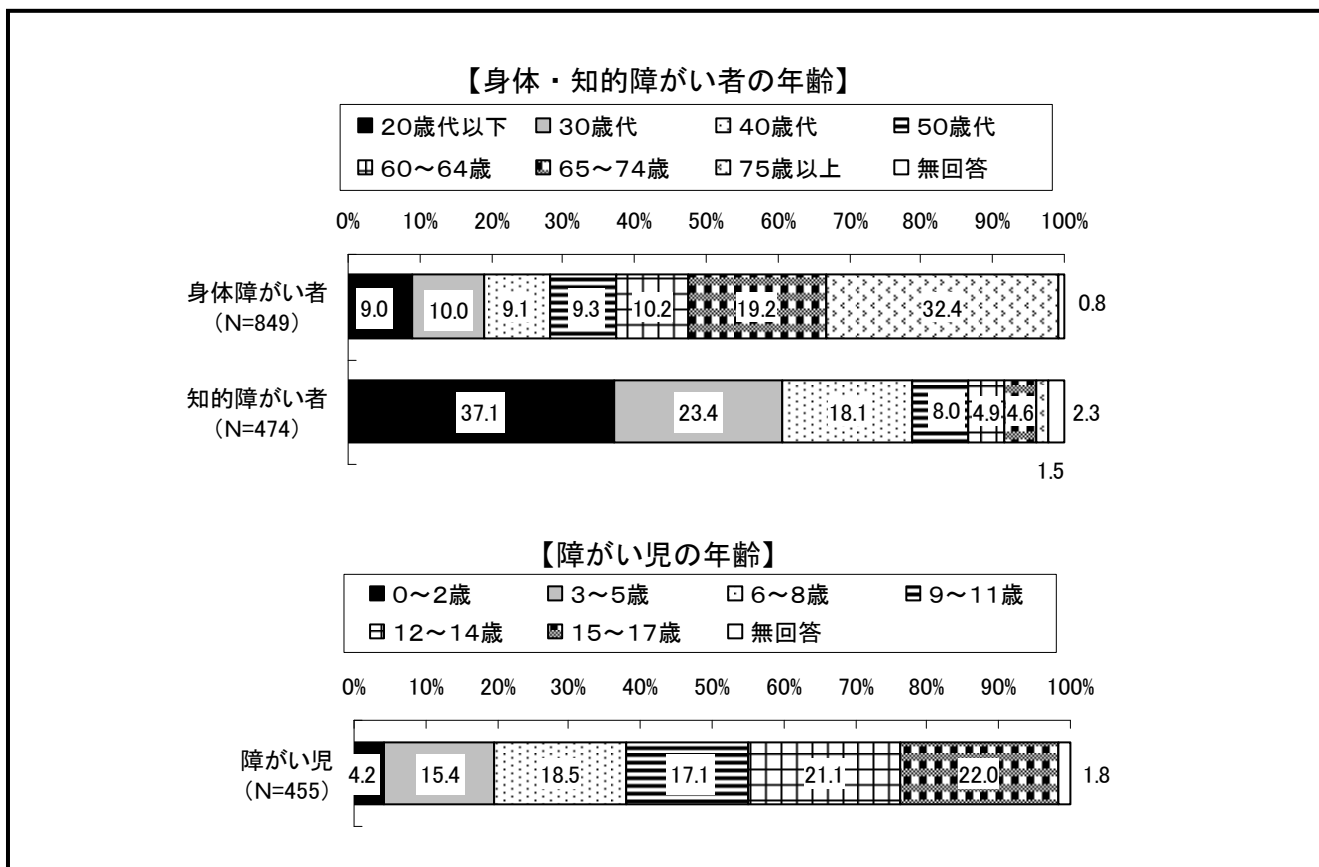
●調査結果の見方●

回答は、原則として各質問の調査数を基数（N）とした百分率（％）で表し、小数第2位を四捨五入している。このため、百分率の合計が100％にならない場合がある。

また、2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計が100％を超える場合がある。

(1) 対象者の年齢【身体・知的障がい児・者】

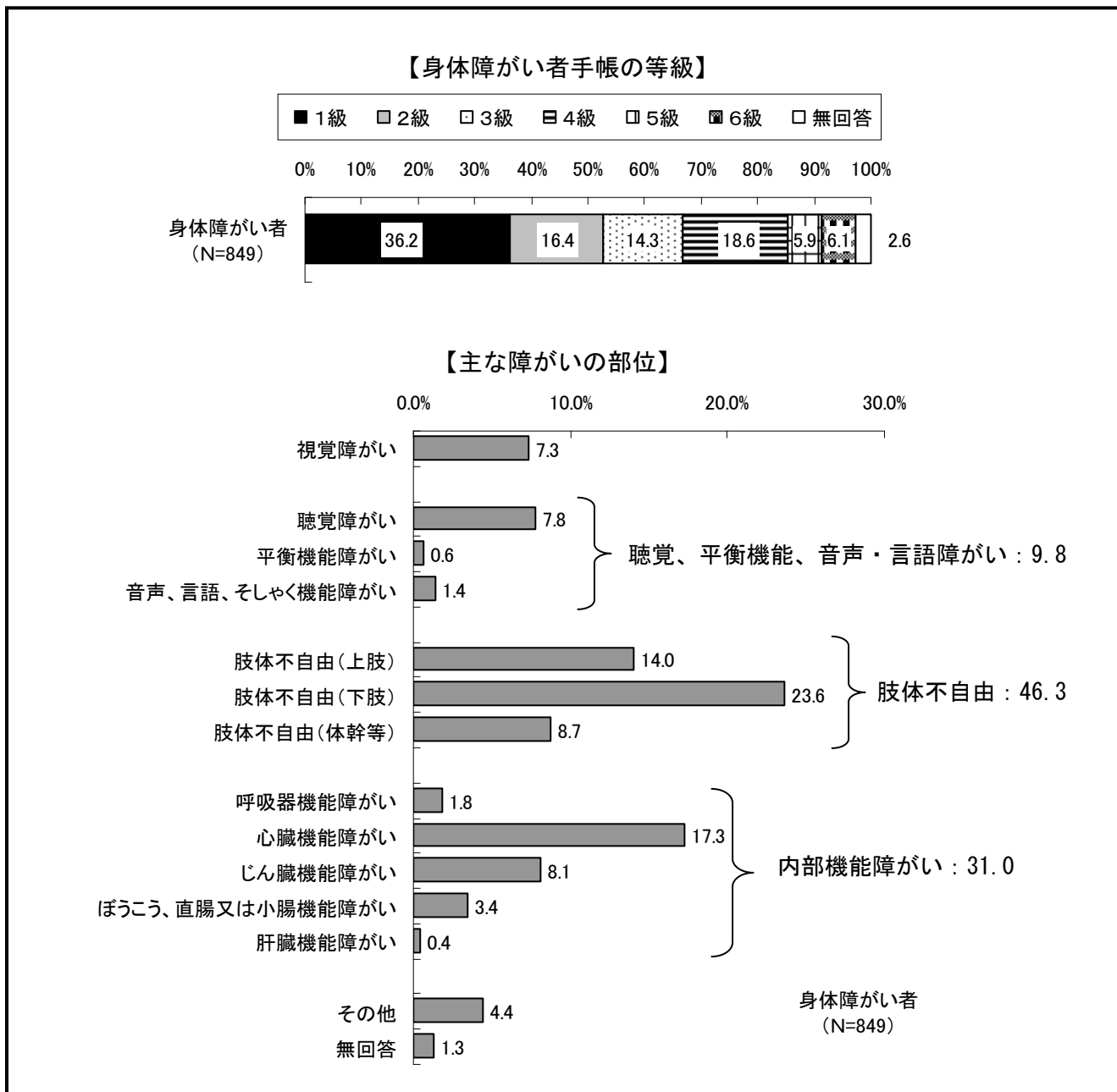
- 身体障がい者は、65歳以上の高齢者が5割強を占めている。また、知的障がい者は、「20歳代以下」が4割弱で最も多い。
- 障がい児は、「15～17歳」が2割強で最も多い。



- ◎ 対象者の年齢は、身体障がい者は「75歳以上」が3割強（32.4％）を占めて最も多く、次いで「65～74歳」（19.2％）となっており、これらをあわせた65歳以上の高齢者が5割強（51.6％）を占めている。
- ◎ 一方、知的障がい者は身体障がい者に比べて若い年齢層の割合が高く、「20歳代以下」が4割弱（37.1％）を占めて最も多く、次いで「30歳代」（23.4％）、「40歳代」（18.1％）となっている。
- ◎ 障がい児は「15～17歳」（22.0％）が最も多く、次いで「12～14歳」（21.1％）、「6～8歳」（18.5％）となっている。

(2) 身体障がい者手帳の等級、主な障がいの部位【身体障がい者】

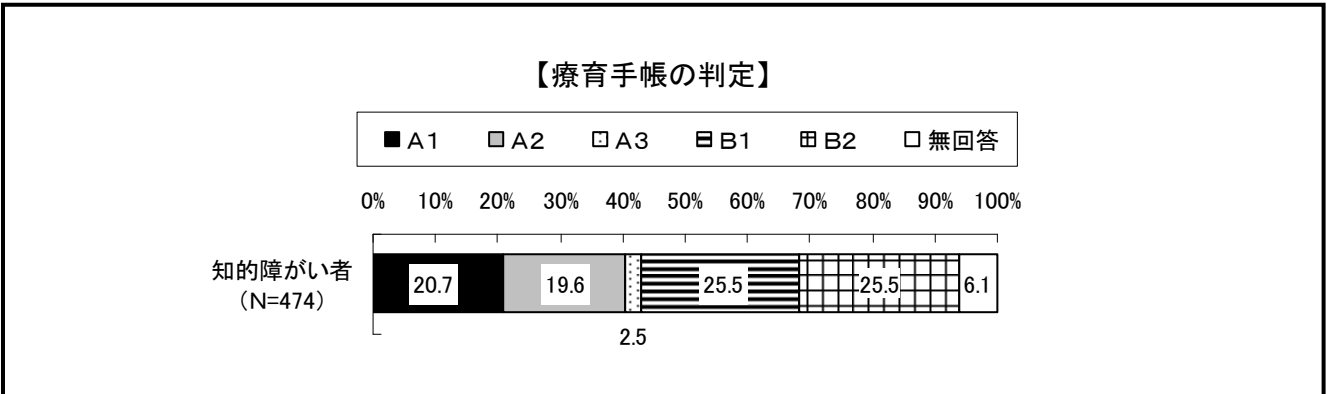
- 身体障がい者手帳「1級」が4割弱で最も多い。
- 主な障がいの部位は「肢体不自由」が半数弱を占める。



- ◎ 身体障がい者手帳の等級は、「1級」が4割弱(36.2%)を占めて最も多く、次いで「4級」(18.6%)、「2級」(16.4%)となっている。
- ◎ 主な障がいの部位(大分類)は、「肢体不自由」が半数弱(46.3%)を占めて最も多く、次いで「内部機能障がい」(31.0%)、「聴覚、平衡機能、音声・言語障がい」(9.8%)となっている。

(3) 療育手帳の判定【知的障がい者】

■ 療育手帳「B 1」、「B 2」が2割強で最も多い。

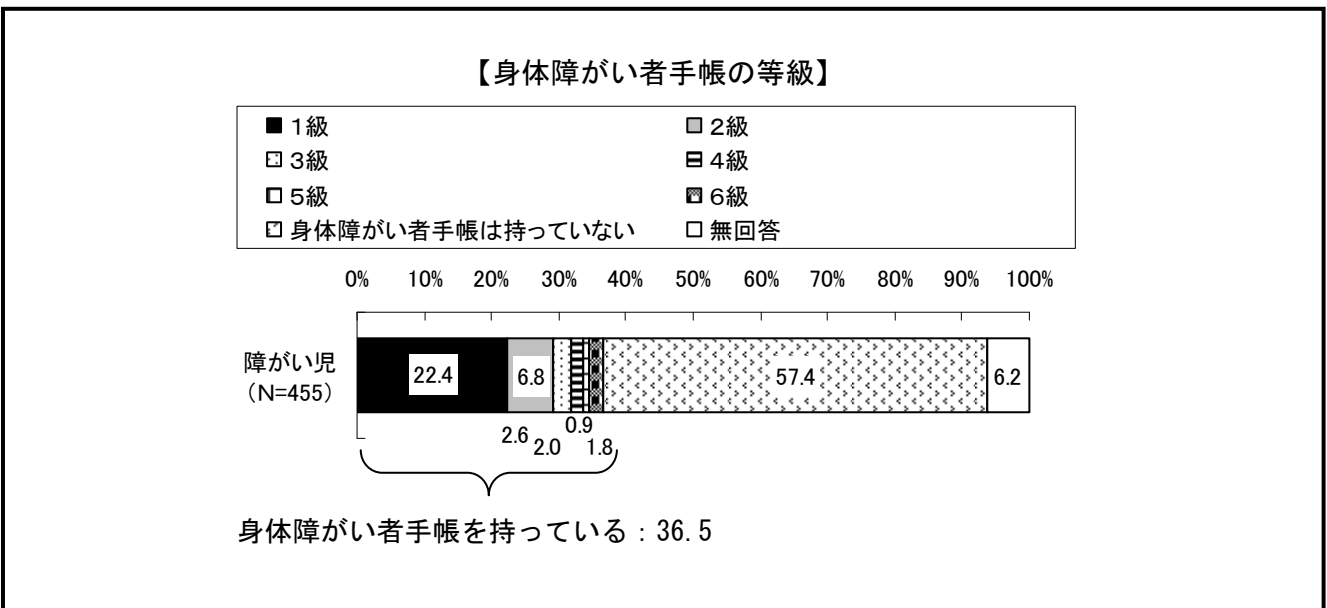


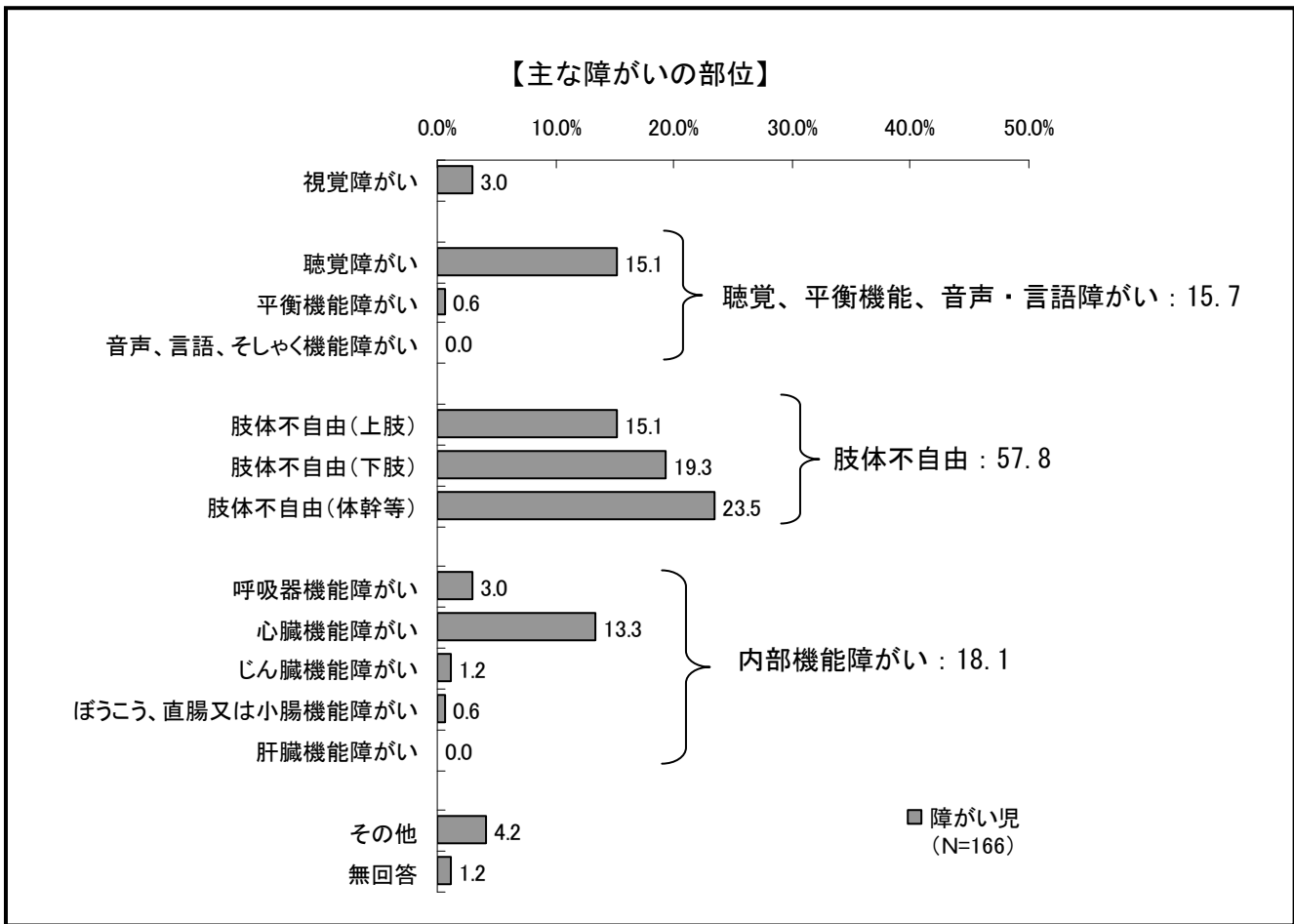
◎ 療育手帳の判定は、「B 1」、「B 2」（それぞれ 25.5%）が最も多く、次いで「A 1」（20.7%）となっている。

(4) 身体障がい者手帳の等級、主な障がいの部位【障がい児】

■ 「身体障がい者手帳は持っていない」が6割弱で最も多い。身体障がい者手帳を持っている障がい児は約4割。

■ 主な障がいの部位は「肢体不自由」が6割弱を占める。

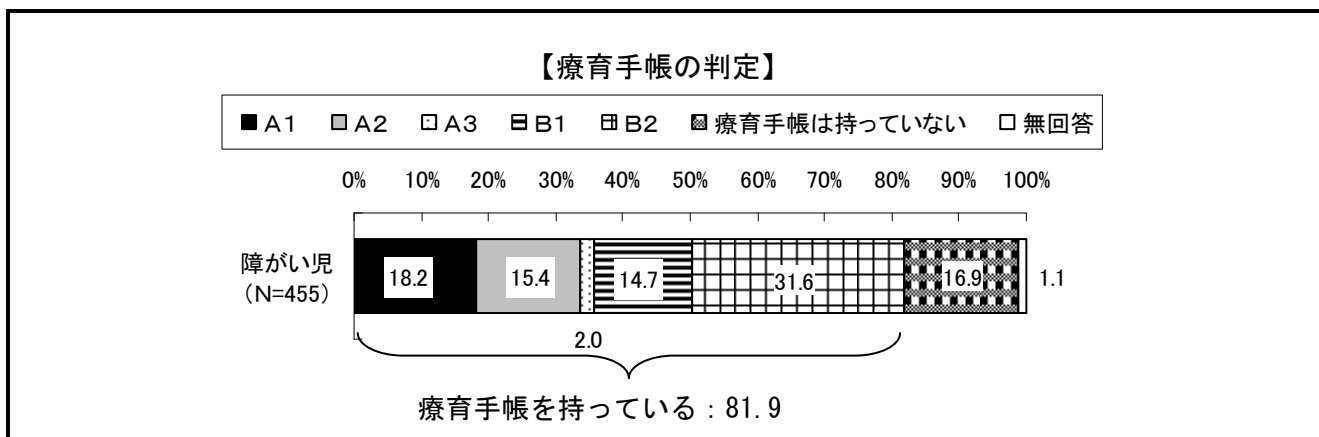




- ◎ 身体障がい者手帳の等級は、「身体障がい者手帳は持っていない」が6割弱（57.4%）を占めて最も多く、次いで「1級」（22.4%）、「2級」（6.8%）となっている。また、身体障がい者手帳を持っている障がい児は、4割弱（36.5%）である。
- ◎ 主な障がいの部位（大分類）は、「肢体不自由」が6割弱（57.8%）を占めて最も多く、次いで「内部機能障がい」（18.1%）、「聴覚、平衡機能、音声・言語障がい」（15.7%）となっている。

(5) 療育手帳の判定【障がい児】

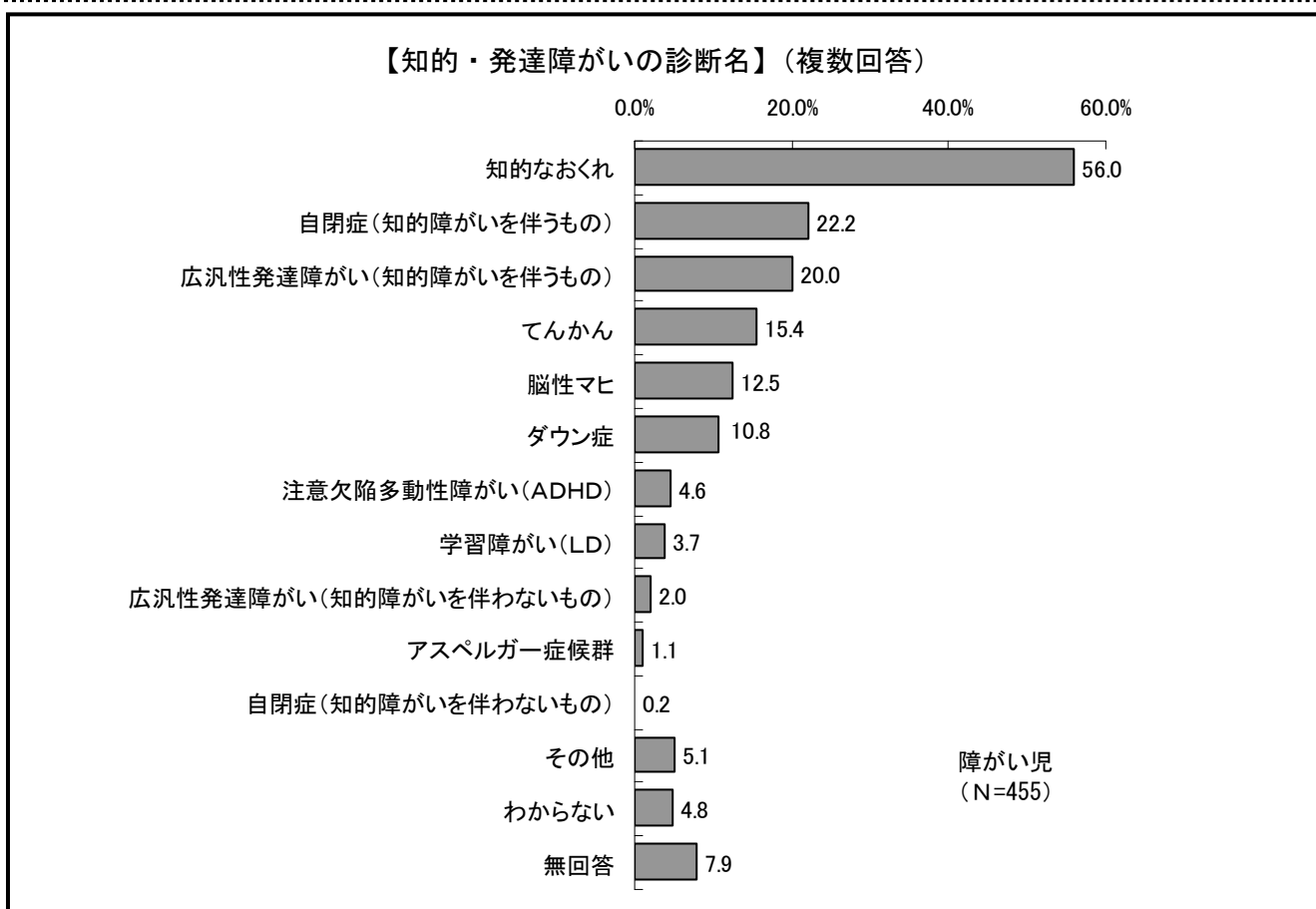
■ 療育手帳を持っている障がい児は8割強。



◎ 療育手帳の判定は、「B2」(31.6%)が最も多く、次いで「A1」(18.2%)、「療育手帳は持っていない」(16.9%)となっている。また、療育手帳を持っている障がい児は、8割強(81.9%)である。

(6) 知的・発達障がいの診断名

■ 知的・発達障がいの診断名は、「知的なおくれ」が6割弱で最も多い。

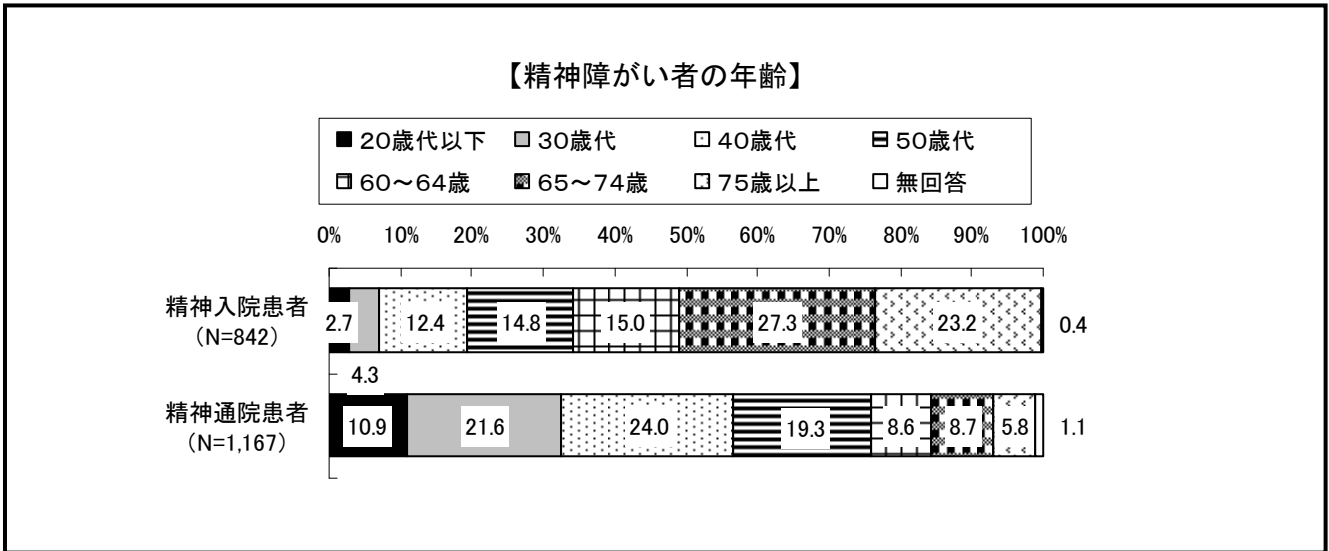


◎ 知的・発達障がいの診断名は、「知的なおくれ」(56.0%)が6割弱で最も多く、次いで「自閉症(知的障がいを伴うもの)」(22.2%)、「広汎性発達障がい(知的障がいを伴うもの)」(20.0%)となっている。

3 精神障がい者調査結果

(1) 対象者の年齢

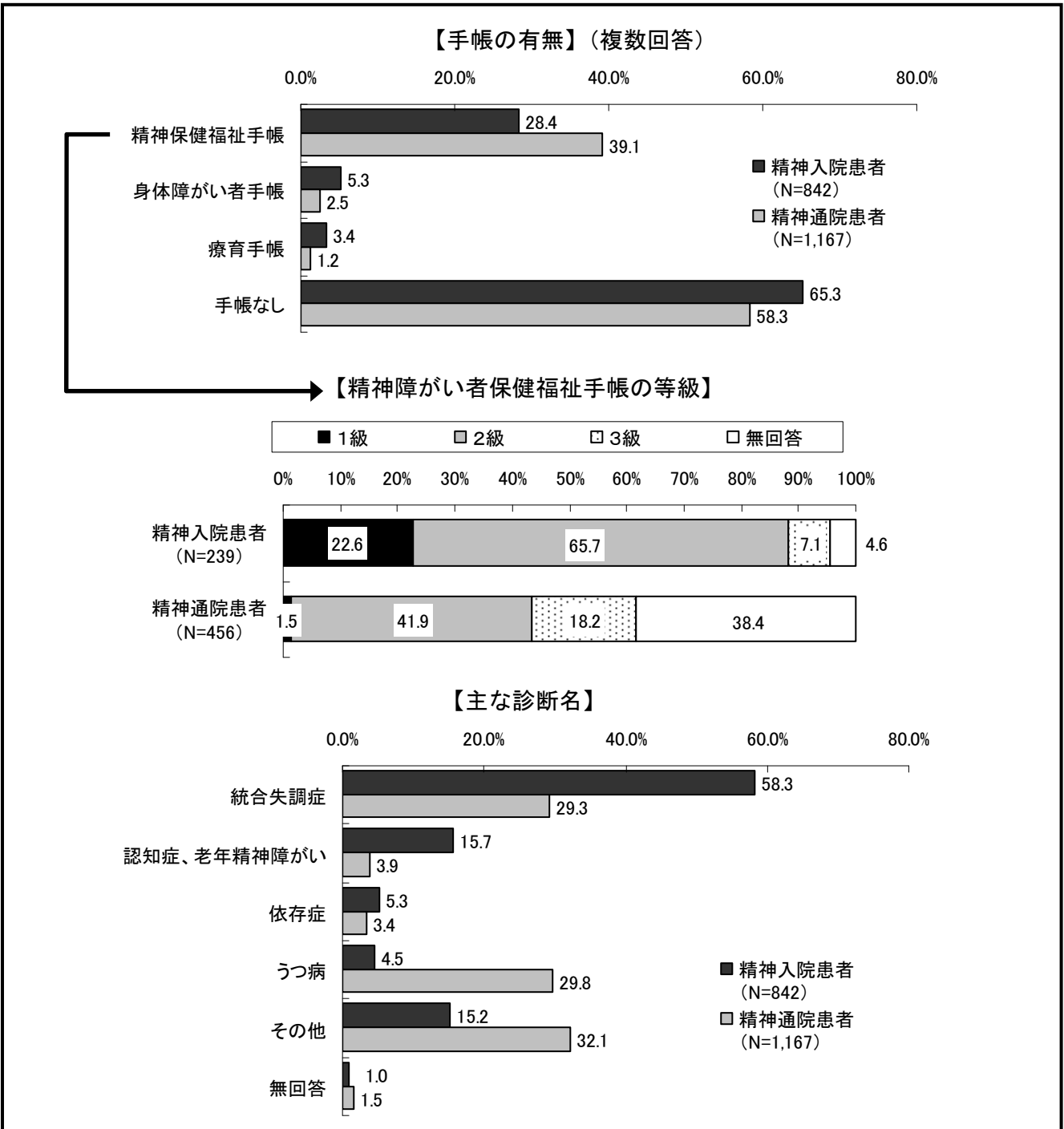
- 入院患者は、65歳以上が約半数。
- 通院患者は、40歳代が2割強で最も多い。



- ◎ 精神科の入院患者の年齢は、「65～74歳」（27.3%）が3割弱を占めて最も多く、次いで「75歳以上」（23.2%）となっており、これらをあわせた65歳以上の高齢者が約半数（50.5%）を占めている。
- ◎ 精神科の通院患者の年齢は、「40歳代」（24.0%）が2割強を占めて最も多く、次いで「30歳代」（21.6%）、「50歳代」（19.3%）となっている。入院患者に比べて、中年層の割合が高い。

(2) 精神障がい者保健福祉手帳の等級・主な診断名

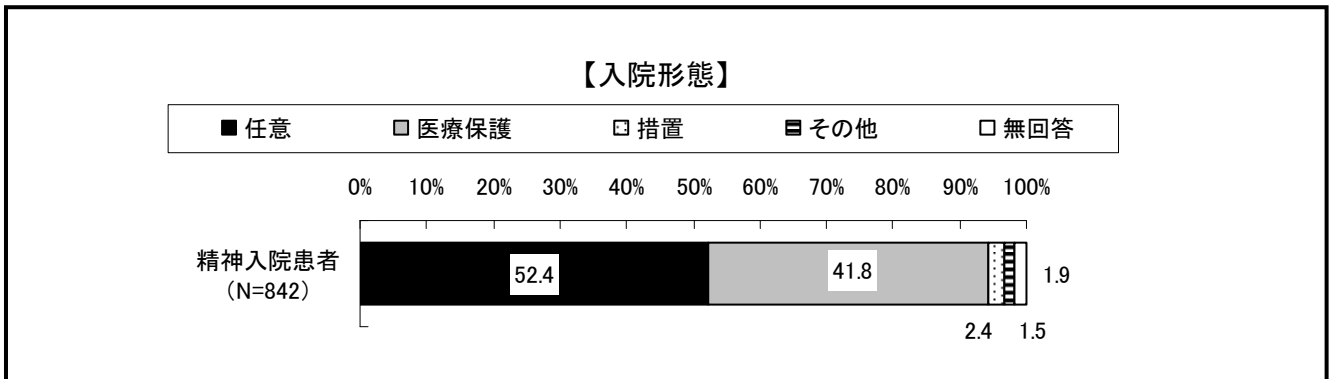
- 入院患者の3割弱、通院患者の4割が精神障がい者保健福祉手帳を持っている。
- 主な診断名は、入院患者は「統合失調症」が6割弱が多く、通院患者は「統合失調症」と「うつ病」がそれぞれ3割で多い。



- ◎ 精神障がい者保健福祉手帳について、精神科の入院患者では3割弱（28.4%）が手帳を持っている。そのうち「2級」（65.7%）が6割を超えて最も多く、次いで「1級」（22.6%）、「3級」（7.1%）となっている。
- ◎ 精神科の通院患者では4割（39.1%）が手帳を持っている。そのうち「2級」（41.9%）が4割強を占めて最も多く、次いで「3級」（18.2%）、「1級」（1.5%）となっている。
- ◎ 主な診断名は、入院患者では「統合失調症」が6割弱（58.3%）で最も多い。通院患者では「統合失調症」（29.3%）と「うつ病」（29.8%）がそれぞれ3割で多い。

(3) 入院形態【入院患者】

■ 入院形態は「任意」が過半数。

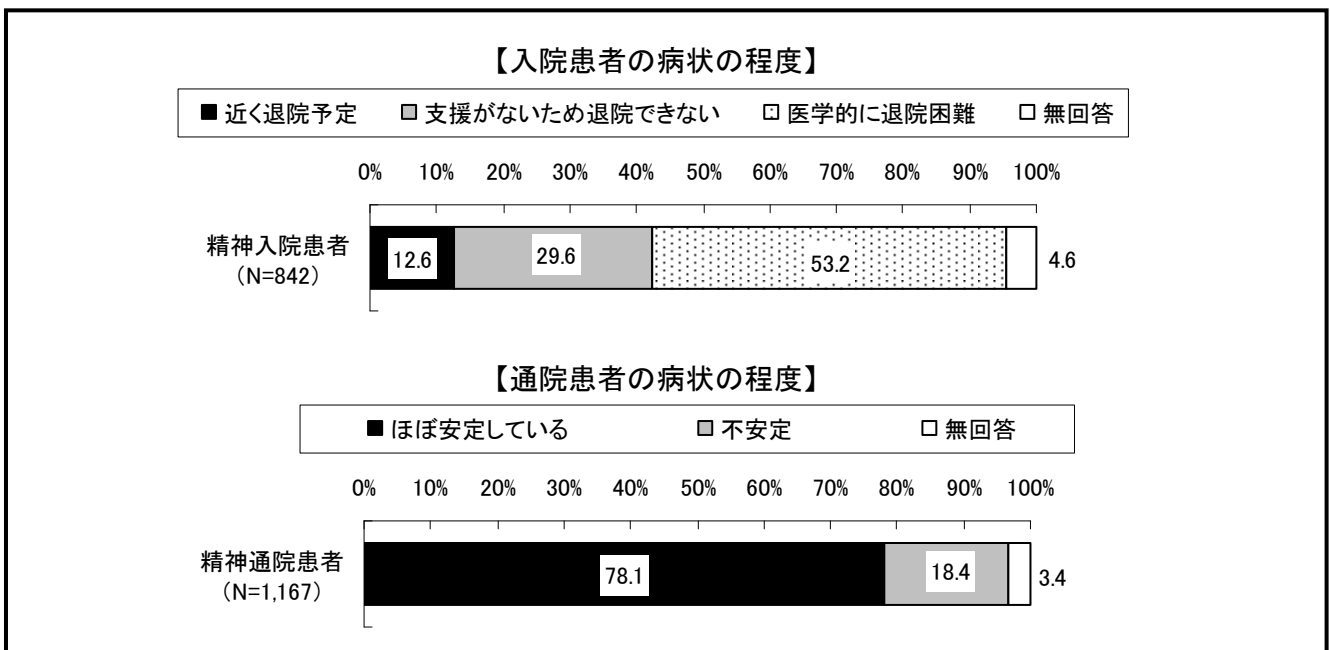


◎ 精神科の入院患者の入院形態については、「任意」(52.4%)が過半数で最も多く、次いで「医療保護」(41.8%)となっている。また、「措置」(2.4%)は1割に満たない。

(4) 病状の程度

■ 入院患者は「医学的に退院困難」な人が過半数。

■ 通院患者は「ほぼ安定している」人が約8割。



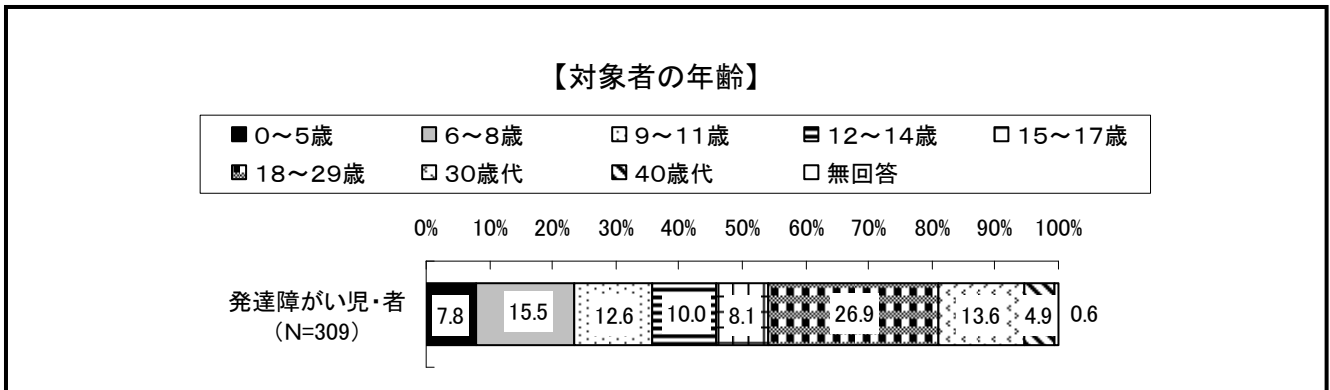
◎ 入院患者の病状の程度は、「医学的に退院困難」(53.2%)が過半数で最も多く、次いで「支援がないため退院できない」(29.6%)、「近く退院予定」(12.6%)となっている。

◎ 通院患者の病状の程度は、「ほぼ安定している」(78.1%)が約8割と大半を占めており、「不安定」(18.4%)は約2割となっている。

4 発達障がい児・者調査結果

(1) 対象者の年齢

■ 発達障がい者は、18～29歳が3割弱を占めている。また、17歳以下の発達障がい児は、5割強となっている。

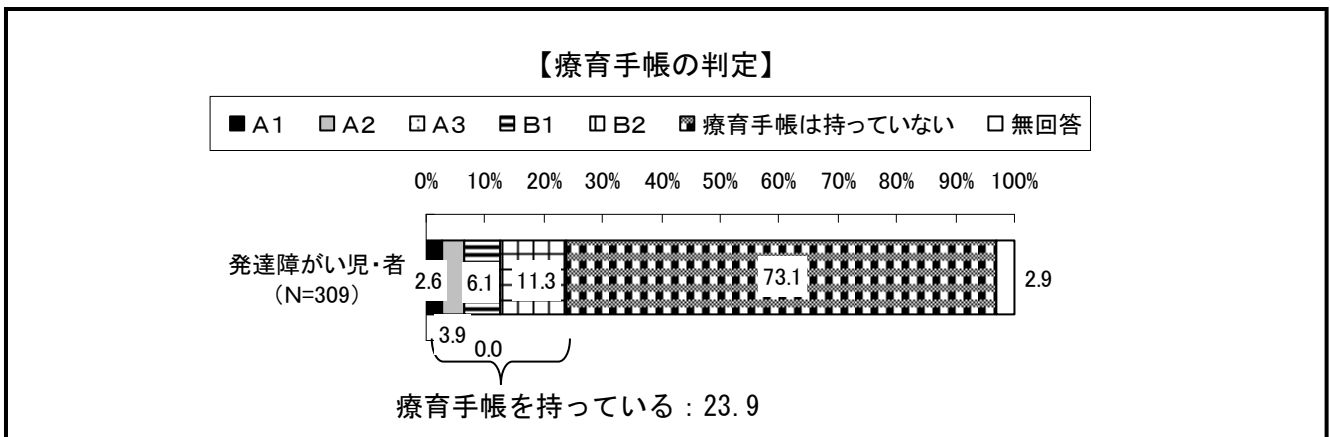


◎ 対象者の年齢は、「18～29歳」が3割弱(26.9%)を占めて最も多く、次いで「6～8歳」(15.5%)、「30歳代」(13.6%)となっている。

◎ 17歳以下の発達障がい児は5割強(54.0%)を占めている。

(2) 療育手帳の判定

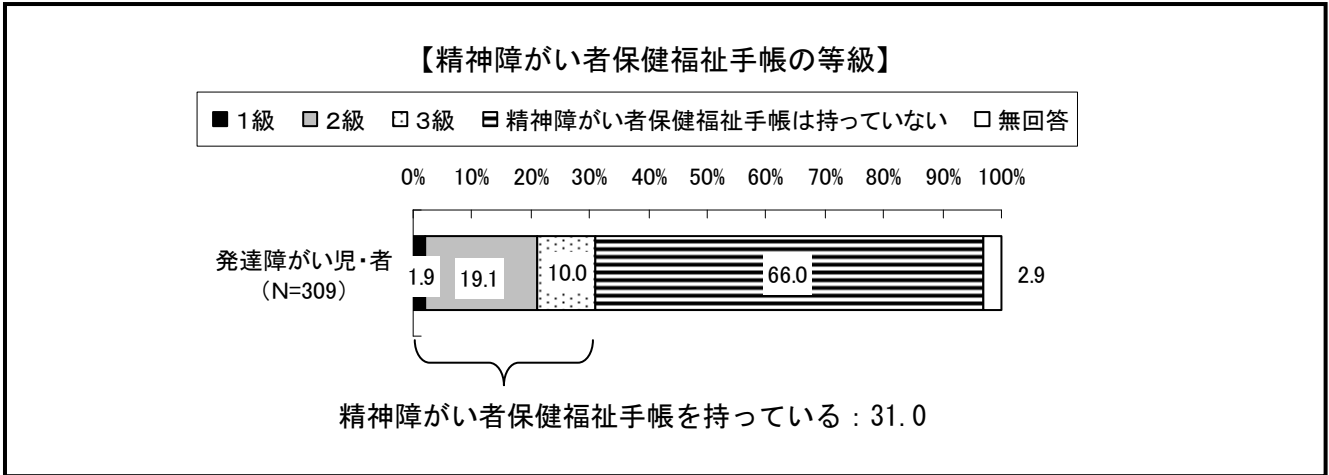
■ 療育手帳を持っていない発達障がい児・者が7割強。



◎ 療育手帳の判定は、「B2」(11.3%)が最も多く、次いで「B1」(11.3%)となっている。また、療育手帳を持っていない発達障がい児・者は、7割強(73.1%)である。

(3) 精神障がい者保健福祉手帳の等級

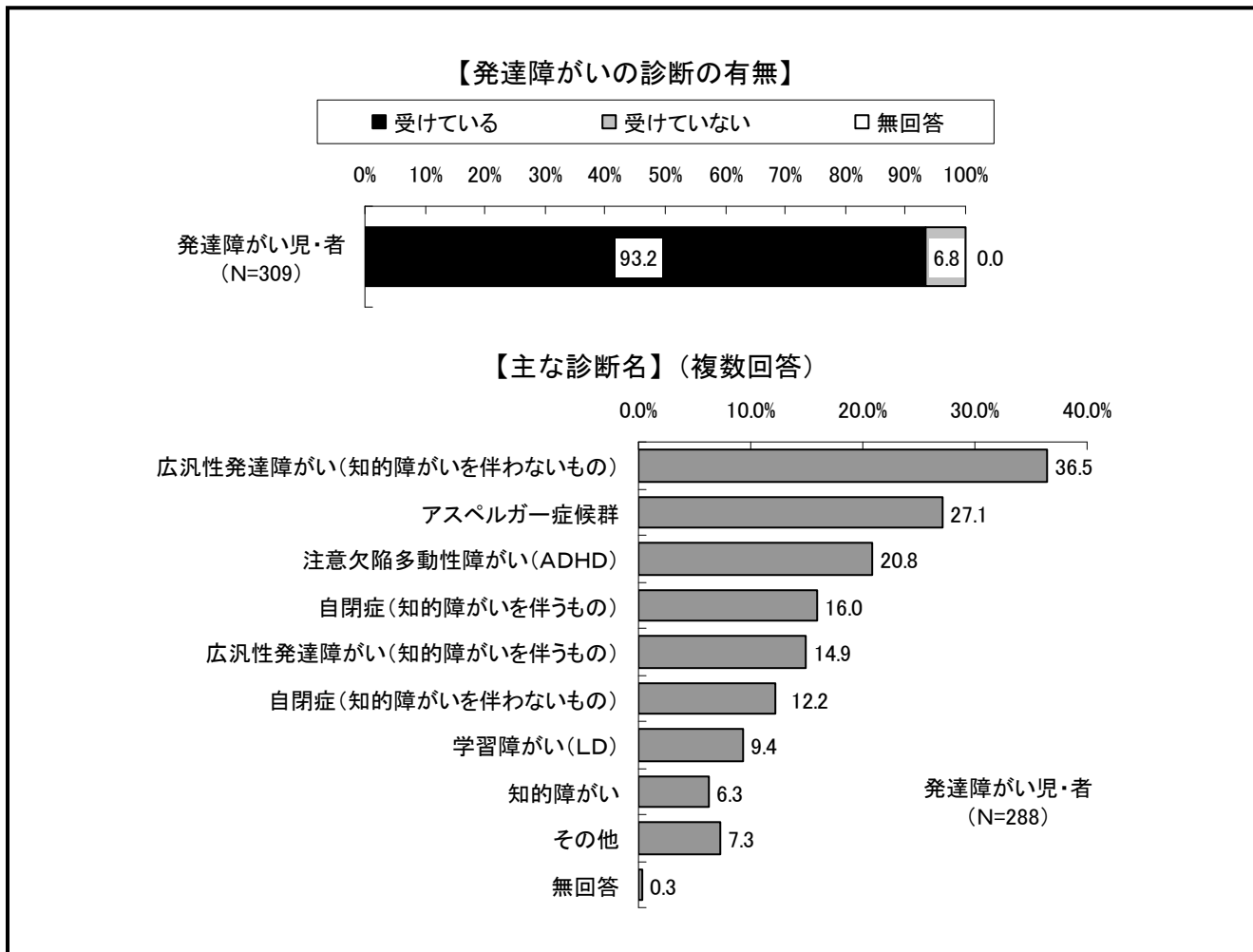
■ 発達障がい児・者は、精神障がい者保健福祉手帳を「持っていない」人が7割弱で最も多い。



◎ 精神障がい者保健福祉手帳の等級は、「2級」(19.1%)が最も多く、次いで「3級」(10.0%)、「1級」(1.9%)となっている。また、精神障がい者保健福祉手帳を持っていない発達障がい児・者は、7割弱(66.0%)である。

(4) 発達障がいの診断の有無・主な診断名

- 発達障がいの診断を「受けている」が9割強で大半を占めている。
- 主な診断名は、「広汎性発達障がい（知的障がいを伴わないもの）」が4割弱で最も多い。

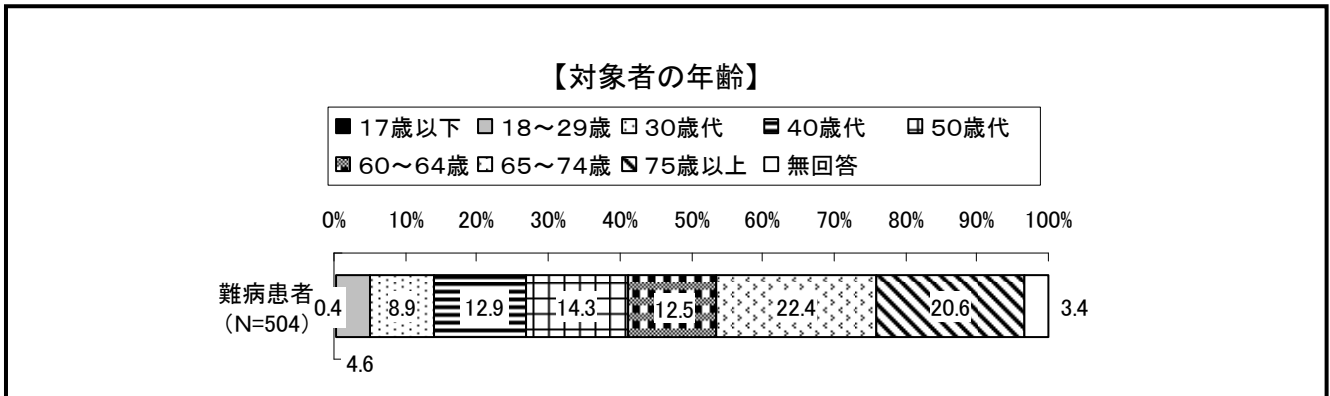


- ◎ 発達障がいの診断を受けている人が93.2%、受けていない人が6.8%となっている。
- ◎ 主な発達障がいの診断名は、「広汎性発達障がい（知的障がいを伴わないもの）」（36.5%）が4割弱で最も多く、次いで「アスペルガー症候群」（27.1%）、「注意欠陥多動性障がい（ADHD）」（20.8%）となっている。

5 難病患者調査結果

(1) 対象者の年齢

■ 難病患者は、65歳以上が4割強を占めている。



◎ 対象者の年齢は、「65～74歳」が2割強（22.4%）を占めて最も多く、次いで「75歳以上」（20.6%）となっており、これらをあわせた65歳以上の高齢者が4割強（43.0%）を占めている。

(2) 難病の疾患名

■ 難病については、潰瘍性大腸炎（疾患番号 12）が 76 名で最も多く、パーキンソン病（疾患番号 20③）が 42 名で続いている。

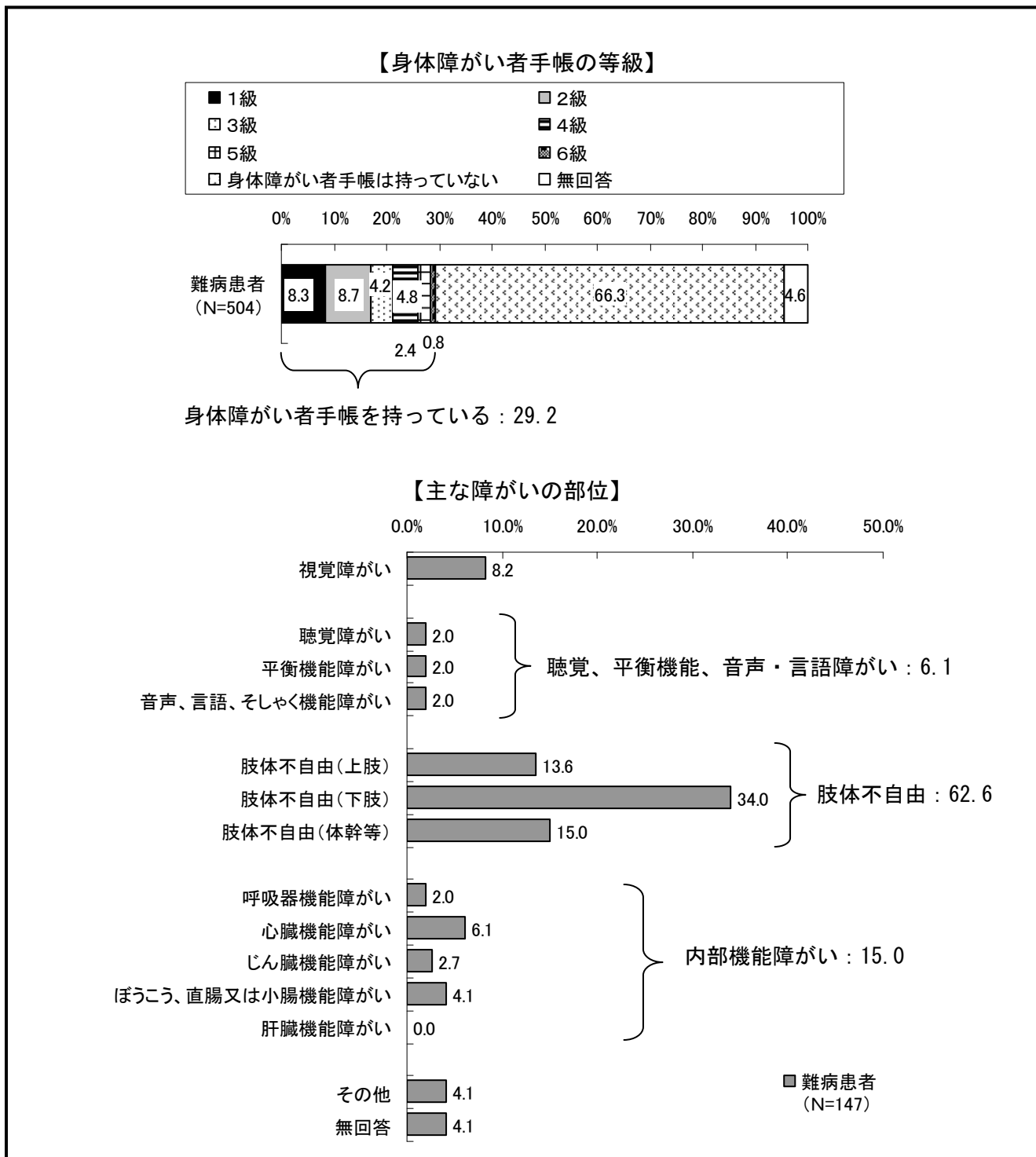
【難病の疾患名】

疾患番号	疾患名	回答者数
1	ベーチェット病	12
2	多発性硬化症	10
3	重症筋無力症	16
4	全身性エリテマトーデス(SLE)	36
5	スモン	-
6	再生不良性貧血	5
7	サルコイドーシス	9
8	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	3
9	強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	34
10	特発性血小板減少性紫斑病	12
11	結節性動脈周囲炎	3
12	潰瘍性大腸炎	76
13	大動脈炎症候群(高安動脈炎)	5
14	ビュルガー病(バージャー病)	2
15	天疱瘡	5
16	脊髄小脳変性症	22
17	クローン病	22
18	難治性肝炎のうち劇症肝炎	-
19	悪性関節リウマチ	2
20	パーキンソン病関連疾患	21
①	進行性核上性麻痺	3
②	大脳皮質基底核変性症	2
③	パーキンソン病	42
21	アミロイドーシス	-
22	後縦靭帯骨化症	25
23	ハンチントン病	-
24	モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	13
25	ウェゲナー肉芽腫症	1
26	特発性拡張型(うっ血型)心筋症	8
27	多系統萎縮症	2
①	線条体黒質変性症	-
②	オリブ橋小脳萎縮症	6
③	シャイ・ドレーガー症候群	1
28	表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	1
29	膿疱性乾癬	-

疾患番号	疾患名	回答者数
30	広範脊柱管狭窄症	5
31	原発性胆汁性肝硬変	19
32	重症急性膵炎	-
33	特発性大腿骨頭壊死症	12
34	混合性結合組織病	6
35	原発性免疫不全症候群	-
36	特発性間質性肺炎	5
37	網膜色素変性症	17
38	プリオン病	-
①	クワイツフェルト・ヤコブ病	-
②	ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病	-
③	致死性家族性不眠症	-
39	肺動脈性肺高血圧症	3
40	神経線維腫症	1
41	亜急性硬化性全脳炎(SSPE)	-
42	バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	-
43	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	2
44	ライソゾーム病	-
①	ファブリー病	-
②	ライソゾーム病	-
45	副腎白質ジストロフィー	-
46	原発性高脂血症(家族性高コレステロール血症(ホモ接合体))	-
47	脊髄性筋萎縮症	-
48	球脊髄性筋萎縮症	-
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	3
50	肥大型心筋症	-
51	拘束型心筋症	-
52	ミトコンドリア病	1
53	リンパ管筋腫症(LAM)	-
54	重症多形滲出性紅斑(急性期)	-
55	黄色靭帯骨化症	1
56	間脳下垂体機能障害(PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	8
	その他	2
	無回答	20

(3) 身体障がい者手帳の等級、主な障がいの部位

- 難病患者は、身体障がい者手帳を「持っていない」が7割弱を占める。
- 難病患者の主な障がいの部位は「肢体不自由」が6割強を占める。



- ◎ 難病患者の身体障がい者手帳の等級は、「2級」が8.7%で最も多く、次いで「1級」が8.3%、4級が4.8%、3級が4.2%となっているが、いずれも1割に満たない。一方、「身体障がい者手帳は持っていない」は7割弱(66.3%)となっている。
- ◎ 主な障がいの部位(大分類)は、「肢体不自由」が6割強(62.6%)を占めて最も多く、次いで「内部機能障がい」(15.0%)、「視覚障がい」(8.2%)となっている。

単 純 集 計 表

【身体障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

◆身体障がい者調査

調査数	障がいの状況			調査数	問1 性別		
	身体障がいのみ	その他重複障がい	無回答		男性	女性	無回答
849	715	134	-	849	417	428	4
100.0	84.2	15.8	-	100.0	49.1	50.4	0.5

調査数	問2 年齢									調査数	問2 年齢(2区分)			調査数	問2 年齢		
	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	65歳代	75歳以上	無回答	64歳以下		65歳以上	無回答	平均		最小値	最大値	
849	76	85	77	79	87	163	275	7	849	404	438	7	842	61.75	18.00	103.00	
100.0	9.0	10.0	9.1	9.3	10.2	19.2	32.4	0.8	100.0	47.6	51.6	0.8	100.0				

調査数	問3 居住地区							
	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	無回答
849	188	117	80	154	72	117	117	4
100.0	22.1	13.8	9.4	18.1	8.5	13.8	13.8	0.5

調査数	問4 身体障がい者手帳の等級(集約)				調査数	問4 身体障がい者手帳の等級							調査数	問5 主な障がいの部位(集約)					
	重度(1・2級)	中度(3・4級)	軽度(5・6級)	無回答		1級	2級	3級	4級	5級	6級	無回答		視覚障がい	聴覚・言語障がい	聴覚・平衡機能、音声障がい	肢体不自由	内部機能障がい	その他
849	446	279	102	22	849	307	139	121	158	50	52	22	849	62	83	393	263	37	11
100.0	52.5	32.9	12.0	2.6	100.0	36.2	16.4	14.3	18.6	5.9	6.1	2.6	100.0	7.3	9.8	46.3	31.0	4.4	1.3

調査数	問5 主な障がいの部位													
	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、しゃやく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	腸ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他
849	62	66	5	12	119	200	74	15	147	69	29	3	37	11
100.0	7.3	7.8	0.6	1.4	14.0	23.6	8.7	1.8	17.3	8.1	3.4	0.4	4.4	1.3

【身体障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問6 重複障がいの部位														
	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、そしゃく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	腸機能障がい	ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他	主な障がい以外はない
849	29	41	29	53	79	158	47	20	27	26	20	13	51	498	10
100.0	3.4	4.8	3.4	6.2	9.3	18.6	5.5	2.4	3.2	3.1	2.4	1.5	6.0	58.7	1.2

調査数	問7 療育手帳の判定							調査数	問8 精神障がい者保健福祉手帳の等級				
	A1	A2	A3	B1	B2	療育手帳は持っていない	無回答		1級	2級	3級	精神障がい者保健福祉手帳は持っていない	無回答
849	48	19	9	7	4	579	183	849	30	14	10	607	188
100.0	5.7	2.2	1.1	0.8	0.5	68.2	21.6	100.0	3.5	1.6	1.2	71.5	22.1

調査数	問9 住まいの形態							調査数	問10(1) 同居家族の人数						
	自分や家族の持ち家	民間の借家や賃貸アパート・マンション等	市営・県営住宅、公社・公団住宅	グループホーム・ケアホーム	その他	無回答	1人		2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答	
849	441	219	123	35	26	5	849	205	309	178	97	35	15	10	
100.0	51.9	25.8	14.5	4.1	3.1	0.6	100.0	24.1	36.4	21.0	11.4	4.1	1.8	1.2	

調査数	問10(2) 同居者										調査数	世帯の状況							
	父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	グループホーム等の共同生活者	その他	同居者はいない(一人暮らし)	無回答		一人暮らし	夫婦のみ	二世帯同居(親と本人)	二世帯同居(子と本人)	三世帯同居	その他	グループホーム・ケアホーム	無回答
849	97	149	8	391	251	67	35	34	170	9	849	170	219	134	236	22	24	35	9
100.0	11.4	17.6	0.9	46.1	29.6	7.9	4.1	4.0	20.0	1.1	100.0	20.0	25.8	15.8	27.8	2.6	2.8	4.1	1.1

調査数	問11 主な介助者										
	父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	サヘルビス事業者(ホームヘルパーなど)	その他	が世話をしてもらう必要はない	無回答
849	4	87	2	211	81	8	5	64	39	312	36
100.0	0.5	10.2	0.2	24.9	9.5	0.9	0.6	7.5	4.6	36.7	4.2

【身体障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問11-1 主な介助者の年齢								調査数	問11-1 主な介助者の年齢			調査数	問12 世帯の課税状況			
	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上	無回答		平均	最小値	最大値		市民税非課税	市民税課税	わからない	無回答
398	4	22	55	74	55	109	61	18	380	61.10	16.00	92.00	849	312	350	129	58
100.0	1.0	5.5	13.8	18.6	13.8	27.4	15.3	4.5	100.0				100.0	36.7	41.2	15.2	6.8

調査数	問13 主な生活費							調査数	問14 主な日中の過ごし方							
	自分の年金や手当	入 自分の就労等による収	家族の年金や手当	入 家族の就労等による収	生活保護	その他	無回答		社員・従業員として働いている	作業所や福祉施設で働いている	介護や訓練を受けるため施設に通っている	学校に通っている	仲間同士の集まり等に 参加している	自宅で過ごしている	その他	無回答
849	382	115	96	142	66	22	26	849	176	31	71	11	36	432	65	27
100.0	45.0	13.5	11.3	16.7	7.8	2.6	3.1	100.0	20.7	3.7	8.4	1.3	4.2	50.9	7.7	3.2

調査数	問15 外出時に必要な介助					調査数	問16 外出の頻度						
	家族の介助	ガイドヘルパーの介助	その他	介助は できない (一人 で外出 できる)	無回答		週に4回以上	週に3回	週に2回	週に1回	月に1～2回	外出しない	無回答
849	244	45	34	484	42	849	371	147	100	71	80	53	27
100.0	28.7	5.3	4.0	57.0	4.9	100.0	43.7	17.3	11.8	8.4	9.4	6.2	3.2

調査数	問16-1 主な外出先													
	仕事	通所施設等	学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	無回答
769	165	119	17	480	74	66	80	493	42	83	153	184	41	27
100.0	21.5	15.5	2.2	62.4	9.6	8.6	10.4	64.1	5.5	10.8	19.9	23.9	5.3	3.5

調査数	問16-2 外出時の移動手段									
	自家用車	タクシー	地下鉄	JR・西鉄電車	バス	自転車・バイク	車いす	徒歩のみ	その他	無回答
769	378	208	229	157	326	105	57	143	60	14
100.0	49.2	27.0	29.8	20.4	42.4	13.7	7.4	18.6	7.8	1.8

【身体障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問17 外出の回数を増やしたいところ・新たに外出したいところ														
	仕事	通所施設等	学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	特にない	無回答
849	44	28	3	162	108	122	102	75	36	303	177	154	27	245	49
100.0	5.2	3.3	0.4	19.1	12.7	14.4	12.0	8.8	4.2	35.7	20.8	18.1	3.2	28.9	5.8

調査数	問18 外出時に不便や困難を感じること																		
	歩道がない道路に危険を感じる	歩道に段差が多い	設備が少ない	視覚障がい者用の信号機、点字ブロックなどの	信号の変化がわかりにくく、危険を感じる	障がい者が安心して利用できる交通機関が少ない	障がい者用の駐車場が少ない	障がい者用トイレが少ない	エレベーター、エスカレーターが設置されていない	エレベーターや障がい者用トイレなどの案内標識が少ない	道路に自転車などの障害物が多い	外出に必要な情報が得られない	付き添いをしてくれる人がいない	困った時、まわりの人が助けてくれない	まわりの人の目が気になる	外出に経費がかかりすぎ	その他	特にない	無回答
849	263	346	21	50	119	140	129	94	57	216	25	50	23	50	112	72	154	46	
100.0	31.0	40.8	2.5	5.9	14.0	16.5	15.2	11.1	6.7	25.4	2.9	5.9	2.7	5.9	13.2	8.5	18.1	5.4	

調査数	問19 スポーツの頻度					調査数	問19-1 スポーツをしていない理由									
	週3回以上	週1〜2回程度	1ヶ月に1回程度	何もしていない	無回答		年齢的に困難であるため	障がい・病気が重い	利用施設が近くにない	指導者がいないため	興味がないため	費用がかかりすぎる	その他	無回答		
849	118	181	46	470	34	516	107	227	63	27	89	34	86	25		
100.0	13.9	21.3	5.4	55.4	4.0	100.0	20.7	44.0	12.2	5.2	17.2	6.6	16.7	4.8		

調査数	問20 利用しているコミュニケーション支援														調査数	問21 コミュニケーションで困っていること		
	手話通訳者の派遣	要約筆記者の派遣	点字による支援(点訳)	音声による支援(音訳)	触手話や指点字による支援	代筆や代読による支援	イラストや単語を指差して意思を伝える方法による支援	情報・意思伝達機器による支援	わかりやすい日本語の使用	継続して関わることや人による支援	その他	何も利用していない	無回答	ある		ない	無回答	
849	12	4	2	14	1	30	5	12	27	83	25	619	63	849	128	626	95	
100.0	1.4	0.5	0.2	1.6	0.1	3.5	0.6	1.4	3.2	9.8	2.9	72.9	7.4	100.0	15.1	73.7	11.2	

調査数	問22 就労形態										調査数	問22 就労状況		
	自営業主	家族従事者	正規の社員・従業員	臨時・日雇、パート	派遣社員	内職	施設で働いている	将来、企業等で働いた	無回答	就労している		就労していない	無回答	
221	36	17	95	53	4	2	13	1	-	849	220	629	-	
100.0	16.3	7.7	43.0	24.0	1.8	0.9	5.9	0.5	-	100.0	25.9	74.1	-	

【身体障がい者調査 単純集計表】
 (単位: 上段=実数、下段=%)

調査数	問23 仕事を探した方法															
	ハローワークからのあっせん	た	障がい者就労支援センターに支援してもらった	地域障害者職業センターに支援してもらった	学校、各種学校の紹介	職業能力開発施設の紹介	職業能力開発校など職業施設(就労移行支援事業所等)に支援してもらった	施設(就労移行支援事業所等)に支援してもらった	求人誌等で自分で探し	家族、親せきの紹介	た	家族・親せきなどの経営する会社・店で働いた	知り合いの紹介	障がい者団体の紹介	起業した	その他
221	46	9	4	25	2	2	40	6	26	25	4	11	38	16		
100.0	20.8	4.1	1.8	11.3	0.9	0.9	18.1	2.7	11.8	11.3	1.8	5.0	17.2	7.2		

調査数	問24 月収(手取り額)													問25 仕事上の困りごとや心配なこと等		
	3,000円未満	3,000円～5,000円未満	5,000円～1万円未満	1万円～3万円未満	3万円～5万円未満	5万円～10万円未満	10万円～15万円未満	15万円～20万円未満	20万円～30万円未満	30万円以上	収入はない	無回答	調査数	ある	ない	無回答
221	5	2	6	3	12	36	54	33	37	20	8	5	221	94	120	7
100.0	2.3	0.9	2.7	1.4	5.4	16.3	24.4	14.9	16.7	9.0	3.6	2.3	100.0	42.5	54.3	3.2

調査数	問26 働いたことがない理由							調査数	問27 仕事をやめた原因							
	婚・家庭の事情(家事・子育てなど)のため	求職中のため	障がい・病気が重いため	職種や通勤手段がないため	障がい・病気があったため	高齢であるため	その他		無回答	障がい・病気が重いため	障がい・病気があったため	職場や通勤経路のバリアフリー化が進んでいないため	職場の人間関係が上手にできなかったため	仕事内容が自分には向いていないため	仕事内容が上手にこなさなかったため	職場で必要な支援を受けられなかったため
215	42	5	99	20	69	20	-	287	173	4	19	10	34	15	104	-
100.0	19.5	2.3	46.0	9.3	32.1	9.3	-	100.0	60.3	1.4	6.6	3.5	11.8	5.2	36.2	-

調査数	問28 障がい者の就労に対する社会の理解度							調査数	問28-1 障がい者の就労に対して理解があると思わない理由												
	とてもあると思う	ある程度あると思う	あまりあると思わない	あると思わない	わからない	無回答	無回答		用障がい者の働く場(雇機会)が少ないため	情報提供が進んでいないため	障がい者が働くための相談機関が少ないため	障がい者が働くための相談機関が少ないため	障がい者が働くための相談機関が少ないため	障がい者が働くための相談機関が少ないため	障がい者が働くための相談機関が少ないため	障がい者が働くための相談機関が少ないため	障がい者が働くための相談機関が少ないため	障がい者が働くための相談機関が少ないため	障がい者が働くための相談機関が少ないため	障がい者が働くための相談機関が少ないため	障がい者が働くための相談機関が少ないため
849	17	253	187	108	200	84	295	190	105	85	65	83	128	155	44	26	9				
100.0	2.0	29.8	22.0	12.7	23.6	9.9	100.0	64.4	35.6	28.8	22.0	28.1	43.4	52.5	14.9	8.8	3.1				

調査数	問29 障がい者の就労支援として必要なこと															
	工賃(収入)の増加	在宅勤務	短時間勤務などの労働(作業)時間の配慮	調子の悪いときに休みを取りやすくする	配置転換などの人事管理面	通院時間の確保・服薬管理	仕事(作業)の内容の簡略	仕事(作業)上の援助や本	職場復帰のための訓練機会	職業生活・生活全般に関する相談支援の充実	職業生活・生活全般に関する相談支援の充実	職業生活・生活全般に関する相談支援の充実	職業生活・生活全般に関する相談支援の充実	職業生活・生活全般に関する相談支援の充実	職業生活・生活全般に関する相談支援の充実	職業生活・生活全般に関する相談支援の充実
849	169	260	246	289	118	229	106	90	123	121	170	49	227			
100.0	19.9	30.6	29.0	34.0	13.9	27.0	12.5	10.6	14.5	14.3	20.0	5.8	26.7			

【身体障がい者調査 単純集計表】
(単位: 上段=実数、下段=%)

調査数	問30 就労意向			調査数	問30-1 希望する就労形態								
	働きたい(働き続けた)	働きたくない	無回答		自営業主	家族従事者	正規の社員・従業員	臨時・日雇、パート	派遣社員	内職	模倣作業所等	施設で働きたい(就労継続支援事業所・小規	無回答
849	336	318	195	336	54	16	138	57	1	27	37	6	
100.0	39.6	37.5	23.0	100.0	16.1	4.8	41.1	17.0	0.3	8.0	11.0	1.8	

調査数	問31-1 現在利用しているサービス																				
	居宅介護	短期入所	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福祉電話の貸与	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当	福岡市重度心身障がい	いずれも利用していない	無回答
849	83	44	19	64	31	2	8	11	35	27	70	134	274	196	113	7	24	175	160	104	
100.0	9.8	5.2	2.2	7.5	3.7	0.2	0.9	1.3	4.1	3.2	8.2	15.8	32.3	23.1	13.3	0.8	2.8	20.6	18.8	12.2	

調査数	問31-2 役に立ったと思うサービス																				
	居宅介護	短期入所	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福祉電話の貸与	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当	福岡市重度心身障がい	無回答	
585	80	49	25	76	35	5	10	13	38	35	76	136	265	196	119	11	27	180	31		
100.0	13.7	8.4	4.3	13.0	6.0	0.9	1.7	2.2	6.5	6.0	13.0	23.2	45.3	33.5	20.3	1.9	4.6	30.8	5.3		

調査数	問31-3 今は利用していないが、今後利用したいサービス																				
	居宅介護	短期入所	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福祉電話の貸与	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当	福岡市重度心身障がい	いずれも利用するつもりはない	無回答
849	75	56	41	55	35	18	13	11	60	83	55	53	60	84	180	45	90	39	98	261	
100.0	8.8	6.6	4.8	6.5	4.1	2.1	1.5	1.3	7.1	9.8	6.5	6.2	7.1	9.9	21.2	5.3	10.6	4.6	11.5	30.7	

調査数	問32 対象・範囲の拡大をしてほしいサービスの有無			
	ある	ない	わからない	無回答
849	108	84	466	191
100.0	12.7	9.9	54.9	22.5

【身体障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問32-1 対象・範囲の拡大をほしいサービス																		
	居宅介護	短期入所	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福祉電話の貸与	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当	無回答
108	14	20	4	4	5	4	2	-	23	14	2	8	11	12	24	3	11	11	10
100.0	13.0	18.5	3.7	3.7	4.6	3.7	1.9	-	21.3	13.0	1.9	7.4	10.2	11.1	22.2	2.8	10.2	10.2	9.3

調査数	問33 優先度が低いサービスの有無			
	ある	ない	わからない	無回答
849	16	90	541	202
100.0	1.9	10.6	63.7	23.8

調査数	問33-1 優先度が低いサービス																		
	居宅介護	短期入所	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福祉電話の貸与	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当	無回答
16	1	2	-	-	-	1	1	1	1	4	1	2	1	1	4	3	1	2	2
100.0	6.3	12.5	-	-	-	6.3	6.3	6.3	6.3	25.0	6.3	12.5	6.3	6.3	25.0	18.8	6.3	12.5	12.5

調査数	問34 新たに実施して欲しいサービスの有無			調査数	問35 希望する今後の暮らし方								調査数	問35-1 家族と同居できなくなった場合に希望する暮らし方				
	ある	ない	無回答		一人で暮らしたい	家族と一緒に暮らしたい	暮らしたいところ	グループホーム等	福祉施設に入所したい	その他	わからない	無回答		一人で暮らしたい	暮らしたいところ	グループホーム等	福祉施設に入所したい	その他
849	68	483	298	849	127	465	37	48	15	102	55	611	170	76	137	8	163	57
100.0	8.0	56.9	35.1	100.0	15.0	54.8	4.4	5.7	1.8	12.0	6.5	100.0	27.8	12.4	22.4	1.3	26.7	9.3

調査数	問36 自宅や地域で生活するために必要なこと															
	屋間の介護を頼める人がいること	夜間の介護を頼める人がいること	食事や掃除、洗濯などの家事の手伝いを頼める人がいること	介護や訓練を受けるための施設に通えること	施設で働けること	短期入所など緊急時に宿泊できること	ガイドヘルパー(外出の介護を頼める人)のサービスがあること	主治医や医療機関が近くにあること	仕事があること	家族と同居できること	グループホームなどの仲間と共同生活できる場があること	地域で何でも相談できる相談員や相談窓口があること	スパーや銀行などの生活に必要な機関が近くにあること	その他	特にな	無回答
849	127	117	261	55	21	118	44	309	157	232	38	103	212	11	61	69
100.0	15.0	13.8	30.7	6.5	2.5	13.9	5.2	36.4	18.5	27.3	4.5	12.1	25.0	1.3	7.2	8.1

【身体障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問37 希望する日中の過ごし方									調査数	問38 困っていることや心配なこと								
	社員・従業員として働きたい	作業所や福祉施設で働きたい	介護や訓練を受けたい施設に通いたい	仲間同士の集まり等に参加したい	自宅で過ごしたい	その他	わからない	無回答	経済的なこと		仕事のこと	健康や障がいのこと	家庭のこと	障がい者福祉施策のこと	老後や将来のこと	その他	特にない	無回答	
849 100.0	215 25.3	42 4.9	42 4.9	75 8.8	288 33.9	27 3.2	92 10.8	68 8.0	849 100.0	292 34.4	97 11.4	334 39.3	67 7.9	42 4.9	290 34.2	14 1.6	212 25.0	92 10.8	

問39 相談場所(機関)の認知度

	調査数	知っている	知らない	無回答
①福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	849 100.0	593 69.8	116 13.7	140 16.5
②あいあいセンター(心身障がい福祉センター)	849 100.0	260 30.6	395 46.5	194 22.9
③障がい者生活支援相談室	849 100.0	185 21.8	472 55.6	192 22.6
④福岡市障がい者110番	849 100.0	106 12.5	554 65.3	189 22.3
⑤身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	849 100.0	140 16.5	511 60.2	198 23.3
⑥民生委員・児童委員	849 100.0	455 53.6	227 26.7	167 19.7
⑦障がい者就労支援センター	849 100.0	218 25.7	428 50.4	203 23.9
⑧社会福祉協議会	849 100.0	271 31.9	397 46.8	181 21.3

問39 相談場所(機関)の利用状況・利用意向

	調査数	現在利用している	利用したいが、必要なので利用していない	現在は利用していないが、必要なら利用するつもりはない	わからない	無回答
①福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	849 100.0	254 29.9	64 7.5	266 31.3	13 1.5	182 21.4
②あいあいセンター(心身障がい福祉センター)	849 100.0	23 2.7	32 3.8	201 23.7	132 15.5	266 31.3
③障がい者生活支援相談室	849 100.0	8 0.9	36 4.2	303 35.7	72 8.5	257 30.3
④福岡市障がい者110番	849 100.0	1 0.1	32 3.8	278 32.7	74 8.7	261 30.7
⑤身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	849 100.0	14 1.6	26 3.1	272 32.0	79 9.3	269 31.7
⑥民生委員・児童委員	849 100.0	28 3.3	36 4.2	313 36.9	91 10.7	224 26.4
⑦障がい者就労支援センター	849 100.0	3 0.4	31 3.7	200 23.6	156 18.4	265 31.2
⑧社会福祉協議会	849 100.0	9 1.1	30 3.5	287 33.8	82 9.7	241 28.4

調査数	問40 知りたい情報											
	社会福祉制度等が障がい者に関わること	ホームヘルプ等の在宅で利用できるサービスに関すること	施設等での日中活動に関すること	窓口や相談機関のこと	困ったときに相談ができること	仕事やボランティア等の就労に関すること	文化・スポーツ・レクリエーション等の余暇活動に関すること	災害時の避難の仕方等の災害対策に関すること	ボランティア団体等のこと	その他	特にない	無回答
849 100.0	305 35.9	147 17.3	51 6.0	341 40.2	80 9.4	109 12.8	211 24.9	58 6.8	9 1.1	160 18.8	104 12.2	

【身体障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問41 福岡市の福祉施策情報の入手先																
	市政だより	新聞	テレビ・ラジオ	ホームページ	団体の機関紙など	福祉・事務所(区役所の福祉・介護保険課)	障がい者更生相談所	民生委員・児童委員	障がい者相談員	施設	あいあいセンター	福岡市情報プラザ	ドヘルムヘルパー等	手話放送、字幕放送	その他	特にない	無回答
849	532	225	235	79	29	183	9	54	13	50	19	24	59	16	29	95	56
100.0	62.7	26.5	27.7	9.3	3.4	21.6	1.1	6.4	1.5	5.9	2.2	2.8	6.9	1.9	3.4	11.2	6.6

調査数	問42 一緒に過ごしたり会話をする人															
	家族	間や職員	通っている施設等の仲間	(医師・看護師含む)	通っている病院の職員	ドヘルムヘルパー等のサービ	ス従事者	ホームヘルパーやガイ	職場の人	学校の友人や先生	隣・知人の人や地域の友	員 区役所や相談機関の職	ケアマネジャー	その他	誰もいない	無回答
849	638	160	193	91	132	36	239	16	75	69	19	41				
100.0	75.1	18.8	22.7	10.7	15.5	4.2	28.2	1.9	8.8	8.1	2.2	4.8				

調査数	問43 地域から受けたい支援・交流の内容										調査数	問43-1 地域からの支援・交流を望まない理由			
	を簡単な身の回りの世話	外出時に付き添う	る	普通から定期的(見守り)	相談相手になる	ご世間話をして一緒に過	地域の行事やイベント	一緒にスポーツ活動を	その他	特にない		無回答	特に感じないから	支援・交流の必要性を	と言えれば望まないから
849	120	107	200	123	141	114	141	14	229	107	229	109	61	44	15
100.0	14.1	12.6	23.6	14.5	16.6	13.4	16.6	1.6	27.0	12.6	100.0	47.6	26.6	19.2	6.6

調査数	問44 災害時に頼れる人							調査数	問45(1)「災害時要援護者台帳」の認知度					調査数	問45(1)-1 知っているが登録していない理由						
	同居の家族	同居している家族以外の親	友人・知人	その他	難等ができる(自力で避	頼る人がいない	無回答		登録している	知らない	知っているが登録はしてい	知らなかった	無回答		た登録の対象者に該当しない	登録の対象者に該当する	登録の対象者には該当する	登録の対象者には該当する	登録の対象者には該当する	登録の対象者には該当する	その他
849	532	118	157	84	59	56	63	849	60	112	594	83	112	33	22	16	18	16	16	7	
100.0	62.7	13.9	18.5	9.9	6.9	6.6	7.4	100.0	7.1	13.2	70.0	9.8	100.0	29.5	19.6	14.3	16.1	14.3	6.3		

調査数	問45(2) 災害時支援のための事前の個人情報提供意向						調査数	問46 災害時に必要な支援										調査数	問47 差別を受けたり、いやな思いをした経験		
	に必要な情報なので、積極的に	最小限の情報(名前・住所	くない	個人の情報なので知らせた	その他	わからない		無回答	個別に安否確認をしてくれ	と移動の介助をしてくれるこ	障がいや疾患別に必要な物	品を手配してくれること	れ道具などの支援策が準備さ	避難所などに意識疎通のための	が医療面についての相談窓口	医療機関の受け入れ体制が	あること		その他	特に必要としない	無回答
849	251	193	46	10	146	203	849	276	312	283	132	235	390	18	96	89	849	237	542	70	
100.0	29.6	22.7	5.4	1.2	17.2	23.9	100.0	32.5	36.7	33.3	15.5	27.7	45.9	2.1	11.3	10.5	100.0	27.9	63.8	8.2	

【身体障がい者調査 単純集計表】
(単位: 上段=実数、下段=%)

調査数	問47-1 差別を受けたり、いやな思いをした内容														
	病院等で診察を断られた	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった
237	15	20	19	11	61	47	54	14	12	70	52	36	21	2	
100.0	6.3	8.4	8.0	4.6	25.7	19.8	22.8	5.9	5.1	29.5	21.9	15.2	8.9	0.8	

調査数	問48 障がい者の人権に関して問題があると思うこと															
	障がい者の意見や行動が尊重されないこと	差別的な言動を受けること	足らない情報を受けること	聴覚・視覚障がい者などへの必要ない情報を受けること	と解を深める機会が少ないこと	と解を深める機会が少ないこと	と解を深める機会が少ないこと	と解を深める機会が少ないこと	と解を深める機会が少ないこと	と解を深める機会が少ないこと	と解を深める機会が少ないこと	と解を深める機会が少ないこと	と解を深める機会が少ないこと	と解を深める機会が少ないこと	と解を深める機会が少ないこと	
849	105	159	101	148	210	105	34	85	39	53	21	35	45	15	206	134
100.0	12.4	18.7	11.9	17.4	24.7	12.4	4.0	10.0	4.6	6.2	2.5	4.1	5.3	1.8	24.3	15.8

調査数	問49 障がい者支援として国や県、市に力を入れてほしいこと															
	担医療体制の充実	障がい者に対する理解を深めること	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	
849	343	127	54	123	362	47	135	39	146	21	89	109	13	40	67	91
100.0	40.4	15.0	6.4	14.5	42.6	5.5	15.9	4.6	17.2	2.5	10.5	12.8	1.5	4.7	7.9	10.7

調査数	問50 障がい者支援として地域社会や企業に力を入れてほしいこと									
	障がい者に対する理解を深めること	障がい者に対する理解を深めること	障がい者に対する理解を深めること	障がい者に対する理解を深めること	障がい者に対する理解を深めること	障がい者に対する理解を深めること	障がい者に対する理解を深めること	障がい者に対する理解を深めること	障がい者に対する理解を深めること	障がい者に対する理解を深めること
849	352	194	92	354	234	78	4	46	93	109
100.0	41.5	22.9	10.8	41.7	27.6	9.2	0.5	5.4	11.0	12.8

調査数	調査の回答者					調査数	調査回答者の続柄									
	本人が全部回答	本人の意思を確認しながら他の人が回答	他の人が全部回答	その他	無回答		父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	ムヘル(ヘルパーなど)	サービスマン(ヘルパーなど)	その他
849	537	146	87	9	70	233	12	59	-	61	60	6	2	7	24	2
100.0	63.3	17.2	10.2	1.1	8.2	100.0	5.2	25.3	-	26.2	25.8	2.6	0.9	3.0	10.3	0.9

【知的障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

◆知的障がい者調査

調査数	障がいの状況			調査数	問1 性別			調査数	問2 年齢							調査数	問2 年齢			
	知的障がいのみ	その他重複障がい	無回答		男性	女性	無回答		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上		無回答	平均	最小値	最大値
474 100.0	336 70.9	138 29.1	- -	474 100.0	281 59.3	186 39.2	7 1.5	474 100.0	176 37.1	111 23.4	86 18.1	38 8.0	23 4.9	22 4.6	7 1.5	11 2.3	463 100.0	37.17	18.00	83.00

調査数	問3 居住地区								調査数	問4 療育手帳の判定(集約)				調査数	問4 療育手帳の判定					
	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	無回答		重度(A1～A3)	中度(B1)	軽度(B2)	無回答		A1	A2	A3	B1	B2	無回答
474 100.0	105 22.2	64 13.5	37 7.8	80 16.9	34 7.2	73 15.4	74 15.6	7 1.5	474 100.0	203 42.8	121 25.5	121 25.5	29 6.1	474 100.0	98 20.7	93 19.6	12 2.5	121 25.5	121 25.5	29 6.1

調査数	問5 身体障がい者手帳の等級									調査数	問5-1 主な身体障がいの部位(集約)					
	1級	2級	3級	4級	5級	6級	持っていない者手帳は	無回答	視覚障がい		聴覚・言語障がい能、音	肢体不自由	内部機能障がい	その他	無回答	
474 100.0	49 10.3	27 5.7	9 1.9	10 2.1	8 1.7	6 1.3	271 57.2	94 19.8	109 100.0	8 7.3	18 16.5	60 55.0	7 6.4	12 11.0	4 3.7	

調査数	問5-1 主な身体障がいの部位													
	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、そしゃく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	腸ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他	無回答
109 100.0	8 7.3	10 9.2	3 2.8	5 4.6	18 16.5	15 13.8	27 24.8	1 0.9	6 5.5	-	-	-	12 11.0	4 3.7

調査数	問5-2 重複身体障がいの部位														
	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、そしゃく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	腸ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他	主な障がい以外はない	無回答
109 100.0	5 4.6	6 5.5	5 4.6	23 21.1	23 21.1	30 27.5	16 14.7	6 5.5	3 2.8	1 0.9	2 1.8	2 1.8	11 10.1	45 41.3	4 3.7

【知的障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問6 精神障がい者保健福祉手帳の等級					調査数	問7 住まいの形態					
	1級	2級	3級	精神障がい者保健福祉手帳は持っていない	無回答		自分や家族の持ち家	民間の借家や賃貸マンション等	市営・県営住宅、公社・公団住宅	グループホーム・ケアホーム	その他	無回答
474	12	28	5	303	126	474	241	117	71	20	14	11
100.0	2.5	5.9	1.1	63.9	26.6	100.0	50.8	24.7	15.0	4.2	3.0	2.3

調査数	問8(1) 同居家族の人数							調査数	問8(2) 同居者									
	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答		父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	同生者グループホーム等の共	その他	同居者はいない(一人暮らし)	無回答
474	61	92	178	83	29	20	11	474	238	335	23	20	7	167	20	22	38	13
100.0	12.9	19.4	37.6	17.5	6.1	4.2	2.3	100.0	50.2	70.7	4.9	4.2	1.5	35.2	4.2	4.6	8.0	2.7

調査数	世帯の状況								調査数	問9 主な介助者										
	一人暮らし	夫婦のみ	二世帯同居(親と本人)	二世帯同居(子と本人)	三世帯同居	その他	グループホーム・ケアホーム	無回答		父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	ムサヘルサービス事業者(ホームヘルパーなど)	その他	世話をしてもらわない必要	無回答
474	38	14	336	7	19	27	20	13	474	24	247	4	12	-	18	7	24	21	95	22
100.0	8.0	3.0	70.9	1.5	4.0	5.7	4.2	2.7	100.0	5.1	52.1	0.8	2.5	-	3.8	1.5	5.1	4.4	20.0	4.6

調査数	問9-1 主な介助者の年齢								調査数	問9-1 主な介助者の年齢			調査数	問10 世帯の課税状況			
	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	65歳代	75歳以上	無回答		平均	最小値	最大値		市民税非課税	市民税課税	わからない	無回答
312	1	5	21	121	52	64	34	14	298	60.97	26.00	93.00	474	182	151	103	38
100.0	0.3	1.6	6.7	38.8	16.7	20.5	10.9	4.5	100.0				100.0	38.4	31.9	21.7	8.0

調査数	問11 主な生活費							調査数	問12 主な日中の過ごし方							
	自分の年金や手当	入職の就労等による収入	家族の年金や手当	入職の就労等による収入	生活保護	その他	無回答		社員・従業員として働いている	作業所や福祉施設で働いている	介護や訓練を受けるため施設に通っている	学校に通っている	仲間同士の集まり等に参加している	自宅で過ごしている	その他	無回答
474	155	47	63	135	52	12	10	474	101	148	64	4	1	105	39	12
100.0	32.7	9.9	13.3	28.5	11.0	2.5	2.1	100.0	21.3	31.2	13.5	0.8	0.2	22.2	8.2	2.5

【知的障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問13 外出時に必要な介助					調査数	問14 外出の頻度						
	家族の介助	ガイドヘルパーの介助	その他	で介助はいらない(一人外出できる)	無回答		週に4回以上	週に3回	週に2回	週に1回	月に1、2回	外出しない	無回答
474	185	43	15	209	22	474	318	43	29	16	34	19	15
100.0	39.0	9.1	3.2	44.1	4.6	100.0	67.1	9.1	6.1	3.4	7.2	4.0	3.2

調査数	問14-1 主な外出先													
	仕事	通所施設等	学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	無回答
440	105	200	7	265	78	46	50	203	26	45	112	123	18	6
100.0	23.9	45.5	1.6	60.2	17.7	10.5	11.4	46.1	5.9	10.2	25.5	28.0	4.1	1.4

調査数	問14-2 外出時の移動手段									
	自家用車	タクシー	地下鉄	JR・西鉄電車	バス	自転車・バイク	車いす	徒歩のみ	その他	無回答
440	178	51	153	124	228	91	29	142	43	6
100.0	40.5	11.6	34.8	28.2	51.8	20.7	6.6	32.3	9.8	1.4

調査数	問15 外出の回数を増やしたいところ・新たに外出したいところ														
	仕事	通所施設等	学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	特になし	無回答
474	37	33	6	140	92	66	40	42	19	210	82	108	16	104	23
100.0	7.8	7.0	1.3	29.5	19.4	13.9	8.4	8.9	4.0	44.3	17.3	22.8	3.4	21.9	4.9

調査数	問16 外出時に不便や困難を感じること																							
	歩道がない道路に危険を感じる	歩道に段差が多い	少ない	視覚障がい者用の信号機、点字ブロックなどの設備が	く、危険を感じる	信号の変化がわかりにく	きる交通機関が少ない	障がい者が安心して利用で	い障がい者用の駐車場が少な	障がい者用トイレが少ない	が少ない	エレベーター、エスカレーターが設置されている施設	ない	エレベーターや障がい者用トイレなどの案内標識が少	が道路に自転車などの障害物	ない	外出に必要な情報が得られ	付き添いをしてくれる人が	付いてくれない	困った時、まわりの人が助	まわりの人の目が気になる	外出に経費がかかりすぎる	その他	特になし
474	121	93	10	24	83	49	65	31	29	77	37	52	55	79	67	35	132	32	79	67	35	132	32	
100.0	25.5	19.6	2.1	5.1	17.5	10.3	13.7	6.5	6.1	16.2	7.8	11.0	11.6	16.7	14.1	7.4	27.8	6.8	16.7	14.1	7.4	27.8	6.8	

【知的障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問17 スポーツの頻度					調査数	問17-1 スポーツをしていない理由							
	週3回以上	週1〜2回程度	1ヶ月に1回程度	何もしていない	無回答		年齢的に困難であるため	障がい・病気が重いため	利用施設が近くにないため	指導者がいないため	興味がないため	費用がかかりすぎるため	その他	無回答
474	72	124	31	231	16	262	18	64	37	29	110	24	33	26
100.0	15.2	26.2	6.5	48.7	3.4	100.0	6.9	24.4	14.1	11.1	42.0	9.2	12.6	9.9

調査数	問18 利用しているコミュニケーション支援													調査数	問19 コミュニケーションで困っていること		
	手話通訳者の派遣	要約筆記者の派遣	点字による支援(点訳)	音声による支援(音声)	触手話や指文字による支援	代筆や代読による支援	イラストや単語を指差して意思を伝える方法による支援	情報・意思伝達機器による支援	使用わがかりやすい日本語の人による支援	継続して関わることで意思を理解してくれる	その他	何も利用していない	無回答		ある	ない	無回答
474	-	-	-	5	-	21	16	4	72	115	17	259	39	474	162	241	71
100.0	-	-	-	1.1	-	4.4	3.4	0.8	15.2	24.3	3.6	54.6	8.2	100.0	34.2	50.8	15.0

調査数	問20 就労形態									調査数	問20 就労状況		
	自営業主	家族従事者	正規の社員・従業員	臨時・日雇・パート	派遣社員	内職	施設で働いている	将来、企業等で働ける	無回答		就労している	就労していない	無回答
192	2	5	25	68	2	-	81	9	-	474	183	291	-
100.0	1.0	2.6	13.0	35.4	1.0	-	42.2	4.7	-	100.0	38.6	61.4	-

調査数	問21 仕事を探した方法														
	あっせん	ハローワークからの	障がい者就労支援センター	障がい者就労支援センター	地域障害者職業センター	学校、各種学校の紹介	職業能力開発校など職業能力開発施設の紹介	施設(就労移行支援事業所等)に支援してもらった	求人誌等で自分で探し	家族、親せきの紹介	家族・親せきなどの経	知り合いの紹介	障がい者団体の紹介	起業した	その他
192	33	35	11	64	1	23	9	17	3	10	4	1	11	13	
100.0	17.2	18.2	5.7	33.3	0.5	12.0	4.7	8.9	1.6	5.2	2.1	0.5	5.7	6.8	

調査数	問22 月収(手取り額)											調査数	問23 仕事上の困りごとや心配なこと等			
	3,000円未満	3,000円〜5,000円未満	5,000円〜1万円未満	1万円〜3万円未満	3万円〜5万円未満	5万円〜10万円未満	10万円〜15万円未満	15万円〜20万円未満	20万円〜30万円未満	30万円以上	収入はない		無回答	ある	ない	無回答
192	16	9	26	25	6	56	36	3	2	2	6	5	192	66	114	12
100.0	8.3	4.7	13.5	13.0	3.1	29.2	18.8	1.6	1.0	1.0	3.1	2.6	100.0	34.4	59.4	6.3

【知的障がい者調査 単純集計表】
(単位: 上段=実数、下段=%)

調査数	問24 働いたことがない理由							調査数	問25 仕事をやめた原因										
	婚・家庭の事情など(家事・子育てなど)のため	求職中のため	障がいの病気が重いため	障がいの病気が重いため	障がいの病気が重いため	高齢であるため	その他		無回答	障がいが原因で体調が悪くなったため	障がいが原因で体調が悪くなったため	障がいが原因で体調が悪くなったため	障がいが原因で体調が悪くなったため	障がいが原因で体調が悪くなったため	障がいが原因で体調が悪くなったため	障がいが原因で体調が悪くなったため	障がいが原因で体調が悪くなったため	障がいが原因で体調が悪くなったため	障がいが原因で体調が悪くなったため
159	4	6	130	21	4	16	-	77	23	-	37	17	24	7	20	-			
100.0	2.5	3.8	81.8	13.2	2.5	10.1	-	100.0	29.9	-	48.1	22.1	31.2	9.1	26.0	-			

調査数	問26 障がい者の就労に対する社会の理解度						調査数	問26-1 障がい者の就労に対して理解があると思わない理由												
	とてもあると思う	ある程度あると思う	あまりあると思わない	あると思わない	わからない	無回答		障がい者の働く場(雇用機会)が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため	障がい者が働くための情報が少ないため
474	21	105	140	84	89	35	224	160	89	77	25	42	95	116	66	22	9			
100.0	4.4	22.2	29.5	17.7	18.8	7.4	100.0	71.4	39.7	34.4	11.2	18.8	42.4	51.8	29.5	9.8	4.0			

調査数	問27 障がい者の就労支援として必要なこと													
	工賃(収入)の増加	在宅勤務	業(時間)の配慮	短時間勤務などの労働(作業)時間の配慮	調子の悪いときに休みを取りやすくする	配置転換などの配慮	配置転換などの配慮	配置転換などの配慮	配置転換などの配慮	配置転換などの配慮	配置転換などの配慮	配置転換などの配慮	配置転換などの配慮	配置転換などの配慮
474	141	74	156	175	69	97	138	203	55	119	139	122	30	93
100.0	29.7	15.6	32.9	36.9	14.6	20.5	29.1	42.8	11.6	25.1	29.3	25.7	6.3	19.6

調査数	問28 就労意向			調査数	問28-1 希望する就労形態									
	働きたい(働き続けた)	働きたくない	無回答		自営業主	家族従事者	正規の社員・従業員	臨時・日雇、パート	派遣社員	内職	模倣作業者等	施設で働きたい(就業先・小規模)	無回答	
474	282	103	89	282	3	4	93	46	2	5	118	11		
100.0	59.5	21.7	18.8	100.0	1.1	1.4	33.0	16.3	0.7	1.8	41.8	3.9		

調査数	問29-1 現在利用しているサービス																	
	居宅介護	短期入所	行動援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケア	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福祉手当	福岡市重度心身障がい	いずれも利用していない
474	76	84	25	90	14	16	17	68	20	72	58	25	131	77	62	148	103	49
100.0	16.0	17.7	5.3	19.0	3.0	3.4	3.6	14.3	4.2	15.2	12.2	5.3	27.6	16.2	13.1	31.2	21.7	10.3

【知的障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問29-2 役に立ったと思うサービス																
	居宅介護	短期入所	行動援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福祉手当	福岡市重度心身障がい者
322	80	92	28	92	20	20	18	64	28	74	61	31	131	83	63	152	16
100.0	24.8	28.6	8.7	28.6	6.2	6.2	5.6	19.9	8.7	23.0	18.9	9.6	40.7	25.8	19.6	47.2	5.0

調査数	問29-3 今は利用していないが、今後利用したいサービス																	
	居宅介護	短期入所	行動援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福祉手当	福岡市重度心身障がい者	いずれも利用するつもりはない
474	40	88	32	26	31	32	23	25	96	48	49	12	40	60	60	13	51	129
100.0	8.4	18.6	6.8	5.5	6.5	6.8	4.9	5.3	20.3	10.1	10.3	2.5	8.4	12.7	12.7	2.7	10.8	27.2

調査数	問30 対象・範囲の拡大をしてほしいサービスの有無			
	ある	ない	わからない	無回答
474	95	41	262	76
100.0	20.0	8.6	55.3	16.0

調査数	問30-1 対象・範囲の拡大をしてほしいサービス																
	居宅介護	短期入所	行動援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福祉手当	福岡市重度心身障がい者
95	9	33	7	6	4	4	5	5	35	25	10	2	5	8	10	6	3
100.0	9.5	34.7	7.4	6.3	4.2	4.2	5.3	5.3	36.8	26.3	10.5	2.1	5.3	8.4	10.5	6.3	3.2

調査数	問31 優先度が低いサービスの有無			
	ある	ない	わからない	無回答
474	18	66	301	89
100.0	3.8	13.9	63.5	18.8

【知的障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問31-1 優先度が低いサービス																
	居宅介護	短期入所	行動支援	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福岡市重度心身障がい者福祉手当	無回答
18	1	4	-	1	2	1	1	-	5	1	2	2	1	1	2	2	3
100.0	5.6	22.2	-	5.6	11.1	5.6	5.6	-	27.8	5.6	11.1	11.1	5.6	5.6	11.1	11.1	16.7

調査数	問32 新たに実施して欲しいサービスの有無			調査数	問33 希望する今後の暮らし方						
	ある	ない	無回答		一人で暮らしたい	家族と一緒に暮らしたい	暮らしたい	グループホーム等の共	福祉施設に入所したい	その他	わからない
474	65	257	152	474	52	228	61	38	12	50	33
100.0	13.7	54.2	32.1	100.0	11.0	48.1	12.9	8.0	2.5	10.5	7.0

調査数	問33-1 家族と同居できなくなった場合に希望する暮らし方					
	一人で暮らしたい	暮らしたい	グループホーム等の共	福祉施設に入所したい	その他	わからない
376	38	106	97	14	86	35
100.0	10.1	28.2	25.8	3.7	22.9	9.3

調査数	問34 自宅や地域で生活するために必要なこと															
	屋間の介護を頼める人がいること	夜間の介護を頼める人がいること	食事や掃除、洗濯などの家事を手伝いを頼める人がいること	介護や訓練を受けるための施設に通えること	施設で働けること	短期入所など緊急時に宿泊できる場所があること	ガイドヘルパー(外出の介)があること	ガイドヘルパー(外出の介)を頼めること	主治医や医療機関が近くにあること	仕事があること	家族と同居できること	グループホームなどの仲間と共同生活できる場があること	地域で何でも相談できる相談員や相談窓口があること	スーパーストアや銀行などの生活に必要な機関が近くにあること	その他	特になし
474	51	58	156	49	58	110	44	93	94	134	71	65	48	5	32	49
100.0	10.8	12.2	32.9	10.3	12.2	23.2	9.3	19.6	19.8	28.3	15.0	13.7	10.1	1.1	6.8	10.3

調査数	問35 希望する日中の過ごし方								調査数	問36 困っていることや心配なこと								
	社員・従業員として働きたい	作業所や福祉施設で働きたい	介護施設に通いたい	仲間同士の集まり等に参加したい	自宅で過ごしたい	その他	わからない	無回答		経済的なこと	仕事のこと	健康や障がいのこと	家庭のこと	障がい者福祉施策のこと	老後や将来のこと	その他	特になし	無回答
474	123	116	58	23	53	12	46	43	474	142	85	155	37	58	238	6	97	42
100.0	25.9	24.5	12.2	4.9	11.2	2.5	9.7	9.1	100.0	30.0	17.9	32.7	7.8	12.2	50.2	1.3	20.5	8.9

【知的障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

問37 相談場所(機関)の認知度

	調査数	知っている	知らない	無回答
①福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	474 100.0	314 66.2	90 19.0	70 14.8
②あいあいセンター(心身障がい福祉センター)	474 100.0	278 58.6	116 24.5	80 16.9
③障がい者生活支援相談室	474 100.0	158 33.3	227 47.9	89 18.8
④知的障がい者相談支援センター	474 100.0	164 34.6	232 48.9	78 16.5
⑤ゆうゆうセンター	474 100.0	106 22.4	272 57.4	96 20.3
⑥福岡市障がい者110番	474 100.0	69 14.6	318 67.1	87 18.4
⑦身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	474 100.0	113 23.8	276 58.2	85 17.9
⑧民生委員・児童委員	474 100.0	227 47.9	166 35.0	81 17.1
⑨障がい者就労支援センター	474 100.0	210 44.3	179 37.8	85 17.9
⑩社会福祉協議会	474 100.0	172 36.3	215 45.4	87 18.4

問37 相談場所(機関)の利用状況・利用意向

	調査数	現在利用している	用いた したい	現在 は利 用し ない	用 意 し な い 時 が き た ら 利 用 す る つ も り は な い	わ か ら な い	無 回 答
①福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	474 100.0	164 34.6	33 7.0	101 21.3	13 2.7	54 11.4	109 23.0
②あいあいセンター(心身障がい福祉センター)	474 100.0	26 5.5	50 10.5	151 31.9	34 7.2	84 17.7	129 27.2
③障がい者生活支援相談室	474 100.0	13 2.7	38 8.0	167 35.2	25 5.3	93 19.6	138 29.1
④知的障がい者相談支援センター	474 100.0	35 7.4	54 11.4	162 34.2	28 5.9	87 18.4	108 22.8
⑤ゆうゆうセンター	474 100.0	6 1.3	24 5.1	109 23.0	57 12.0	131 27.6	147 31.0
⑥福岡市障がい者110番	474 100.0	4 0.8	27 5.7	157 33.1	25 5.3	121 25.5	140 29.5
⑦身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	474 100.0	17 3.6	35 7.4	165 34.8	34 7.2	99 20.9	124 26.2
⑧民生委員・児童委員	474 100.0	20 4.2	35 7.4	166 35.0	46 9.7	94 19.8	113 23.8
⑨障がい者就労支援センター	474 100.0	40 8.4	37 7.8	130 27.4	66 13.9	85 17.9	116 24.5
⑩社会福祉協議会	474 100.0	10 2.1	32 6.8	157 33.1	42 8.9	107 22.6	126 26.6

調査数	問38 知りたい情報										
	社会福祉情報や障がい者に関わること	利用できるヘルプ等の在宅に関する利用	施設等での日中活動に関すること	窓口や相談機関の相談ができること	困ったときの相談ができること	仕事やボランティア等の就労に関すること	文化・スポーツ等の余暇活動に関すること	災害時の避難の仕方等の防災対策に関すること	ボランティア団体等のこと	その他	特になし
474 100.0	172 36.3	108 22.8	60 12.7	202 42.6	68 14.3	86 18.1	125 26.4	43 9.1	8 1.7	75 15.8	62 13.1

【知的障がい者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問39 福岡市の福祉施策情報の入手先																		
	市政だより	新聞	テレビ・ラジオ	ホームページ	団体の機関紙など	福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	障がい者更生相談所	民生委員・児童委員	障がい者相談員	施設	あいあいセンター	ゆうゆうセンター	知的障がい者相談支援センター	福岡市情報プラザ	ホームヘルパー、ガイドヘルパー等	手話放送、字幕放送	その他	特になし	無回答
474	238	79	93	21	37	109	15	16	13	92	32	6	40	8	33	2	32	70	48
100.0	50.2	16.7	19.6	4.4	7.8	23.0	3.2	3.4	2.7	19.4	6.8	1.3	8.4	1.7	7.0	0.4	6.8	14.8	10.1

調査数	問40 一緒に過ごしたり会話をする人												
	家族	間や職員	通っている施設等の仲間	通っている病院の職員(医師・看護師含む)	ス従事者	ホームヘルパーやガイドヘルパー等のサービ	職場の人	学校の友人や先生	隣近所の人や地域の友人・知人	員 区役所や相談機関の職	ケアマネジャー	その他	誰もいない
474	382	216	70	71	88	31	55	22	10	30	5	33	
100.0	80.6	45.6	14.8	15.0	18.6	6.5	11.6	4.6	2.1	6.3	1.1	7.0	

調査数	問41 地域から受けたい支援・交流の内容											調査数	問41-1 地域からの支援・交流を望まない理由				
	を簡単な身の回りの世話を	外出時に付き添う	る()	普段から定期的に見守	相談相手になる	ごす	に地域行事やイベント	一緒に参加する	趣味やスポーツ活動を	一緒にする	その他		特になし	無回答	特に感じないから	支援・交流の必要性を	と支援・交流をどちらから
474	58	89	135	67	78	124	93	11	118	61	118	42	30	35	11		
100.0	12.2	18.8	28.5	14.1	16.5	26.2	19.6	2.3	24.9	12.9	100.0	35.6	25.4	29.7	9.3		

調査数	問42 災害時に頼れる人							調査数	問43(1)「災害時要援護者台帳」の認知度				調査数	問43(1)-1 知っているが登録していない理由						
	同居の家族	族同居している家族以外の親	友人・知人	その他	難等ができる()	頼る必要がない(自力で避	頼れる人がいない		無回答	登録している	ない	知っているが登録はしてい		知らなかった	無回答	た登録の対象者に該当しない	登録の対象者から	登録の対象者には該当する	登録の対象者には該当する	登録の対象者には該当する
474	359	80	40	38	13	23	29	474	84	111	240	39	111	26	15	14	24	25	7	
100.0	75.7	16.9	8.4	8.0	2.7	4.9	6.1	100.0	17.7	23.4	50.6	8.2	100.0	23.4	13.5	12.6	21.6	22.5	6.3	

調査数	問43(2) 災害時支援のための事前の個人情報提供意向							調査数	問44 災害時に必要な支援									
	に必要な情報なので、積極的に	程度)ならかわらない	最小限の情報(名前・住所	く個人の情報なので知らせた	その他	わからない	無回答		個別に安否確認をしてくれ	と移動の介助をしてくれるこ	品をいやや疾患別に必要な物	障がいや疾患別に必要な物	れ道具などの意思疎通のための	避難所や避難所が準備さ	が医療面についての相談窓口	医療機関の受け入れ体制が	あること	その他
474	146	110	28	6	91	93	474	222	177	160	115	130	160	29	72	49		
100.0	30.8	23.2	5.9	1.3	19.2	19.6	100.0	46.8	37.3	33.8	24.3	27.4	33.8	6.1	15.2	10.3		

【知的障がい者調査 単純集計表】
(単位: 上段=実数、下段=%)

調査数	問45 差別を受けたり、いやな思いをした経験			調査数	問45-1 差別を受けたり、いやな思いをした内容													
	ある	ない	無回答		病院等で診察を断られた	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	家を借りる時に不動産業者や家主に断られた	ホテル・旅館、公衆浴場、飲食店等を利用することを断られた	障がい者理由とした不採用や解雇	相談・機関・相談窓口に行つた時、職員との対応で不快な思いをした	相談・機関・相談窓口に行つた時、職員との対応で不快な思いをした	学校、職場、施設などで不当な扱いを受けた	思いをした	ホームヘルパーやガイドヘルパー等の対応で不快な思いをした	施設職員及び他の利用者の対応で不快な思いをした	バス、電車、タクシーの乗員との対応で不快な思いをした	近所の人達の対応で不快な思いをした	その他
474	272	159	43	272	24	9	9	8	30	47	92	9	35	55	86	45	40	2
100.0	57.4	33.5	9.1	100.0	8.8	3.3	3.3	2.9	11.0	17.3	33.8	3.3	12.9	20.2	31.6	16.5	14.7	0.7

調査数	問46 障がい者の人権に関して問題があると思うこと																		
	障がい者の意見や行動が尊重されないこと	差別的な言動を受けること	必要な情報を伝える配慮が不足すること	聴覚・視覚障がい者などへの必要な配慮が不足すること	人々の障がい者に対する理解を深める機会が少ないこと	と道外先での不便が多いこと	道路の段差や建物の階段など	働く場所や能力を發揮する機会が少ないこと	住宅を容易に借りることができないこと	就職・職場で不利な扱いを受けること	病院や福祉施設において不当な扱いや虐待を受けること	施設・病舎が少くないこと	使える在宅サービスや福祉施設・病舎が少くないこと	学校や職場、施設などで不当な扱いを受けた	詐欺や悪徳商法の被害を受けやすいこと	活動に気軽に参加できないこと	スポーツ・文化活動・地域活動に参加できないこと	その他	特になし
474	72	142	34	144	58	94	20	51	31	55	14	49	30	16	85	53			
100.0	15.2	30.0	7.2	30.4	12.2	19.8	4.2	10.8	6.5	11.6	3.0	10.3	6.3	3.4	17.9	11.2			

調査数	問47 障がい者支援として国や県、市に力を入れてほしいこと																			
	担制度の充実	障がい者に配慮した保健、医療体制の充実	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	施設で働ける場(就労継続支援事業所など)の充実	実生活支援サービス等の充実	住宅生活支援サービス等の充実	年金など、所得保障の充実	整備	グループホームなどの地域での共同生活できる住まいの整備	職員が相談に応じてくれる体制の充実	困ったときにいつでも専門的支援を一貫して実施できる仕組みづくり	乳幼児期から成人期までの支援を一体的に実施できる仕組みづくり	障がい者の推進(バリアフリーの推進など)	障がい者の推進(バリアフリーの推進など)	文化・スポーツなどを通じた社会参加の支援	障がい者に対する社会全体の理解を深めるための啓発や教育の充実	介護や訓練が受けられる施設(入所・通所)の充実	その他	特になし	わからない
474	149	96	77	69	192	101	89	38	37	14	71	79	6	15	37	33				
100.0	31.4	20.3	16.2	14.6	40.5	21.3	18.8	8.0	7.8	3.0	15.0	16.7	1.3	3.2	7.8	7.0				

調査数	問48 障がい者支援として地域社会や企業に力を入れてほしいこと									
	障がいに対する理解を深める活動	障がい者等を支える地域活動	障がい者等が参加しやすいよう配慮する	地域の行事やイベントに障がい者が参加しやすいよう配慮する	公共交通機関や建物等を障がい者が利用しやすいよう配慮する	企業が障がい者を積極的に雇用する	障がい者施設等で作ったもの	その他	特になし	わからない
474	278	136	76	149	162	84	8	23	46	39
100.0	58.6	28.7	16.0	31.4	34.2	17.7	1.7	4.9	9.7	8.2

調査数	調査の回答者					調査数	調査回答者の続柄									
	本人が全部回答	本人の意思を確認しながら他の人が回答	他の人が全部回答	その他	無回答		父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	ムヘル・サービス事業者(ホームヘルパーなど)	その他	無回答
474	100	146	174	18	36	320	36	210	1	4	1	38	6	12	12	-
100.0	21.1	30.8	36.7	3.8	7.6	100.0	11.3	65.6	0.3	1.3	0.3	11.9	1.9	3.8	3.8	-

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

◆身体・知的障がい児調査

調査数	障がいの状況				調査数	問1 性別			調査数	問2 年齢							調査数	問2 年齢		
	身体障がいのみ	知的障がいのみ	重複障がい	無回答		男性	女性	無回答		0 ～ 2歳	3 ～ 5歳	6 ～ 8歳	9 ～ 11歳	12 ～ 14歳	15 ～ 17歳	無回答		平均	最小値	最大値
455 100.0	80 17.6	285 62.6	88 19.3	2 0.4	455 100.0	281 61.8	167 36.7	7 1.5	455 100.0	19 4.2	70 15.4	84 18.5	78 17.1	96 21.1	100 22.0	8 1.8	447 100.0	10.14	0.00	17.00

調査数	問3 居住地区									調査数	問4 主な障がいの状態							
	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	無回答	ある、身体の運動の機能に障がいがある		ことば、知的な障がいがある	変な興味、遊び、変わった行動、人間関係等がある	落ち着きがない、多動である	他の子どもと交わらない	読み書きや計算等が極端に苦手である	その他	無回答	
455 100.0	99 21.8	52 11.4	40 8.8	74 16.3	33 7.3	71 15.6	78 17.1	8 1.8	455 100.0	105 23.1	242 53.2	21 4.6	20 4.4	7 1.5	25 5.5	24 5.3	11 2.4	

調査数	問5 身体障がい者手帳の等級(集約)						調査数	問5 身体障がい者手帳の等級							
	重度(1・2級)	中度(3・4級)	軽度(5・6級)	持っていない者	手帳は	無回答		1級	2級	3級	4級	5級	6級	持っていない者	手帳は
455 100.0	133 29.2	21 4.6	12 2.6	261 57.4	28 6.2	455 100.0	102 22.4	31 6.8	12 2.6	9 2.0	4 0.9	8 1.8	261 57.4	28 6.2	

調査数	問5-1 主な身体障がいの部位(集約)					
	視覚障がい	聴覚・言語障がい、音声	肢体不自由	内部機能障がい	その他	無回答
166 100.0	5 3.0	26 15.7	96 57.8	30 18.1	7 4.2	2 1.2

調査数	問5-1 主な身体障がいの部位														
	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、そしゃく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	腸ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他	無回答	
166 100.0	5 3.0	25 15.1	1 0.6	-	25 15.1	32 19.3	39 23.5	5 3.0	22 13.3	2 1.2	1 0.6	-	7 4.2	2 1.2	

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問5-2 重複身体障がいの部位														
	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、そしゃく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他	主な障がい以外はない	無回答
166	7	11	5	24	57	56	20	8	4	1	6	-	16	54	1
100.0	4.2	6.6	3.0	14.5	34.3	33.7	12.0	4.8	2.4	0.6	3.6	-	9.6	32.5	0.6

調査数	問5-3 身体障がい者手帳を持っていない理由				調査数	問6 療育手帳の判定(集約)					調査数	問6 療育手帳の判定						
	現在の取得を申請中である	現在、身体障がい者手帳の取得を希望したが、該当しなかった	身体障がい者手帳の取得を希望していない	身体障がい者手帳の取得を希望している		無回答	重度(A1~A3)	中度(B1)	軽度(B2)	療育手帳は持っていない		無回答	A1	A2	A3	B1	B2	療育手帳は持っていない
261	-	25	185	51	455	162	67	144	77	5	455	83	70	9	67	144	77	5
100.0	-	9.6	70.9	19.5	100.0	35.6	14.7	31.6	16.9	1.1	100.0	18.2	15.4	2.0	14.7	31.6	16.9	1.1

調査数	問6-1 療育手帳を持っていない理由				調査数	問7 発達障がいの有無		
	を現在、療育手帳の取得を申請中である	したが、該当しなかった	療育手帳の取得を希望していない	療育手帳の取得を希望している		無回答	発達障がいがある	発達障がいはない
77	3	9	53	12	455	176	243	36
100.0	3.9	11.7	68.8	15.6	100.0	38.7	53.4	7.9

調査数	問7 障がいの診断名													
	知的なおくれ	ダウン症	脳性マヒ	てんかん	自閉症(知的障がいを伴うもの)	自閉症(知的障がいを伴わないもの)	広汎性発達障がい(知的障がいを伴うもの)	広汎性発達障がい(知的障がいを伴わないもの)	アスペルガー症候群	(注意欠陥多動性障がい(ADHD))	学習障がい(LD)	その他	わからない	無回答
455	255	49	57	70	101	1	91	9	5	21	17	23	22	36
100.0	56.0	10.8	12.5	15.4	22.2	0.2	20.0	2.0	1.1	4.6	3.7	5.1	4.8	7.9

調査数	問8 精神障がい者保健福祉手帳の等級					調査数	問8-1 精神障がい者保健福祉手帳を持っていない理由					調査数	問9 障がいに気づいたきっかけ								
	1級	2級	3級	は精神障がい者保健福祉手帳を持っていない	無回答		現在の取得を申請中である	現在の取得を希望したが、該当しなかった	精神障がい者保健福祉手帳の取得を希望していない	精神障がい者保健福祉手帳の取得を希望している	無回答		発達や行動が気になり自ら気づいた	親せき等の身内から指摘された	友人から指摘された	乳幼児健診で指摘された	医療機関で指摘された	保育所(園)、幼稚園で指摘された	学校で指摘された	その他	無回答
455	1	2	1	423	28	423	3	17	328	75	455	167	31	6	96	195	46	22	55	13	
100.0	0.2	0.4	0.2	93.0	6.2	100.0	0.7	4.0	77.5	17.7	100.0	36.7	6.8	1.3	21.1	42.9	10.1	4.8	12.1	2.9	

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問10 相談、診察、検査を求めた機関														
	子ども総合相談センター(児童相談所)	保健所	福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	こども病院	院・医療院	こども病院以外の病院	身障がい福祉センター(心)	あいあい福祉センター(心)	精神保健福祉センター	学校	発達教育センター	保育所(園)、幼稚園	西部療育センター	東部療育センター	その他
455	56	54	20	139	138	245	1	16	78	18	81	23	58	14	
100.0	12.3	11.9	4.4	30.5	30.3	53.8	0.2	3.5	17.1	4.0	17.8	5.1	12.7	3.1	

調査数	問11 障がいがあった年齢																				
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	わからない	無回答
455	161	43	69	74	26	16	34	8	-	16	8	-	-	-	-	-	-	-	-	16	8
100.0	35.4	9.5	15.2	16.3	5.7	3.5	7.5	1.8	-	3.5	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-	3.5	1.8

調査数	問12 障がいの診断・判定を受けた頃の苦労、悩み、不安													調査数	問13 療育や訓練を受けた経験		
	たに障がいのことや情報が少なかった	身近に相談できる相手がいなかった	相談機関がわからなかった	機関でもっと指導してほしい	適切な療育施設がなかった	適切な医療機関がなかった	適切な医療機関がなかった	子どもの介護・介助の手助けがなかった	家族が働いているため、仕事に問題が生じた	医療費に悩んだ	その他	特になし	無回答		療育や訓練を受けた(受けていない)	療育や訓練を受けていない	無回答
455	240	145	108	113	77	50	100	56	7	58	34	10	455	376	72	7	
100.0	52.7	31.9	23.7	24.8	16.9	11.0	22.0	12.3	1.5	12.7	7.5	2.2	100.0	82.6	15.8	1.5	

調査数	問13-1 療育や訓練で利用した(利用している)施設											
	身障がい福祉センター(心)	あいあい福祉センター(心)	通所支援施設	入所施設	こども病院	院・医療院	こども病院以外の病院	学校	発達教育センター	西部療育センター	東部療育センター	その他
376	201	94	11	25	99	46	24	85	27	88	-	-
100.0	53.5	25.0	2.9	6.6	26.3	12.2	6.4	22.6	7.2	23.4	-	-

調査数	問14 療育や訓練に対する希望										
	い家庭で療育、訓練を受けた	支援施設	家庭から施設に通って療育、訓練を受けた(入所施設)	施設に入って療育、訓練を受けた(入所施設)	療院・医療院に通院して治療を受けた	療院・医療院に入院して治療を受けた	い学校で指導、訓練を受けた	導、保育所(園)、幼稚園で指導、訓練を受けた	その他	特になし	無回答
455	24	117	15	36	4	156	18	21	47	17	
100.0	5.3	25.7	3.3	7.9	0.9	34.3	4.0	4.6	10.3	3.7	

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問15 通園・通学先																
	幼稚園	保育所(園)	盲・ろう学校幼稚部	児童発達支援センター	小学校(通常の学級)	小学校(特別支援学級)	特別支援学校(盲・ろう・養護学校)小学部	中学校(通常の学級)	中学校(特別支援学級)	特別支援学校(盲・ろう・養護学校)中学部	高等学校	特別支援学校(盲・ろう・養護学校)高等部	訪問教育	大学・短大・専門学校	その他	通っていない	無回答
455	15	14	1	24	13	83	71	12	39	42	12	70	2	-	19	34	4
100.0	3.3	3.1	0.2	5.3	2.9	18.2	15.6	2.6	8.6	9.2	2.6	15.4	0.4	-	4.2	7.5	0.9

調査数	問15-1 通園・通学で困っていること										
	遠い園や学校までの距離が	ひとりでは通えない	園での活動や学校の授業についていけない	トイレなどの設備がない	学校内・園内での介助や支援が十分でない	先生の配慮や生徒たちの理解が得られない	医療的なケア(吸引・導尿等)が受けられない	スクールの相談体制が十分でない	その他の	特になし	無回答
417	84	160	24	27	45	40	13	40	49	133	15
100.0	20.1	38.4	5.8	6.5	10.8	9.6	3.1	9.6	11.8	31.9	3.6

調査数	問15-2 通園・通学先に望むこと									
	どの相談や進路相談し	就学相談や進路相談し	いあった支援をしてほしい	能力や障がいの状況に	実施してほしい	個別の支援を充実してほしい	通常の学級での学習や	関係機関などと連携を	その他	特になし
417	174	200	100	160	44	145	42	49	9	
100.0	41.7	48.0	24.0	38.4	10.6	34.8	10.1	11.8	2.2	

調査数	問16 希望する将来の就労形態										
	自営業主	家族従事者	正規の社員・従業員	臨時・日雇、パート	派遣社員	内職	支所等)	施設で働く(就労継続)	特になし	わからない、まだ決め	無回答
455	6	-	117	5	2	-	114	25	180	6	
100.0	1.3	-	25.7	1.1	0.4	-	25.1	5.5	39.6	1.3	

調査数	問17 中学校卒業後の日中の過ごし方								調査数	問17-1 中学校卒業後に何もしていない理由							
	仕事をしている	職業訓練中である	家事手伝いをしている	通所施設や福祉作業所に	施設に入所している	その他	何もししていない	無回答		病気や障がいの程度が重い	病気療養中(健康上の理	進学希望だが、必要な支援を受けない	他の収入や家族の収入があり、働く必要がないため	働く自信がないため	希望している仕事が見つからない	希望する施設の空きがない	その他
3	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100.0	-	-	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問18 障がい判明後に福岡市に転入してきた理由					調査数	問18-1 転入時期					調査数	問18-1 転入時期		
	子どもに や保育・ せると ため	子ども であつた 環境に 教育を 受ける ため	福岡市 の療育 環境が よいと 判断さ れた	福岡市 の療育 環境が よいと 判断さ れた	福岡市 の療育 環境が よいと 判断さ れた		無 回答	平成 11 年 度	平成 18 年 度	平成 21 年 度	平成 23 年 度		無 回答	平 均	最 小 値
94 100.0	16 17.0	14 14.9	64 68.1	-	-	30 100.0	10 33.3	6 20.0	6 20.0	8 26.7	-	30 100.0	19.37	11.00	25.00

調査数	問19 住まいの形態						調査数	問20(1) 同居家族の人数						
	家族の 持ち家	民間の 借家や 賃貸ア パート ・マン ション 等	市営・ 公団 住宅	公 営住 宅	グ ル ー プ ホ ー ム ・ケ ア	そ の 他		無 回 答	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人 以 上
455 100.0	241 53.0	155 34.1	45 9.9	1 0.2	9 2.0	4 0.9	455 100.0	1 0.2	17 3.7	100 22.0	192 42.2	105 23.1	36 7.9	4 0.9

調査数	問20(2) 同居者						調査数	問20(2) 世帯の状況					
	父 親	母 親	祖 父 母	兄 弟 姉 妹	そ の 他	無 回 答		庭 親 と 子 の み (母 子 家)	庭 親 と 子 の み (父 子 家)	り 親 と 子 の み (両 親 あ り)	祖 三 世 代 同 居 (親 と 子 と 父 母 あ り)	そ の 他	無 回 答
455 100.0	376 82.6	434 95.4	39 8.6	337 74.1	9 2.0	8 1.8	455 100.0	58 12.7	6 1.3	341 74.9	36 7.9	6 1.3	8 1.8

調査数	問21 主な介助者									
	父 親	母 親	祖 父 母	兄 弟 姉 妹	そ の 他 の 家 族	ム サ ー ヘ ル ビ ス 事 業 者 (ホ ー ム ケ ア 等)	そ の 他	が 世 話 を し て も ら う 必 要 な 人	無 回 答	
455 100.0	20 4.4	362 79.6	6 1.3	-	-	4 0.9	2 0.4	52 11.4	9 2.0	

調査数	問21-1 主な介助者の年齢							調査数	問21-1 主な介助者の年齢		
	2 0 歳 代 以 下	3 0 歳 代	3 5 歳 代	4 0 歳 代	4 5 歳 代	5 0 歳 以 上	無 回 答		平 均	最 小 値	最 大 値
388 100.0	18 4.6	32 8.2	93 24.0	103 26.5	101 26.0	27 7.0	14 3.6	374 100.0	41.43	15.00	70.00

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問22 世帯の課税状況					調査数	問23 外出の頻度						
	非課税(非課税) (市民税)	所得税非課税 (市民税)	所得税課税	わからない	無回答		週に4回以上	週に3回	週に2回	週に1回	月に1、2回	外出しない	無回答
455 100.0	85 18.7	19 4.2	223 49.0	100 22.0	28 6.2	455 100.0	385 84.6	17 3.7	20 4.4	10 2.2	15 3.3	4 0.9	4 0.9

調査数	問23-1 主な外出先													
	仕事	通園・通所施設等	幼稚園・保育園 (園)・学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	無回答
447 100.0	1 0.2	86 19.2	332 74.3	318 71.1	142 31.8	47 10.5	129 28.9	202 45.2	14 3.1	85 19.0	157 35.1	185 41.4	36 8.1	4 0.9

調査数	問23-2 外出時の移動手段									
	自家用車	タクシー	地下鉄	JR・西鉄電車	バス	自転車・バイク	車いす	徒歩のみ	その他	無回答
447 100.0	355 79.4	44 9.8	139 31.1	101 22.6	186 41.6	87 19.5	38 8.5	141 31.5	17 3.8	1 0.2

調査数	問24 外出の回数を増やしたいところ・新たに外出したいところ														
	仕事	通所施設等	学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	特にない	無回答
455 100.0	19 4.2	43 9.5	19 4.2	88 19.3	166 36.5	95 20.9	47 10.3	16 3.5	18 4.0	240 52.7	98 21.5	105 23.1	11 2.4	97 21.3	8 1.8

調査数	問25 外出時に不便や困難を感じること																		
	歩道がない道路に危険を感じる	歩道に段差が多い	少ない	視覚障がい者用の信号機、点字ブロックなどの設備が	く、危険を感じる	信号の変化がわかりにく	きる交通機関が少ない	障がい者が安心して利用で	障がい者用の駐車場が少ない	障がい者用トイレが少ない	エレベーターや案内標識が少	ない	エレベーターなどの案内標識が少	ない	エレベーターや案内標識が少	ない	エレベーターや案内標識が少	ない	エレベーターや案内標識が少
455 100.0	151 33.2	100 22.0	5 1.1	25 5.5	72 15.8	66 14.5	71 15.6	28 6.2	19 4.2	79 17.4	34 7.5	95 20.9	58 12.7	117 25.7	65 14.3	51 11.2	81 17.8	11 2.4	

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問26 スポーツの頻度					調査数	問26-1 スポーツをしていない理由							
	週3回以上	週1~2回程度	1ヶ月に1回程度	何もしていない	無回答		年齢的に困難であるため	障がい・病気が重いため	利用施設が近くにないため	指導者がいないため	興味がないため	費用がかかりすぎるため	その他	無回答
455	136	141	24	150	4	174	26	55	30	24	45	15	33	3
100.0	29.9	31.0	5.3	33.0	0.9	100.0	14.9	31.6	17.2	13.8	25.9	8.6	19.0	1.7

調査数	問27 利用しているコミュニケーション支援													調査数	問28 コミュニケーションで困っていること		
	手話通訳者の派遣	要約筆記者の派遣	点字による支援(点訳)	音声による支援(音訳)	触手話や指文字による支援	代筆や代読による支援	イラストや単語を指差して意思を伝える方法による支援	情報・意思伝達機器による支援	わかりやすい日本語の使用	継続して関わることで人による支援	その他	何も利用していない	無回答		ある	ない	無回答
455	-	-	1	9	1	4	42	2	143	78	26	230	11	455	270	161	24
100.0	-	-	0.2	2.0	0.2	0.9	9.2	0.4	31.4	17.1	5.7	50.5	2.4	100.0	59.3	35.4	5.3

調査数	問29-1 現在利用しているサービス																			
	居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉タクシー料金の助成	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当	児童発達支援	放課後等デイサービス
455	91	43	10	2	4	16	2	-	1	1	69	110	48	92	116	35	2	141	43	53
100.0	20.0	9.5	2.2	0.4	0.9	3.5	0.4	-	0.2	0.2	15.2	24.2	10.5	20.2	25.5	7.7	0.4	31.0	9.5	11.6
	保育所等訪問支援	障がい児入所支援	特別支援学校放課後等支援事業	いづれも利用していない	無回答															
	2	7	82	130	17															
	0.4	1.5	18.0	28.6	3.7															

調査数	問29-2 役に立ったと思うサービス																			
	居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉タクシー料金の助成	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当	児童発達支援	放課後等デイサービス
308	89	39	11	3	6	16	3	2	3	3	68	104	48	88	112	37	3	133	45	55
100.0	28.9	12.7	3.6	1.0	1.9	5.2	1.0	0.6	1.0	1.0	22.1	33.8	15.6	28.6	36.4	12.0	1.0	43.2	14.6	17.9
	保育所等訪問支援	障がい児入所支援	特別支援学校放課後等支援事業	無回答																
	5	9	82	8																
	1.6	2.9	26.6	2.6																

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問29-3 今は利用していないが、今後利用したいサービス																			
	居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉タクシー料金の助成	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当	児童発達支援	放課後等デイサービス
455 100.0	29 6.4	104 22.9	39 8.6	14 3.1	29 6.4	55 12.1	77 16.9	71 15.6	75 16.5	74 16.3	69 15.2	73 16.0	25 5.5	13 2.9	46 10.1	45 9.9	26 5.7	11 2.4	39 8.6	118 25.9
	保育所等訪問支援	障がい児入所支援	特別支援学校放課後等支援事業	りはずれも利用するつも	無回答															
	13 2.9	16 3.5	64 14.1	37 8.1	41 9.0															

調査数	問30 対象・範囲の拡大をしてほしいサービスの有無			
	ある	ない	わからない	無回答
455 100.0	172 37.8	14 3.1	247 54.3	22 4.8

調査数	問30-1 対象・範囲の拡大をしてほしいサービス																			
	居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉タクシー料金の助成	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当	児童発達支援	放課後等デイサービス
172 100.0	14 8.1	33 19.2	13 7.6	4 2.3	9 5.2	9 5.2	12 7.0	14 8.1	12 7.0	19 11.0	43 25.0	29 16.9	6 3.5	12 7.0	1 0.6	5 2.9	-	4 2.3	11 6.4	38 22.1
	保育所等訪問支援	障がい児入所支援	特別支援学校放課後等支援事業	無回答																
	1 0.6	3 1.7	29 16.9	2 1.2																

調査数	問31 優先度が低いサービスの有無			
	ある	ない	わからない	無回答
455 100.0	5 1.1	55 12.1	362 79.6	33 7.3

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問31-1 優先度が低いサービス																			
	居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉タクシー料金の助成	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当	児童発達支援	放課後等デイサービス
5	-	-	-	-	1	-	2	1	-	-	-	-	1	2	1	-	-	2	-	-
100.0	-	-	-	-	20.0	-	40.0	20.0	-	-	-	-	20.0	40.0	20.0	-	-	40.0	-	-
	保育所等訪問支援	障がい児入所支援	特別支援学校放課後等支援事業	無回答																
	-	-	-	-																

調査数	問32 新たに実施して欲しいサービスの有無			調査数	問33 将来の暮らし方							調査数	問33-1 将来、家族と同居できない場合に希望する暮らし方					
	ある	ない	無回答		一人で暮らす	家族と一緒に暮らす	グループホーム等の共同生活できる場所	福祉施設に入所する	その他	わからない	無回答		一人で暮らす	グループホーム等の共同生活できる場所	福祉施設に入所する	その他	わからない	無回答
455	121	239	95	455	61	208	75	30	14	64	3	208	30	78	51	6	42	1
100.0	26.6	52.5	20.9	100.0	13.4	45.7	16.5	6.6	3.1	14.1	0.7	100.0	14.4	37.5	24.5	2.9	20.2	0.5

調査数	問34 自宅や地域で生活するために必要なこと																
	昼間の介護を頼める人がいること	夜間の介護を頼める人がいること	食事や掃除、洗濯などの家事の手伝いを頼める人がいること	お子さんの見守りを頼める人がいること	介護や訓練を受けるための施設に通えること	施設で働けること	短期入所など緊急時に宿泊できる場所があること	ガイドヘルパー(外出の介助を頼める人)のサービスがあること	主治医や医療機関が近くに	仕事があること	家族と同居できること	グループホームなどの仲間と共同生活できる場所があること	地域で何でも相談できる相談員や相談窓口があること	スーパーや銀行などの生活に必要な機関が近くにあること	その他	特にな	無回答
455	44	40	74	192	51	72	76	43	58	200	82	83	106	36	16	16	12
100.0	9.7	8.8	16.3	42.2	11.2	15.8	16.7	9.5	12.7	44.0	18.0	18.2	23.3	7.9	3.5	3.5	2.6

調査数	問35 困っていることや心配なこと									
	教育のこと	経済的なこと	仕事のこと	健康や障がいのこと	家庭のこと	障がい児福祉施策のこと	老後や将来のこと	その他	特にな	無回答
455	144	156	140	180	48	53	310	16	23	6
100.0	31.6	34.3	30.8	39.6	10.5	11.6	68.1	3.5	5.1	1.3

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

問36 相談場所(機関)の認知度

	調査数	知っている	知らない	無回答
①福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	455 100.0	394 86.6	50 11.0	11 2.4
②こども総合相談センター	455 100.0	318 69.9	130 28.6	7 1.5
③あいあいセンター(心身障がい福祉センター)	455 100.0	411 90.3	32 7.0	12 2.6
④西部療育センター	455 100.0	355 78.0	87 19.1	13 2.9
⑤東部療育センター	455 100.0	336 73.8	106 23.3	13 2.9
⑥障がい者生活支援相談室	455 100.0	203 44.6	237 52.1	15 3.3
⑦知的障がい者相談支援センター	455 100.0	63 13.8	380 83.5	12 2.6
⑧ゆうゆうセンター(発達障がい者支援センター)	455 100.0	234 51.4	210 46.2	11 2.4
⑨福岡市障がい者110番	455 100.0	49 10.8	395 86.8	11 2.4
⑩身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	455 100.0	61 13.4	382 84.0	12 2.6
⑪民生委員・児童委員	455 100.0	319 70.1	126 27.7	10 2.2
⑫障がい者就労支援センター	455 100.0	187 41.1	254 55.8	14 3.1
⑬社会福祉協議会	455 100.0	192 42.2	250 54.9	13 2.9

問36 相談場所(機関)の利用状況・利用意向

	調査数	現在利用している	利用したい	現在利用しているが、必要ない	利用したいが、必要ない	利用するつもりはない	わからない	無回答
①福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	455 100.0	185 40.7	48 10.5	153 33.6	12 2.6	29 6.4	28 6.2	
②こども総合相談センター	455 100.0	99 21.8	47 10.3	211 46.4	14 3.1	58 12.7	26 5.7	
③あいあいセンター(心身障がい福祉センター)	455 100.0	79 17.4	51 11.2	226 49.7	40 8.8	37 8.1	22 4.8	
④西部療育センター	455 100.0	34 7.5	9 2.0	97 21.3	197 43.3	65 14.3	53 11.6	
⑤東部療育センター	455 100.0	23 5.1	4 0.9	96 21.1	202 44.4	78 17.1	52 11.4	
⑥障がい者生活支援相談室	455 100.0	11 2.4	41 9.0	257 56.5	34 7.5	78 17.1	34 7.5	
⑦知的障がい者相談支援センター	455 100.0	2 0.4	34 7.5	210 46.2	54 11.9	108 23.7	47 10.3	
⑧ゆうゆうセンター(発達障がい者支援センター)	455 100.0	21 4.6	28 6.2	208 45.7	61 13.4	104 22.9	33 7.3	
⑨福岡市障がい者110番	455 100.0	-	18 4.0	250 54.9	22 4.8	121 26.6	44 9.7	
⑩身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	455 100.0	2 0.4	25 5.5	248 54.5	30 6.6	109 24.0	41 9.0	
⑪民生委員・児童委員	455 100.0	32 7.0	17 3.7	232 51.0	50 11.0	99 21.8	25 5.5	
⑫障がい者就労支援センター	455 100.0	1 0.2	37 8.1	272 59.8	28 6.2	84 18.5	33 7.3	
⑬社会福祉協議会	455 100.0	7 1.5	27 5.9	254 55.8	22 4.8	110 24.2	35 7.7	

調査数	問37 育児に関する相談相手										
	親や兄弟などの親族	子どもが通う支援施設	幼稚園・保育所(園)の職員	通所支援施設や療育センターの職員	子育てサロン・子どもプラザ等の職員	お住まいの地域の友人	かかりつけの医師	保健師	その他	いない	無回答
455 100.0	281 61.8	141 31.0	32 7.0	133 29.2	2 0.4	130 28.6	149 32.7	9 2.0	90 19.8	26 5.7	7 1.5

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問38 知りたい情報												
	社会情勢や障がい者に関わる福祉制度等のごこと	利用できるサービスに関すること	ホームヘルプ等の在宅で利用できること	施設等での日中活動に関すること	窓口や相談機関のごこと	困ったときに相談ができること	学校の選び方等の就学に関すること	仕事の選び方等の就職や卒業後の活動などに関すること	文化・スポーツ・レクリエーション等の余暇活動に関すること	災害時の避難の仕方等の災害対策に関するごこと	ボランティア団体等のごこと	その他	特になし
455	248	119	92	199	169	243	118	111	72	11	25	16	
100.0	54.5	26.2	20.2	43.7	37.1	53.4	25.9	24.4	15.8	2.4	5.5	3.5	

調査数	問39 福岡市の福祉施策情報の入手先																		
	市政だより	新聞	テレビ・ラジオ	ホームページ	団体の機関紙など	福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	障がい者更生相談所	民生委員・児童委員	障がい者相談員	施設	子ども総合相談センター(児童相談所)	あいあいセンター・西部療育センター	ゆうゆうセンター	知的障がい者相談支援センター	福岡市情報プラザ	ホームヘルパー、ガイドヘルパー等	手話放送、字幕放送	その他	特になし
455	296	55	55	76	40	107	-	11	4	13	34	14	2	2	40	2	78	34	10
100.0	65.1	12.1	12.1	16.7	8.8	23.5	-	2.4	0.9	2.9	7.5	3.1	0.4	0.4	8.8	0.4	17.1	7.5	2.2

調査数	問40 一緒に過ごしたり会話をする人											
	家族	間通っている施設等の仲間や職員	通っている病院の職員(医師・看護師含む)	通っている病棟の職員	ス従事者	ホームヘルパー等やガイドヘルパー等のサージャビ	職場の人	園、学校の友人や先生	隣近所の人や地域の友人	区役所や相談機関の職員	その他	誰もいない
455	441	82	54	84	8	356	89	11	22	-	5	
100.0	96.9	18.0	11.9	18.5	1.8	78.2	19.6	2.4	4.8	-	1.1	

調査数	問41 地域の方とのつきあいの状況										
	あつた時はあいつし(世間話)	あいつただけでなく、親しく話している	一緒に遊んだり、出かけたりする	子ども会などの地域活動に参加する	盆踊りや祭りなどのイベントを一緒に楽しむ	地域のサークルで趣味やスポーツの活動をする	保育所(園)・幼稚園の行事に参加する	入所・通所して交流する	その他	つきあいはしていない	無回答
455	327	113	85	84	99	25	174	53	10	52	4
100.0	71.9	24.8	18.7	18.5	21.8	5.5	38.2	11.6	2.2	11.4	0.9

調査数	問42 地域から受けたい支援・交流の内容										調査数	問42-1 地域からの支援・交流を望まない理由			
	簡単な身の回りの世話をしてくれる	外出時に付き添う	普段から定期的に見守り(声かけ)	相談相手になる	世間話をして一緒に過ごす	地域の行事やイベントに参加する	趣味やスポーツ活動と一緒にする	その他	特になし	無回答		支援・交流の必要性を感じないから	支援・交流をどちらかと言えば望まないから	その他	無回答
455	60	117	221	66	54	163	107	9	62	7	62	24	16	21	1
100.0	13.2	25.7	48.6	14.5	11.9	35.8	23.5	2.0	13.6	1.5	100.0	38.7	25.8	33.9	1.6

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問43 災害時に頼れる人								調査数	問44 災害時に必要な支援							
	同居の家族	同居している家族以外の親族	友人・知人	その他	頼る必要がない(自力で避難等ができる)	頼る人がいない	無回答	個別に安否確認をしてくれること		移動の介助をしてもらえること	障がいや疾患別に必要な物品を手配してくれること	避難所などの支援策が準備されていること	避難所について意思疎通のための道具などの準備が整っていること	医療面についての相談窓口があること	医療機関の受け入れ体制があること	その他	特に必要としない
455	386	133	111	27	6	29	6	455	250	201	181	94	99	148	30	56	17
100.0	84.8	29.2	24.4	5.9	1.3	6.4	1.3	100.0	54.9	44.2	39.8	20.7	21.8	32.5	6.6	12.3	3.7

調査数	問45 災害時支援のための事前の個人情報提供意向							調査数	問46 差別を受けたり、いやな思いをした経験		
	極端に必要な情報なので、積極的に提供してよい	必要な情報なら、積まわ	住所程度なら、前まわ	最小限の情報なら、前まわ	せたくない	個人の情報なので、知ら	その他		わからない	無回答	ある
455	265	129	13	6	29	13	455	280	161	14	
100.0	58.2	28.4	2.9	1.3	6.4	2.9	100.0	61.5	35.4	3.1	

調査数	問46-1 差別を受けたり、いやな思いをした内容																
	病院等で診察を断られた	乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	家を借りる時に不動産業者や家主に断られた	飲食店等を利用することを断られた	ホテル・旅館、公衆浴場、や解雇	障がい理由とした不採用	な時、職員との対応で不快な思いをした	相談・機関・相談窓口に行つた	思いをした	ホームヘルパーやガイドヘルプ等の対応で不快な思いをした	施設や園、学校の職員及び他児童生徒の対応で不快な思いをした	した	バス、電車、タクシーの乗員への対応で不快な思いをした	近所の人達の対応で不快な思いをした	その他	思い出せない
280	22	5	3	8	2	59	10	125	36	107	83	6	-	-	-	-	-
100.0	7.9	1.8	1.1	2.9	0.7	21.1	3.6	44.6	12.9	38.2	29.6	2.1	-	-	-	-	

調査数	問47 障がい者の人権に関して問題があると思うこと																		
	障がい者の意見や行動が尊重されないこと	差別的な言動を受けること	十分な情報や配慮が得られないこと	聴覚・視覚障がい者などへの必要な情報を伝える配慮が不足すること	人々の障がい者に対する理解を深める機会が少ないこと	道路の段差や建物の階段など、外出先での不便が多いこと	働く場所や能力を發揮する機会が少ないこと	住宅を容易に借りることができないこと	就職・職場で不利な扱いを受けること	就労・職場で不利な扱いを受けること	病院や福祉施設において不当な扱いや虐待を受けること	施設・病院が少くないこと	使える在宅サービスや福祉施設・病院が少くないこと	分な学校やスポーツの受け入れ体制が不十分なこと	詐欺や悪徳商法の被害を受けやすいこと	活動に気軽に参加できないこと	スポーツ・文化活動・地域活動に参加できないこと	その他	特にな
455	73	205	27	188	59	140	13	51	76	42	99	55	35	10	25	13			
100.0	16.0	45.1	5.9	41.3	13.0	30.8	2.9	11.2	16.7	9.2	21.8	12.1	7.7	2.2	5.5	2.9			

調査数	問48 障がい者支援として国や県、市に力を入れてほしいこと																			
	障がい者の早期発見・早期支援体制の充実	特別支援教育の充実	担制度の充実	障がい者に配慮した保健、医療体制及び医療費公費負担	就労支援の充実	施設で働ける場の充実	実生活や移動支援サービスなどの充実	年金など、所得保障の充実	整備	グループホームなどの地域での共同生活できる住まいの充実	体制の充実	職員が相談に応じて専門的支援を一貫して実施できる仕組みづくり	乳幼児期から成人期までの支援を継続して実施できる仕組みづくり	障がい者の推進	文化・スポーツなどを通じた社会参加の支援	障がい者の理解を深めるための啓発や教育の充実	介護や訓練が受けられる施設(入所・通所)の充実	その他	特にな	わからない
455	78	158	112	145	75	59	157	64	51	108	42	5	77	79	11	2	9			
100.0	17.1	34.7	24.6	31.9	16.5	13.0	34.5	14.1	11.2	23.7	9.2	1.1	16.9	17.4	2.4	0.4	2.0	2.0		

【身体・知的障がい児調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問49 障がい者支援として地域社会や企業に力を入れてほしいこと										調査数	調査回答者							
	障がいに対する理解を深める	発動やボランティア	障がい者等を支える地域活動	配慮する	地域の行事やイベントに障がい者が参加しやすいよう	公共交通機関や建物等を障がい者が利用しやすいよう	企業で障がい者を積極的に雇用する	障がい者施設等で作ったものを購入する	その他	特になし		わからない	無回答	父親	母親	祖父母	兄弟姉妹	その他の家族	その他
455 100.0	332 73.0	131 28.8	100 22.0	181 39.8	226 49.7	66 14.5	11 2.4	6 1.3	8 1.8	15 3.3	455 100.0	40 8.8	404 88.8	4 0.9	-	-	-	-	7 1.5

【入院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

◆精神障がい者入院患者調査

調査数	問1 手帳の有無				調査数	問1 精神保健福祉手帳の等級				調査数	問1 身体障がい者手帳の等級						
	精神保健福祉手帳	身体障がい者手帳	療育手帳	手帳なし		1級	2級	3級	無回答		1級	2級	3級	4級	5級	6級	無回答
842	239	45	29	550	239	54	157	17	11	45	12	16	6	3	-	2	6
100.0	28.4	5.3	3.4	65.3	100.0	22.6	65.7	7.1	4.6	100.0	26.7	35.6	13.3	6.7	-	4.4	13.3

調査数	問1 療育手帳の判定						調査数	問1 手帳の取得状況		
	A1	A2	A3	B1	B2	無回答		精神手帳所持含む(その他)	精神手帳あり	精神手帳なし・その他
29	4	7	-	7	4	7	842	239	53	550
100.0	13.8	24.1	-	24.1	13.8	24.1	100.0	28.4	6.3	65.3

調査数	問1-1 主な身体障がいの部位													
	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、そしゃく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	腸ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他	無回答
45	7	3	2	-	9	10	3	-	2	-	-	1	3	5
100.0	15.6	6.7	4.4	-	20.0	22.2	6.7	-	4.4	-	-	2.2	6.7	11.1

調査数	問1-1 主な障がいの部位(集約)					
	視覚障がい	聴覚・言語障がい、音声・平衡機能障がい	肢体不自由	内部機能障がい	その他	無回答
45	7	5	22	3	3	5
100.0	15.6	11.1	48.9	6.7	6.7	11.1

調査数	問1-2 重複身体障がいの部位													
	重複する障がいはない	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、そしゃく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	腸ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他
45	8	-	-	-	4	3	9	2	-	-	-	-	1	4
100.0	17.8	-	-	-	8.9	6.7	20.0	4.4	-	-	-	-	2.2	8.9
														18
														40.0

【入院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問2 性別			調査数	問3 年齢								調査数	問3 年齢		
	男性	女性	無回答		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上	無回答		平均	最小値	最大値
842	419	423	-	842	23	36	104	125	126	230	195	3	839	63.03	13.00	99.00
100.0	49.8	50.2	-	100.0	2.7	4.3	12.4	14.8	15.0	27.3	23.2	0.4	100.0			

調査数	問4 本人の住所										調査数	問5 本人の収入源							
	院内	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	無回答	職業による収入(雇用保険を含む)		年金収入	財産収入	仕送りなど	生活保護	なし	わからない	その他	無回答
842	162	165	98	59	123	47	90	86	12	842	7	432	17	45	279	27	70	18	16
100.0	19.2	19.6	11.6	7.0	14.6	5.6	10.7	10.2	1.4	100.0	0.8	51.3	2.0	5.3	33.1	3.2	8.3	2.1	1.9

調査数	問6 住まいの形態								調査数	問7 同居家族の人数						
	持ち家	民間の借家や賃貸アパート・マンション等	公営住宅	グループホーム等	老人ホーム等	住居なし	その他	無回答		1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答
842	273	154	57	8	8	268	41	33	842	459	177	97	33	16	7	53
100.0	32.4	18.3	6.8	1.0	1.0	31.8	4.9	3.9	100.0	54.5	21.0	11.5	3.9	1.9	0.8	6.3

調査数	問7-1 同居家族の続柄								調査数	問7 世帯の状況						
	父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他	無回答		一人暮らし	夫婦のみ	居二世帯同居(親と同居)	居二世帯同居(子と同居)	三世帯同居	その他(兄弟姉妹同居等)	無回答
330	63	118	2	79	88	94	25	3	842	459	47	128	84	7	65	52
100.0	19.1	35.8	0.6	23.9	26.7	28.5	7.6	0.9	100.0	54.5	5.6	15.2	10.0	0.8	7.7	6.2

調査数	問8 家族の支援体制					調査数	問8-1 家族支援の内容							
	定期的な支援	稀な支援	なし	身寄りなし	無回答		経済的支援	衣類の取り替え	各種イベントの参加	本人との面会	本人と電話で通話	スタッフに電話での問い合わせ	必要物品の持参	無回答
842	433	175	156	49	29	608	268	223	57	504	245	217	324	6
100.0	51.4	20.8	18.5	5.8	3.4	100.0	44.1	36.7	9.4	82.9	40.3	35.7	53.3	1.0

【入院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問9 主な診断名(集約)					
	統合失調症	うつ病	依存症	認知症、老年精神障害	その他	無回答
842	491	38	45	132	128	8
100.0	58.3	4.5	5.3	15.7	15.2	1.0

調査数	問9 主な診断名														
	統合失調症	非定型精神病	うつ病	双極性感情障害	てんかん	精神発達遅滞	アルコール依存症	その他の薬物依存症	パーソナリティ障害	認知症	高次脳機能障がい	いその他の老年精神障がい	その他	診断保留	無回答
842	491	11	38	24	15	22	41	4	3	112	5	15	53	-	8
100.0	58.3	1.3	4.5	2.9	1.8	2.6	4.9	0.5	0.4	13.3	0.6	1.8	6.3	-	1.0

調査数	問9-1 認知症の種類						調査数	問9-2 認知症と気づいてから医療機関を受診するまでの期間						調査数	問9-3 認知症と診断された時の年齢					
	血管性認知症	症アルツハイマー型認知	レビー小体型認知症	前頭側頭型認知症	その他	無回答		半年未満	半年～1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5年以上	わからない		無回答	60歳代以下	70歳代	80歳以上	わからない	無回答
112	16	69	3	3	19	2	112	10	1	7	9	8	73	4	112	27	33	17	29	6
100.0	14.3	61.6	2.7	2.7	17.0	1.8	100.0	8.9	0.9	6.3	8.0	7.1	65.2	3.6	100.0	24.1	29.5	15.2	25.9	5.4

調査数	問10 初めて精神科・神経科を受診した年齢												調査数	問11 以前の入院経験の有無			
	14歳以下	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	わからない	無回答	入院あり(複数回の入院)		入院なし(はじめての入院)	わからない	無回答	
842	14	95	190	126	68	74	58	58	33	91	35	842	613	164	54	11	
100.0	1.7	11.3	22.6	15.0	8.1	8.8	6.9	6.9	3.9	10.8	4.2	100.0	72.8	19.5	6.4	1.3	

調査数	問11 以前の入院の回数						調査数	問11 以前の入院の回数		
	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答		平均	最小値	最大値
613	114	94	94	67	220	24	589	4.86	1.00	44.00
100.0	18.6	15.3	15.3	10.9	35.9	3.9	100.0			

【入院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問11-1 平均の入院期間								調査数	問11-2 前回の入院期間							
	3ヶ月未満	3ヶ月～6ヶ月未満	6ヶ月～1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上	無回答		3ヶ月未満	3ヶ月～6ヶ月未満	6ヶ月～1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上	無回答
613	43	97	63	153	63	61	61	72	613	105	94	78	113	41	54	55	73
100.0	7.0	15.8	10.3	25.0	10.3	10.0	10.0	11.7	100.0	17.1	15.3	12.7	18.4	6.7	8.8	9.0	11.9

調査数	問12 今回の入院期間								調査数	再入院までの期間						
	3ヶ月未満	3ヶ月～6ヶ月未満	6ヶ月～1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上	無回答		1ヶ月未満	1ヶ月～3ヶ月未満	3ヶ月～6ヶ月未満	6ヶ月～1年未満	1～5年未満	5年以上	無回答
842	95	53	70	180	105	131	172	36	613	166	107	46	38	95	74	87
100.0	11.3	6.3	8.3	21.4	12.5	15.6	20.4	4.3	100.0	27.1	17.5	7.5	6.2	15.5	12.1	14.2

調査数	問13 入院時の入院形態					調査数	問14 現在の入院形態				
	任意	医療保護	措置	その他	無回答		任意	医療保護	措置	その他	無回答
842	441	352	20	13	16	842	440	383	5	9	5
100.0	52.4	41.8	2.4	1.5	1.9	100.0	52.3	45.5	0.6	1.1	0.6

調査数	問15 保険の種類													調査数	問16 世帯の課税状況				
	健保(本人)	健保(家族)	国保(本人)	国保(家族)	船員保険(本人)	船員保険(家族)	共済組合(本人)	共済組合(家族)	後期高齢者医療	生活保護	措置入院	自費のみ	その他		無回答	市民税非課税	市民税課税	わからない	無回答
842	8	32	240	106	-	-	1	4	153	290	4	-	6	14	842	393	86	335	28
100.0	1.0	3.8	28.5	12.6	-	-	0.1	0.5	18.2	34.4	0.5	-	0.7	1.7	100.0	46.7	10.2	39.8	3.3

調査数	問17 要介護認定の状況				調査数	問17 要介護認定の状況										調査数	問18 現在の病状の程度			
	要支援1～要介護2	要介護3～5	要介護認定なし	無回答		対象外(年齢)	非該当・未申請	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答		近く退院予定	支援がないため退院で	医学的に退院困難	無回答
842	59	45	687	51	842	60	627	10	3	22	24	11	23	11	51	842	106	249	448	39
100.0	7.0	5.3	81.6	6.1	100.0	7.1	74.5	1.2	0.4	2.6	2.9	1.3	2.7	1.3	6.1	100.0	12.6	29.6	53.2	4.6

【入院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問19①「周囲」の支援【現在の支援状況】																	
	家族や親戚、知人	同じ体験をもつ当事者	民生委員や近所の人、ボランティア	看護師など医療機関の職員	ソーシャルワーカーやサードパーティ	ホームヘルパーや介護員	作業所などの施設の職員	I型地域活動支援センターの職員	医師や看護師、精神保健福祉士などチームによる訪問支援	ケアマネジャーや介護保険サービスのスタッフ	保健所や市町村の保健師	総合相談窓口	夜間でも相談できる電話相談窓口	保健福祉医療サービス等のケアマネジメント	財産管理など権利擁護についての支援	障がいに関心した子育て相談支援	その他	特になし
355	223	23	8	254	7	4	6	19	15	6	5	10	3	11	-	5	12	20
100.0	62.8	6.5	2.3	71.5	2.0	1.1	1.7	5.4	4.2	1.7	1.4	2.8	0.8	3.1	-	1.4	3.4	5.6

調査数	問19①「周囲」の支援【今後、必要な支援】																	
	家族や親戚、知人	同じ体験をもつ当事者	民生委員や近所の人、ボランティア	看護師など医療機関の職員	ソーシャルワーカーやサードパーティ	ホームヘルパーや介護員	作業所などの施設の職員	I型地域活動支援センターの職員	医師や看護師、精神保健福祉士などチームによる訪問支援	ケアマネジャーや介護保険サービスのスタッフ	保健所や市町村の保健師	総合相談窓口	夜間でも相談できる電話相談窓口	保健福祉医療サービス等のケアマネジメント	財産管理など権利擁護についての支援	障がいに関心した子育て相談支援	その他	特になし
355	241	52	57	240	104	78	80	135	107	78	44	84	69	67	5	13	-	9
100.0	67.9	14.6	16.1	67.6	29.3	22.0	22.5	38.0	30.1	22.0	12.4	23.7	19.4	18.9	1.4	3.7	-	2.5

調査数	問19②「医療」に関する支援【現在の利用状況】									
	特になし	アなど	病院や診療所での精神科	夜間や休日の診療所	夜間や休日に受診できる精神科病院	夜間や休日に入院できる精神科病院	精神科の救急医療体制	精神科医の往診	訪問看護	その他
355	139	20	10	16	32	20	-	13	85	71
100.0	39.2	5.6	2.8	4.5	9.0	5.6	-	3.7	23.9	20.0

調査数	問19②「医療」に関する支援【今後、必要な支援】									
	特になし	アなど	病院や診療所での精神科	夜間や休日の診療所	夜間や休日に受診できる精神科病院	夜間や休日に入院できる精神科病院	精神科の救急医療体制	精神科医の往診	訪問看護	その他
355	38	154	80	121	110	71	73	198	12	30
100.0	10.7	43.4	22.5	34.1	31.0	20.0	20.6	55.8	3.4	8.5

【入院患者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問19③ 「生活の場」に関する支援【現在の利用状況】										
	特 に な い	家 族 長 期 入 院 （ 住 民 票 の み	単 一 般 ア パ ー ト な ど の 生 活	家 族 と 同 居	施 設 を 行 う 期 限 付 き 入 所 訓 練	自 活 す る た め の 生 活 訓 練	同 住 宅	地 域 の 中 で 仲 間 と 生 活 す る 、 世 話 人 が い る 共 活	障 が い 者 の 入 所 施 設	高 齢 者 の 入 居 施 設	そ の 他
355	103	104	38	66	1	2	-	5	4	32	
100.0	29.0	29.3	10.7	18.6	0.3	0.6	-	1.4	1.1	9.0	

調査数	問19③ 「生活の場」に関する支援【今後、必要な支援】										
	特 に な い	家 族 長 期 入 院 （ 住 民 票 の み	単 一 般 ア パ ー ト な ど の 生 活	家 族 と 同 居	施 設 を 行 う 期 限 付 き 入 所 訓 練	自 活 す る た め の 生 活 訓 練	同 住 宅	地 域 の 中 で 仲 間 と 生 活 す る 、 世 話 人 が い る 共 活	障 が い 者 の 入 所 施 設	高 齢 者 の 入 居 施 設	そ の 他
355	6	6	32	80	34	62	22	88	1	24	
100.0	1.7	1.7	9.0	22.5	9.6	17.5	6.2	24.8	0.3	6.8	

調査数	問19④ 「日中活動や就労」に関する支援【現在の利用状況】														
	特 に な い	職 一 般 企 業 へ の 就 職 ・ 復	一 障 が い へ の 配 慮 が あ る 就 職	施 設 や 事 業 所 等 を す る 向	一 般 企 業 へ の 就 職 に 向	福 祉 的 な 就 労 の 場 で あ	め の 福 祉 施 設	作 業 や 人 付 き 合 い を 通	と が で き る 場 に 過 ご す こ	サ ー ク ル 活 動 や 居 場 所	活 動 へ の 参 加	同 じ 体 験 を も つ 当 事 者	そ の 他	就 労 等 の 必 要 な し	無 回 答
355	199	1	-	1	1	3	1	12	29	52	59				
100.0	56.1	0.3	-	0.3	0.3	0.8	0.3	3.4	8.2	14.6	16.6				

調査数	問19④ 「日中活動や就労」に関する支援【今後、必要な支援】														
	特 に な い	職 一 般 企 業 へ の 就 職 ・ 復	一 障 が い へ の 配 慮 が あ る 就 職	施 設 や 事 業 所 等 を す る 向	一 般 企 業 へ の 就 職 に 向	福 祉 的 な 就 労 の 場 で あ	め の 福 祉 施 設	作 業 や 人 付 き 合 い を 通	と が で き る 場 に 過 ご す こ	サ ー ク ル 活 動 や 居 場 所	活 動 へ の 参 加	同 じ 体 験 を も つ 当 事 者	そ の 他	就 労 等 の 必 要 な し	無 回 答
355	38	16	13	16	34	89	91	50	13	125	11				
100.0	10.7	4.5	3.7	4.5	9.6	25.1	25.6	14.1	3.7	35.2	3.1				

◆精神障がい者通院患者調査

調査数	【スタッフ】問1 手帳の有無				調査数	【スタッフ】問1 精神保健福祉手帳の等級				調査数	【スタッフ】問1 身体障がい者手帳の等級						
	精神保健福祉手帳	身体障がい者手帳	療育手帳	手帳なし		1級	2級	3級	無回答		1級	2級	3級	4級	5級	6級	無回答
1167	456	29	14	680	456	7	191	83	175	29	6	5	2	4	5	-	7
100.0	39.1	2.5	1.2	58.3	100.0	1.5	41.9	18.2	38.4	100.0	20.7	17.2	6.9	13.8	17.2	-	24.1

調査数	【スタッフ】問1 療育手帳の判定						調査数	【スタッフ】問1 手帳の取得状況		
	A1	A2	A3	B1	B2	無回答		精神手帳所持含む(その他)	精神手帳あり	精神手帳なし・その他
14	-	1	2	1	8	2	1167	456	31	680
100.0	-	7.1	14.3	7.1	57.1	14.3	100.0	39.1	2.7	58.3

調査数	【スタッフ】問1-1 主な身体障がいの部位													
	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、そしゃく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	腸ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他	無回答
29	3	2	-	-	2	6	2	-	3	2	1	-	5	3
100.0	10.3	6.9	-	-	6.9	20.7	6.9	-	10.3	6.9	3.4	-	17.2	10.3

調査数	【スタッフ】問1-1 主な障がいの部位(集約)					
	視覚障がい	聴覚・言語機能、音声・平衡機能、音	肢体不自由	内部機能障がい	その他	無回答
29	3	2	10	6	5	3
100.0	10.3	6.9	34.5	20.7	17.2	10.3

調査数	【スタッフ】問1-2 重複身体障がいの部位														
	重複する障がいはない	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、そしゃく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	腸ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他	無回答
29	14	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	4	8
100.0	48.3	-	3.4	-	-	3.4	6.9	-	-	-	-	-	-	13.8	27.6

【通院患者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

調査数	【スタッフ】問2 性別			調査数	【スタッフ】問3 年齢								調査数	【スタッフ】問3 年齢		
	男性	女性	無回答		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上	無回答		平均	最小値	最大値
1167 100.0	551 47.2	610 52.3	6 0.5	1167 100.0	127 10.9	252 21.6	280 24.0	225 19.3	100 8.6	102 8.7	68 5.8	13 1.1	1154 100.0	47.96	14.00	96.00

調査数	【スタッフ】問4 本人の住所									調査数	【スタッフ】問5 本人の収入源								
	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	無回答	職業による収入(雇用を含む)		年金収入	財産収入	仕送りなど	生活保護	なし	わからない	その他	無回答	
1167 100.0	219 18.8	223 19.1	123 10.5	222 19.0	89 7.6	166 14.2	105 9.0	20 1.7	1167 100.0	325 27.8	282 24.2	13 1.1	30 2.6	315 27.0	126 10.8	76 6.5	57 4.9	31 2.7	

調査数	【スタッフ】問6 住まいの形態							調査数	【スタッフ】問7 同居家族の人数						
	持ち家	民間の借家や賃貸マンション・マンション等	公営住宅	グループホーム等	老人ホーム等	その他	無回答		1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答
1167 100.0	367 31.4	567 48.6	82 7.0	48 4.1	12 1.0	51 4.4	40 3.4	1167 100.0	435 37.3	294 25.2	242 20.7	119 10.2	30 2.6	15 1.3	32 2.7

調査数	【スタッフ】問7-1 同居家族の続柄								調査数	【スタッフ】問7 世帯の状況						
	父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他	無回答		一人暮らし	夫婦のみ	居二世帯同居(親と同居)	居二世帯同居(子と同居)	三世帯同居	その他(兄弟姉妹同居等)	無回答
700 100.0	178 25.4	271 38.7	12 1.7	313 44.7	252 36.0	103 14.7	28 4.0	7 1.0	1167 100.0	435 37.3	146 12.5	263 22.5	237 20.3	30 2.6	28 2.4	28 2.4

調査数	【スタッフ】問8 主な介助者										
	介助の必要なし	父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	ムサヘルビス事業者(ホームヘルパーなど)	その他	無回答
1167 100.0	826 70.8	16 1.4	79 6.8	1 0.1	76 6.5	33 2.8	16 1.4	4 0.3	58 5.0	17 1.5	41 3.5

【通院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	【スタッフ】問9 世帯の主な生計の担い手								
	本人	配偶者 (夫・妻)	子ども	親	兄弟姉妹	その他の家族	生活保護	その他	無回答
1167	417	167	24	221	14	4	244	33	43
100.0	35.7	14.3	2.1	18.9	1.2	0.3	20.9	2.8	3.7

調査数	【スタッフ】問10 主な診断名														
	統合失調症	非定型精神病	うつ病	双極性感情障害	てんかん	精神発達遅滞	アルコール依存症	その他の薬物依存症	パーソナリティ障害	認知症	高次脳機能障害	いその他の老年精神障害	その他	診断保留	無回答
1167	342	14	348	104	7	12	32	8	13	42	3	-	223	2	17
100.0	29.3	1.2	29.8	8.9	0.6	1.0	2.7	0.7	1.1	3.6	0.3	-	19.1	0.2	1.5

調査数	【スタッフ】問10 主な診断名(集約)						調査数	【スタッフ】問10-1 認知症の種類						
	統合失調症	うつ病	依存症	い認知症、老年精神障害	その他	無回答		血管性認知症	症アルツハイマー型認知	レビー小体型認知症	前頭側頭型認知症	その他	無回答	
1167	342	348	40	45	375	17	42	5	34	-	-	-	-	3
100.0	29.3	29.8	3.4	3.9	32.1	1.5	100.0	11.9	81.0	-	-	-	-	7.1

調査数	【スタッフ】問10-2 認知症と気づいてから受診するまでの期間							調査数	【スタッフ】問10-3 認知症と診断された時の年齢				
	半年未満	半年～1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5年以上	わからない	無回答		60歳代以下	70歳代	80歳以上	わからない	無回答
42	5	2	15	1	3	15	1	42	6	13	18	5	-
100.0	11.9	4.8	35.7	2.4	7.1	35.7	2.4	100.0	14.3	31.0	42.9	11.9	-

調査数	【スタッフ】問11 初めて精神科・神経科を受診した年齢											調査数	【スタッフ】問12 入院経験の有無			
	14歳以下	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	わからない	無回答		入院あり	入院なし	わからない	無回答
1167	28	103	275	252	164	92	44	24	22	81	82	1167	495	544	99	29
100.0	2.4	8.8	23.6	21.6	14.1	7.9	3.8	2.1	1.9	6.9	7.0	100.0	42.4	46.6	8.5	2.5

【通院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	【スタッフ】問12 入院の回数						調査数	【スタッフ】問12 入院の回数			調査数	【スタッフ】問12-1 平均の入院期間							
	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答		平均	最小値	最大値		3ヶ月未満	3ヶ月～6ヶ月未満	6ヶ月～1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上	無回答
495 100.0	159 32.1	103 20.8	51 10.3	54 10.9	96 19.4	32 6.5	463 100.0	3.64	1.00	39.00	495 100.0	127 25.7	175 35.4	63 12.7	43 8.7	14 2.8	7 1.4	7 1.4	59 11.9

調査数	【スタッフ】問12-2 退院からの経過期間						調査数	【スタッフ】問12-2 前回の入院期間							調査数	【スタッフ】問13 通院の状況				
	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上	無回答		3ヶ月未満	3ヶ月～6ヶ月未満	6ヶ月～1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上		無回答	ほぼ主治医の指示どお	不定期	初診	無回答
495 100.0	89 18.0	107 21.6	79 16.0	84 17.0	79 16.0	57 11.5	495 100.0	170 34.3	145 29.3	57 11.5	39 7.9	9 1.8	3 0.6	12 2.4	60 12.1	1167 100.0	1101 94.3	50 4.3	5 0.4	11 0.9

調査数	【スタッフ】問14 通院の頻度						
	週に2回以上	週に1回程度	隔週に1回程度	月に1回程度	月に1回未満	その他	無回答
1167 100.0	110 9.4	148 12.7	370 31.7	459 39.3	27 2.3	40 3.4	13 1.1

調査数	【スタッフ】問15 保険の種類												調査数	【スタッフ】問16 自立支援医療の利用			
	健保(本人)	健保(家族)	国保(本人)	国保(家族)	船員保険(本人)	船員保険(家族)	共済組合(本人)	共済組合(家族)	後期高齢者医療	生活保護	自費のみ	その他		無回答	利用あり	利用なし	無回答
1167 100.0	196 16.8	156 13.4	230 19.7	129 11.1	1 0.1	2 0.2	29 2.5	24 2.1	66 5.7	317 27.2	- -	18 1.5	19 1.6	1167 100.0	758 65.0	402 34.4	7 0.6

調査数	【スタッフ】問17 世帯の課税状況				調査数	【スタッフ】問18 要介護認定の状況				調査数	【スタッフ】問18 要介護認定の状況									
	市民税非課税	市民税課税	わからない	無回答		要支援1～要介護2	要介護3～5	要介護認定なし	無回答		対象外(年齢)	非該当・未申請	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答
1167 100.0	361 30.9	357 30.6	422 36.2	27 2.3	1167 100.0	41 3.5	15 1.3	1056 90.5	55 4.7	1167 100.0	388 33.2	668 57.2	13 1.1	6 0.5	15 1.3	7 0.6	8 0.7	6 0.5	1 0.1	55 4.7

【通院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	【スタッフ】問19 現在の病状の程度		
	ほぼ安定している	不安定	無回答
1167	912	215	40
100.0	78.1	18.4	3.4

調査数	【スタッフ】問20 患者本人が抱えている問題																
	家族関係	近隣との関係	仕事関係	経済面	就労面	家事全般	金銭管理	服薬管理	適切な食事摂取	身辺の清潔保持	規則正しい生活	コミュニケーション能力	社会的活動への参加	合併症がある	その他	特になし	無回答
1167	337	42	226	274	262	90	66	65	80	39	174	199	153	73	88	125	18
100.0	28.9	3.6	19.4	23.5	22.5	7.7	5.7	5.6	6.9	3.3	14.9	17.1	13.1	6.3	7.5	10.7	1.5

調査数	【スタッフ】問21① 「周囲」の支援【現在の支援状況】																							
	家族や親戚、知人	同じ体験をもつ当事者	民生委員や近所の人、ボランティア	看護師など医療機関の職員	ソーシャルワーカーやサービス	ホームヘルパーや福祉サービス	作業所などの施設の職員	地域活動支援センター	I型(相談)支援事業所の職員	医師や看護師、精神保健福祉士などチームによる訪問支援	医師や看護師、精神保健福祉士や介護士	ケアマネジャーや介護士	保険サージャや介護士	保健所や市町村の保健師	総合相談窓口	夜間でも相談できる電話相談窓口	等	保健福祉医療サービス	に	財産管理など権利擁護	て	障がい配慮した子育て相談支援	その他	特になし
1167	729	110	31	340	50	76	25	40	55	17	7	14	8	11	1	41	237	27						
100.0	62.5	9.4	2.7	29.1	4.3	6.5	2.1	3.4	4.7	1.5	0.6	1.2	0.7	0.9	0.1	3.5	20.3	2.3						

調査数	【スタッフ】問21① 「周囲」の支援【今後、必要な支援】																							
	家族や親戚、知人	同じ体験をもつ当事者	民生委員や近所の人、ボランティア	看護師など医療機関の職員	ソーシャルワーカーやサービス	ホームヘルパーや福祉サービス	作業所などの施設の職員	地域活動支援センター	I型(相談)支援事業所の職員	医師や看護師、精神保健福祉士などチームによる訪問支援	医師や看護師、精神保健福祉士や介護士	ケアマネジャーや介護士	保険サージャや介護士	保健所や市町村の保健師	総合相談窓口	夜間でも相談できる電話相談窓口	等	保健福祉医療サービス	に	財産管理など権利擁護	て	障がい配慮した子育て相談支援	その他	特になし
1167	681	209	86	359	105	119	102	80	105	78	90	120	50	34	9	42	196	43						
100.0	58.4	17.9	7.4	30.8	9.0	10.2	8.7	6.9	9.0	6.7	7.7	10.3	4.3	2.9	0.8	3.6	16.8	3.7						

調査数	【スタッフ】問21② 「医療」に関する支援【現在の利用状況】										
	ア科など	病棟や診療所での精神ケア	談話	夜間や休日に入院できる	夜間や休日に入院できない	夜間や休日に入院できる	精神科の救急医療体制	精神科医の往診	訪問看護	その他	特になし
1167	204	29	20	15	5	12	135	54	741	58	
100.0	17.5	2.5	1.7	1.3	0.4	1.0	11.6	4.6	63.5	5.0	

【通院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	【スタッフ】問21②「医療」に関する支援【今後、必要な支援】												
	アなど	科デイケア・ナイトケ	談院や診療所での精神	夜利用できる医療電話相	夜間や休日に入院でき	る精神科病院や診療所	る夜間や休日に入院でき	る精神科病院	精神科の救急医療体制	精神科医の往診	訪問看護	その他	特にな
1167	243	190	203	64	43	31	182	54	514	54			
100.0	20.8	16.3	17.4	5.5	3.7	2.7	15.6	4.6	44.0	4.6			

調査数	【スタッフ】問21③「生活の場」に関する支援【現在の利用状況】										調査数	【スタッフ】問21③「生活の場」に関する支援【今後、必要な支援】									
	単一般アパ	家族と同居	施設や事業所	自活を行うための生活訓	同住する世話人がいる共	地域の仲間と生活	障がい者の入所施設	高齢者の入居施設	その他	特にな		無回答	単一般アパ	家族と同居	施設や事業所	自活を行うための生活訓	同住する世話人がいる共	地域の仲間と生活	障がい者の入所施設	高齢者の入居施設	その他
1167	360	680	1	47	2	10	16	29	22	1167	308	494	15	82	4	45	8	150	61		
100.0	30.8	58.3	0.1	4.0	0.2	0.9	1.4	2.5	1.9	100.0	26.4	42.3	1.3	7.0	0.3	3.9	0.7	12.9	5.2		

調査数	【スタッフ】問21④「日中活動や就労」に関する支援【現在の利用状況】											
	職一般企業への就職・復	一障がいへの配慮がある	施設や事業所	一障がいへの配慮がある	施設や事業所	一障がいへの配慮がある	福設や事業所	一障がいへの配慮がある	福設や事業所	一障がいへの配慮がある	福設や事業所	一障がいへの配慮がある
1167	243	21	31	11	50	22	35	87	427	198	76	
100.0	20.8	1.8	2.7	0.9	4.3	1.9	3.0	7.5	36.6	17.0	6.5	

調査数	【スタッフ】問21④「日中活動や就労」に関する支援【今後、必要な支援】											
	職一般企業への就職・復	一障がいへの配慮がある	施設や事業所	一障がいへの配慮がある	施設や事業所	一障がいへの配慮がある	福設や事業所	一障がいへの配慮がある	福設や事業所	一障がいへの配慮がある	福設や事業所	一障がいへの配慮がある
1167	310	193	144	94	154	126	123	57	196	189	53	
100.0	26.6	16.5	12.3	8.1	13.2	10.8	10.5	4.9	16.8	16.2	4.5	

※以下は、有効回収数:1,167人のうち、本人票の回収ができた1,038人で集計。

調査数	【本人】調査票の記入者				調査数	【本人】問1 精神障がい者保健福祉手帳の有無			調査数	【本人】問1-1 精神障がい者保健福祉手帳を持っていない理由						
	本人	家族	その他	無回答		持っている	持っていない	無回答		か手帳の制度を知らない	た手帳の対象ではなかった	請手帳は必要ない	なが進まない	が手帳を取らない	その他	無回答
1038	817	55	18	148	1038	434	583	21	583	185	167	59	65	56	51	
100.0	78.7	5.3	1.7	14.3	100.0	41.8	56.2	2.0	100.0	31.7	28.6	10.1	11.1	9.6	8.7	

【通院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	【本人】問2 主な日中の過ごし方									調査数	【本人】問3 外出時に必要な介助				
	正規の社員・従業員として働いている	デイケア等へ通っている	作業所や福祉施設で働いている	学校に通っている	仲間同士の集まり等に参加している	家事手伝いを行っている	自宅で過ごしている	その他	無回答		介助はいらない	家族の介助	ガイドヘルパーの介助	その他	無回答
1038	246	161	52	23	20	114	328	81	13	1038	852	94	22	44	26
100.0	23.7	15.5	5.0	2.2	1.9	11.0	31.6	7.8	1.3	100.0	82.1	9.1	2.1	4.2	2.5

調査数	【本人】問4 外出の頻度						
	週に4回以上	週に3回	週に2回	週に1回	月に1〜2回	外出しない	無回答
1038	597	169	115	72	62	13	10
100.0	57.5	16.3	11.1	6.9	6.0	1.3	1.0

調査数	【本人】問4-1 主な外出先													
	仕事	通所施設等	学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	無回答
1015	280	127	44	723	128	77	143	549	59	91	250	294	76	34
100.0	27.6	12.5	4.3	71.2	12.6	7.6	14.1	54.1	5.8	9.0	24.6	29.0	7.5	3.3

調査数	【本人】問4-2 外出時の移動手段									
	自家用車	タクシー	地下鉄	JR・西鉄電車	バス	自転車・バイク	車いす	徒歩のみ	その他	無回答
1015	285	127	256	254	440	339	9	353	50	10
100.0	28.1	12.5	25.2	25.0	43.3	33.4	0.9	34.8	4.9	1.0

調査数	【本人】問5 外出の回数を増やしたいところ・新たに外出したいところ														
	特になし(現状維持)	仕事	通所施設等	学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	無回答
1038	323	172	48	22	168	158	176	119	39	32	301	171	132	38	24
100.0	31.1	16.6	4.6	2.1	16.2	15.2	17.0	11.5	3.8	3.1	29.0	16.5	12.7	3.7	2.3

【通院患者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

調査数	【本人】問6 外出時に不便や困難を感じる事																		
	歩道がない道路に危険を感じる	歩道に段差が多い	設備が少くない	視覚障がい者用の信号の機字が少くない	信号の変化がわかりにくく、危険を感じる	障がい者が安心して利用できる交通機関が少ない	障がい者用の駐車場が少ない	障がい者用トイレが少ない	エレベーターや障がい者が少ない	エレベーターや案内標識が設置されていない	エレベーターや案内標識が設置されていない	道路に自転車などの障害物が多い	外出に必要な情報が得られない	付き添いをしてくれる人がいない	困った時、まわりの人が助けてくれない	まわりの人の目が気になる	外出に経費がかかりすぎ	その他	特になし
1038	190	175	17	40	68	36	37	41	18	164	51	47	52	214	187	56	362	51	
100.0	18.3	16.9	1.6	3.9	6.6	3.5	3.6	3.9	1.7	15.8	4.9	4.5	5.0	20.6	18.0	5.4	34.9	4.9	

調査数	【本人】問7 就労状況						調査数	【本人】問7 就労状況			
	働いている(病気の事を伝える)	働いていない(病気の事を伝える)	以前は働いていたが辞めた	定年で辞めた	働いたことはない	無回答		働いている	以前は働いていたが辞めた	働いたことはない	無回答
1038	217	104	515	50	118	34	1038	321	565	118	34
100.0	20.9	10.0	49.6	4.8	11.4	3.3	100.0	30.9	54.4	11.4	3.3

調査数	【本人】問8 就労形態									
	自営業主	家族従事者	正規の社員・従業員	臨時・日雇・パート	派遣社員	内職	施設で働いている	休職中	将来、施設に通って働く	無回答
321	15	9	141	96	9	2	28	14	4	3
100.0	4.7	2.8	43.9	29.9	2.8	0.6	8.7	4.4	1.2	0.9

調査数	【本人】問9 仕事を探した方法														
	ハローワークからのあっせん	障がい者就労支援センター	障がい者就労支援センター	地域障害者職業センター	学校、各種学校の紹介	職業能力開発施設などの紹介	職業能力開発施設などの紹介	施設(就労移行支援事業所等)に支援してもらった	求人誌等で自分で探した	家族、親せきの紹介	家族・親せきなどの紹介	知り合いの紹介	障がい者団体の紹介	起業した	その他
321	40	12	3	18	-	3	106	12	13	37	2	8	74	16	
100.0	12.5	3.7	0.9	5.6	-	0.9	33.0	3.7	4.0	11.5	0.6	2.5	23.1	5.0	

調査数	【本人】問10 月収(手取り額)												調査数	【本人】問12 仕事上の困りごとや心配なこと等		
	3,000円未満	3,000円～5,000円未満	5,000円～1万円未満	1万円～3万円未満	3万円～5万円未満	5万円～10万円未満	10万円～15万円未満	15万円～20万円未満	20万円～30万円未満	30万円以上	収入はない	無回答		ある	ない	無回答
321	6	4	10	25	18	60	39	48	53	42	4	12	321	174	131	16
100.0	1.9	1.2	3.1	7.8	5.6	18.7	12.1	15.0	16.5	13.1	1.2	3.7	100.0	54.2	40.8	5.0

【通院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	【本人】問13 仕事をやめた原因							調査数	【本人】問14 働いたことがない理由							
	職場の人間関係が上手	仕事内容が自分に向いていなかったため	仕事を上手こなさなかったため	職場で必要な支援を受け取ることが出来なかった	その他	無回答	離婚・育児など(家事・ため)		求職中のため	障がい・病気が重いため	障がい・病気があったため	障がい・病気があったため	高齢であるため	働きたくない	働く必要がない	その他
515	151	69	139	35	260	18	118	17	6	36	15	9	7	11	27	10
100.0	29.3	13.4	27.0	6.8	50.5	3.5	100.0	14.4	5.1	30.5	12.7	7.6	5.9	9.3	22.9	8.5

調査数	【本人】問15 就労意向			調査数	【本人】問15-1 希望する就労形態								
	働きたい(働き続けた)	働きたくない	無回答		自営業主	家族従事者	正規の社員・従業員	臨時・日雇、パート	派遣社員	内職	模倣・継続支援事業所(小規模)	施設で働きたい(就労)	その他
1038	703	294	41	703	50	10	325	199	8	23	41	42	5
100.0	67.7	28.3	3.9	100.0	7.1	1.4	46.2	28.3	1.1	3.3	5.8	6.0	0.7

調査数	【本人】問16 障がい者の就労に対する社会の理解度						調査数	【本人】問16-1 障がい者の就労に対して理解があると思わない理由										
	とてもあると思う	ある程度あると思う	あまりあると思わない	あると思わない	わからない	無回答		ため(雇用機会が少くない)	精神障がい者の情報が少ない	精神障がい者が働くための相手が少ない	精神障がい者が働くための相手が少ない	精神障がい者の理解が浅い	通勤経路のバリアフリー	職場環境のバリアフリー	雇用・労働条件の整備	障がい者雇用に関する制度が不十分	職業訓練機会の不足	その他
1038	29	220	323	237	187	42	560	312	197	163	391	37	56	183	190	83	54	13
100.0	2.8	21.2	31.1	22.8	18.0	4.0	100.0	55.7	35.2	29.1	69.8	6.6	10.0	32.7	33.9	14.8	9.6	2.3

調査数	【本人】問17 障がい者の就労支援として必要なこと															
	工賃(収入)の増加	在宅勤務	短時間勤務などの配慮(作業)時間	取りやすくなるように配慮	面談・相談などの配慮	配置転換などの配慮	通院時間の確保・服薬管理	略化などの配慮	仕事(作業)の内容の簡	仕事先(作業)への支援	仕事(作業)への補助	職場復帰のための訓練	職業生活・生活全般に関する支援	試(作)業を体験してみる	障がいのある方での雇用	その他
1038	246	293	458	631	237	328	229	257	247	183	236	130	71	141		
100.0	23.7	28.2	44.1	60.8	22.8	31.6	22.1	24.8	23.8	17.6	22.7	12.5	6.8	13.6		

【通院患者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

問18 福祉サービスの認知度

	調査数	知っている	知らない	無回答
1 デイケア	1038 100.0	826 79.6	144 13.9	68 6.6
2 訪問看護	1038 100.0	758 73.0	204 19.7	76 7.3
3 ACT	1038 100.0	136 13.1	809 77.9	93 9.0
4 居宅介護	1038 100.0	709 68.3	246 23.7	83 8.0
5 短期入所	1038 100.0	451 43.4	488 47.0	99 9.5
6 共同生活介護・共同生活援助	1038 100.0	592 57.0	357 34.4	89 8.6
7 就労継続支援A型	1038 100.0	241 23.2	698 67.2	99 9.5
8 就労継続支援B型	1038 100.0	216 20.8	720 69.4	102 9.8
9 就労移行支援	1038 100.0	249 24.0	690 66.5	99 9.5
10 地域活動支援センターⅠ型	1038 100.0	215 20.7	724 69.7	99 9.5
11 地域活動支援センターⅡ・Ⅲ型	1038 100.0	169 16.3	766 73.8	103 9.9
12 精神障がい者社会適応訓練事業	1038 100.0	178 17.1	750 72.3	110 10.6
13 断酒会、AAなど	1038 100.0	429 41.3	498 48.0	111 10.7
14 当事者グループ	1038 100.0	151 14.5	766 73.8	121 11.7
15 保健師の家庭訪問	1038 100.0	299 28.8	633 61.0	106 10.2
16 行動援護	1038 100.0	195 18.8	730 70.3	113 10.9
17 生活介護	1038 100.0	482 46.4	445 42.9	111 10.7
18 自立訓練	1038 100.0	329 31.7	598 57.6	111 10.7
19 移動支援[ガイドヘルプ]	1038 100.0	231 22.3	695 67.0	112 10.8
20 日常生活用具	1038 100.0	199 19.2	720 69.4	119 11.5
21 地下鉄料金の助成	1038 100.0	514 49.5	422 40.7	102 9.8
22 福祉乗車券の助成	1038 100.0	352 33.9	577 55.6	109 10.5
23 ケアマネジャー(介護保険サービス)	1038 100.0	461 44.4	458 44.1	119 11.5

【通院患者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

問18 福祉サービスの利用状況

	調査数	利用したことがある	利用したことはない	無回答
1 デイケア	1038 100.0	308 29.7	636 61.3	94 9.1
2 訪問看護	1038 100.0	181 17.4	762 73.4	95 9.2
3 ACT	1038 100.0	23 2.2	870 83.8	145 14.0
4 居宅介護	1038 100.0	81 7.8	852 82.1	105 10.1
5 短期入所	1038 100.0	50 4.8	853 82.2	135 13.0
6 共同生活介護・共同生活援助	1038 100.0	66 6.4	851 82.0	121 11.7
7 就労継続支援A型	1038 100.0	40 3.9	842 81.1	156 15.0
8 就労継続支援B型	1038 100.0	61 5.9	814 78.4	163 15.7
9 就労移行支援	1038 100.0	64 6.2	816 78.6	158 15.2
10 地域活動支援センターⅠ型	1038 100.0	73 7.0	806 77.6	159 15.3
11 地域活動支援センターⅡ・Ⅲ型	1038 100.0	32 3.1	843 81.2	163 15.7
12 精神障がい者社会適応訓練事業	1038 100.0	22 2.1	858 82.7	158 15.2
13 断酒会、AAなど	1038 100.0	31 3.0	858 82.7	149 14.4
14 当事者グループ	1038 100.0	26 2.5	839 80.8	173 16.7
15 保健師の家庭訪問	1038 100.0	49 4.7	837 80.6	152 14.6
16 行動援護	1038 100.0	9 0.9	869 83.7	160 15.4
17 生活介護	1038 100.0	19 1.8	873 84.1	146 14.1
18 自立訓練	1038 100.0	28 2.7	854 82.3	156 15.0
19 移動支援[ガイドヘルプ]	1038 100.0	18 1.7	858 82.7	162 15.6
20 日常生活用具	1038 100.0	28 2.7	847 81.6	163 15.7
21 地下鉄料金の助成	1038 100.0	216 20.8	689 66.4	133 12.8
22 福祉乗車券の助成	1038 100.0	99 9.5	790 76.1	149 14.4
23 ケアマネジャー(介護保険サービス)	1038 100.0	67 6.5	823 79.3	148 14.3

【通院患者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

問18 福祉サービスの利用意向

	調査数	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
1 デイケア	1038 100.0	231 22.3	246 23.7	434 41.8	127 12.2
2 訪問看護	1038 100.0	192 18.5	270 26.0	446 43.0	130 12.5
3 ACT	1038 100.0	85 8.2	170 16.4	624 60.1	159 15.3
4 居宅介護	1038 100.0	130 12.5	290 27.9	491 47.3	127 12.2
5 短期入所	1038 100.0	75 7.2	314 30.3	505 48.7	144 13.9
6 共同生活介護・共同生活援助	1038 100.0	87 8.4	334 32.2	483 46.5	134 12.9
7 就労継続支援A型	1038 100.0	148 14.3	205 19.7	529 51.0	156 15.0
8 就労継続支援B型	1038 100.0	142 13.7	222 21.4	516 49.7	158 15.2
9 就労移行支援	1038 100.0	181 17.4	195 18.8	508 48.9	154 14.8
10 地域活動支援センターⅠ型	1038 100.0	148 14.3	214 20.6	521 50.2	155 14.9
11 地域活動支援センターⅡ・Ⅲ型	1038 100.0	88 8.5	210 20.2	569 54.8	171 16.5
12 精神障がい者社会適応訓練事業	1038 100.0	117 11.3	205 19.7	548 52.8	168 16.2
13 断酒会、AAなど	1038 100.0	32 3.1	385 37.1	452 43.5	169 16.3
14 当事者グループ	1038 100.0	59 5.7	233 22.4	565 54.4	181 17.4
15 保健師の家庭訪問	1038 100.0	82 7.9	260 25.0	528 50.9	168 16.2
16 行動援護	1038 100.0	66 6.4	265 25.5	531 51.2	176 17.0
17 生活介護	1038 100.0	64 6.2	319 30.7	492 47.4	163 15.7
18 自立訓練	1038 100.0	108 10.4	223 21.5	537 51.7	170 16.4
19 移動支援[ガイドヘルプ]	1038 100.0	64 6.2	269 25.9	533 51.3	172 16.6
20 日常生活用具	1038 100.0	122 11.8	223 21.5	518 49.9	175 16.9
21 地下鉄料金の助成	1038 100.0	369 35.5	139 13.4	373 35.9	157 15.1
22 福祉乗車券の助成	1038 100.0	326 31.4	129 12.4	419 40.4	164 15.8
23 ケアマネジャー(介護保険サービス)	1038 100.0	130 12.5	211 20.3	528 50.9	169 16.3

【通院患者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

調査数	【本人】問19 対象・範囲の拡大をしてほしいサービスの有無			
	ある	ない	わからない	無回答
1038	131	127	679	101
100.0	12.6	12.2	65.4	9.7

調査数	【本人】問19-1 対象・範囲の拡大をしてほしいサービス																			
	デイケア	訪問看護	A C T	居宅介護	短期入所	共同生活介護・共同生活援助	就労継続支援A型	就労継続支援B型	就労移行支援	I型 地域活動支援センター	II・III型 地域活動支援センター	精神障がい者社会適応訓練事業	断酒会、AAなど	当事者グループ	保健師の家庭訪問	行動援護	生活介護	自立訓練	移動支援「ガイドヘルプ」	日常生活用具
131	22	12	6	10	3	7	22	13	18	7	3	12	3	5	3	3	8	9	6	7
100.0	16.8	9.2	4.6	7.6	2.3	5.3	16.8	9.9	13.7	5.3	2.3	9.2	2.3	3.8	2.3	2.3	6.1	6.9	4.6	5.3
	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の助成	ケアマネジャー(介護保険サービス)	無回答																
	25	42	3	11																
	19.1	32.1	2.3	8.4																

調査数	【本人】問20 優先度が低いサービスの有無			
	ある	ない	わからない	無回答
1038	26	128	745	139
100.0	2.5	12.3	71.8	13.4

調査数	【本人】問20-1 優先度が低いサービス																			
	デイケア	訪問看護	A C T	居宅介護	短期入所	共同生活介護・共同生活援助	就労継続支援A型	就労継続支援B型	就労移行支援	I型 地域活動支援センター	II・III型 地域活動支援センター	精神障がい者社会適応訓練事業	断酒会、AAなど	当事者グループ	保健師の家庭訪問	行動援護	生活介護	自立訓練	移動支援「ガイドヘルプ」	日常生活用具
26	5	1	2	-	1	-	-	-	3	1	1	3	-	1	-	1	2	4	2	-
100.0	19.2	3.8	7.7	-	3.8	-	-	-	11.5	3.8	3.8	11.5	-	3.8	-	3.8	7.7	15.4	7.7	-
	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の助成	ケアマネジャー(介護保険サービス)	無回答																
	6	6	2	3																
	23.1	23.1	7.7	11.5																

【通院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	【本人】問21 新たに実施して欲しいサービスの有無			調査数	【本人】問22 希望する今後の暮らし方							調査数	【本人】問22-1 家族と同居できなくなった場合に希望する暮らし方					
	ある	ない	無回答		一人で暮らしたい	い家族と一緒に暮らしたい	暮らしたい	グループホーム等の共同生活できるところで暮らしたい	介護保険の入所施設で暮らしたい	その他	無回答		一人で暮らしたい	暮らしたい	グループホーム等の共同生活できるところで暮らしたい	介護保険の入所施設で暮らしたい	その他	わからない
1038	91	761	186	1038	325	528	38	22	47	78	605	259	69	49	17	157	54	
100.0	8.8	73.3	17.9	100.0	31.3	50.9	3.7	2.1	4.5	7.5	100.0	42.8	11.4	8.1	2.8	26.0	8.9	

調査数	【本人】問23 地域で生活するために必要な医療支援									
	談夜用眠 利用できる できないとき 医療電話に 相談	る夜間や休日 に受診でき る	る夜間や休日 に入院でき る	精神科の救急 医療体制	精神科医の 往診	職看護士 の支援	ソーシャルワ ーカーや 医療機関の 連携	その他	特にな い	無回 答
1038	184	388	91	131	74	178	29	242	118	
100.0	17.7	37.4	8.8	12.6	7.1	17.1	2.8	23.3	11.4	

調査数	【本人】問24 困っていることや心配なこと														
	に家 族との 関係 (家庭)	近 隣との 関係 につ いて	い友 人知 人との 関係 につ いて	い職 場の 人との 関係 につ いて	経 済的 なこと	就 労の こと	家 事が 困 難な こと	金 銭管 理が 困 難な こと	服 薬管 理が 困 難な こと	健 康や 障が いの こと	と障 がい 者福 祉施 策の こと	老 後や 将来 のこ と	そ の 他	特 にな い	無 回 答
1038	268	69	116	112	417	237	98	64	16	241	17	326	26	127	60
100.0	25.8	6.6	11.2	10.8	40.2	22.8	9.4	6.2	1.5	23.2	1.6	31.4	2.5	12.2	5.8

問25 相談場所(機関)の認知度

	調査数	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
1. 区保健福祉センター	1038	650	301	87
	100.0	62.6	29.0	8.4
2. 福岡市精神保健福祉センター	1038	416	527	95
	100.0	40.1	50.8	9.2
3. 精神障がい者相談支援センター	1038	229	702	107
	100.0	22.1	67.6	10.3
4. 民生委員・児童委員	1038	511	427	100
	100.0	49.2	41.1	9.6
5. 障がい者就労支援センター	1038	327	601	110
	100.0	31.5	57.9	10.6
6. あいあいセンター	1038	219	706	113
	100.0	21.1	68.0	10.9
7. ゆうゆうセンター	1038	150	773	115
	100.0	14.5	74.5	11.1
8. 福岡市障がい者110番	1038	100	825	113
	100.0	9.6	79.5	10.9
9. 社会福祉協議会	1038	305	627	106
	100.0	29.4	60.4	10.2

【通院患者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

問25 相談場所(機関)の利用状況

	調査数	利用したことがある	利用したことはない	無回答
1. 区保健福祉センター	1038 100.0	414 39.9	501 48.3	123 11.8
2. 福岡市精神保健福祉センター	1038 100.0	169 16.3	725 69.8	144 13.9
3. 精神障がい者相談支援センター	1038 100.0	52 5.0	830 80.0	156 15.0
4. 民生委員・児童委員	1038 100.0	78 7.5	823 79.3	137 13.2
5. 障がい者就労支援センター	1038 100.0	68 6.6	813 78.3	157 15.1
6. あいあいセンター	1038 100.0	28 2.7	851 82.0	159 15.3
7. ゆうゆうセンター	1038 100.0	19 1.8	858 82.7	161 15.5
8. 福岡市障がい者110番	1038 100.0	13 1.3	870 83.8	155 14.9
9. 社会福祉協議会	1038 100.0	71 6.8	816 78.6	151 14.5

問25 相談場所(機関)の利用意向

	調査数	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
1. 区保健福祉センター	1038 100.0	394 38.0	96 9.2	401 38.6	147 14.2
2. 福岡市精神保健福祉センター	1038 100.0	247 23.8	122 11.8	510 49.1	159 15.3
3. 精神障がい者相談支援センター	1038 100.0	146 14.1	144 13.9	578 55.7	170 16.4
4. 民生委員・児童委員	1038 100.0	128 12.3	194 18.7	563 54.2	153 14.7
5. 障がい者就労支援センター	1038 100.0	142 13.7	177 17.1	552 53.2	167 16.1
6. あいあいセンター	1038 100.0	54 5.2	195 18.8	617 59.4	172 16.6
7. ゆうゆうセンター	1038 100.0	43 4.1	210 20.2	610 58.8	175 16.9
8. 福岡市障がい者110番	1038 100.0	138 13.3	146 14.1	585 56.4	169 16.3
9. 社会福祉協議会	1038 100.0	158 15.2	140 13.5	579 55.8	161 15.5

調査数	【本人】問26 知りたい情報											
	社会福祉情勢や障がい者に関わること	ホームヘルプ等の在宅利用	施設等での活動に関すること	窓口や相談機関のこと	困ったときに相談ができること	仕事選び方等の就職に関すること	エー・エス・ボーン等の余暇活動に関すること	文化・スポーツ・レクリエーション等の余暇活動に関すること	災害時の避難の仕方等の災害対策に関すること	ボランティア団体等のこと	その他	特になし
1038	320	129	90	506	286	175	144	121	19	221	66	
100.0	30.8	12.4	8.7	48.7	27.6	16.9	13.9	11.7	1.8	21.3	6.4	

【通院患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	【本人】問27 福岡市の福祉施策情報の入手先																
	市政だより	新聞	テレビ・ラジオ	ホームページ	団体の機関紙など	区役所(健康課など)	精神保健福祉センター	民生委員・児童委員	ゆうゆうセンター	施設(通所・入所施設)	あいあいセンター	I型地域活動支援センター	福岡市情報プラザ	ホームヘルパー、ガイドヘルパー等	その他	特になし	無回答
1038	483	196	281	171	42	145	72	40	7	77	8	33	26	25	87	191	70
100.0	46.5	18.9	27.1	16.5	4.0	14.0	6.9	3.9	0.7	7.4	0.8	3.2	2.5	2.4	8.4	18.4	6.7

調査数	【本人】問28 一緒に過ごしたり会話をする人											
	家族	間通や職員	通っている施設等の仲間(医師・看護師含む)	通っている病院の職員(ス従事者)	ホームヘルパー等やガイドヘルパー等	職場の人	学校の友人や先生	隣近所の人や地域の友人・知人	区役所や相談機関の職員	ケアマネジャー	その他	誰もいない
1038	726	205	265	53	213	69	189	40	34	119	37	44
100.0	69.9	19.7	25.5	5.1	20.5	6.6	18.2	3.9	3.3	11.5	3.6	4.2

調査数	【本人】問29 地域から受けたい支援・交流の内容										調査数	【本人】問29-1 地域からの支援・交流を望まない理由			
	を簡単な身の回りの世話を	外出時に付き添う	る(医師・看護師含む)	普段から定期的に見守り	相談相手になる	ご世話を一緒に過ごす	地域の行事やイベントに参加する	趣味やスポーツ活動と一緒にする	その他	特になし		無回答	支援・交流の必要性を感じないから	か支援・交流を望まない	その他
1038	152	127	208	275	235	162	208	24	304	91	304	142	104	48	10
100.0	14.6	12.2	20.0	26.5	22.6	15.6	20.0	2.3	29.3	8.8	100.0	46.7	34.2	15.8	3.3

調査数	【本人】問30 災害時に頼れる人								調査数	【本人】問31 災害時に必要な支援								
	同居の家族	同居している家族以外の親族	友人・知人	入所している施設のスタッフ	その他	難等ができる(自力で避	頼る必要がある(自力で避	頼れる人がいない		無回答	個別に安否確認をしてくれること	移動の介助をしてくれること	障がいや疾患別に必要な物品を手配してくれること	避難所などの支援策の準備がされていること	避難所についての相談窓口があること	医療機関の受け入れ体制があること	その他	特に必要としない
1038	511	164	217	72	47	106	121	71	1038	422	177	254	183	380	384	42	176	76
100.0	49.2	15.8	20.9	6.9	4.5	10.2	11.7	6.8	100.0	40.7	17.1	24.5	17.6	36.6	37.0	4.0	17.0	7.3

調査数	【本人】問32 災害時支援のための事前の個人情報提供意向						調査数	【本人】問33 差別を受けたり、いやな思いをした経験		
	極必要な情報なので、積極的に提供するのでよい、積	ない	住所(名前・電話番号)程度ならかまわ	せたくない	個人の情報なので知ら	その他		わからない	無回答	ある
1038	318	350	137	11	155	67	1038	345	631	62
100.0	30.6	33.7	13.2	1.1	14.9	6.5	100.0	33.2	60.8	6.0

【通院患者調査 単純集計表】
(単位: 上段=実数、下段=%)

調査数	【本人】問33-1 差別を受けたり、いやな思いをした内容															
	病院等で診察を断られた	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	家を借りる時に不動産業者や家主に断られた	ホテル・旅館、公衆浴場、飲食店等を利用することを断られた	解雇を理由とした不採用や	病気を理由とした不採用や	相談機関・相談窓口に行つた時、職員・相談窓口の不愉快な思いをした	学校、職場、施設などで不愉快な思いを受けた	思いをした	ホームヘルパーやガイドヘルパー等の対応で不愉快な思いをした	施設職員及び他の利用者への対応で不愉快な思いをした	バス、電車、タクシーの乗車拒否で不愉快な思いをした	近所の人達の対応で不愉快な思いをした	その他	思い出せない
345	33	8	30	7	111	64	101	13	25	27	81	83	33	1		
100.0	9.6	2.3	8.7	2.0	32.2	18.6	29.3	3.8	7.2	7.8	23.5	24.1	9.6	0.3		

調査数	【本人】問34 障がい者の人権に関して問題があると思うこと																	
	障がい者の意見や行動が尊重されないこと	差別的な言動を受けること	足らないこと	聴覚・視覚障がい者などへの必要な情報を伝える配慮がとれないこと	人々の障がい者に対する理解を深める機会が少ないこと	とど外先での不便が多いこと	道路の段差や建物の階段など	働く場所や能力を發揮する機会が少ないこと	住宅を容易に借りることができないこと	就職・職場で不利な扱いを受けること	と病院長や福祉施設において不当な扱いや虐待を受けること	施設・病院が少くないこと	使える在宅サービスや福祉施設・病院が少くないこと	分な学校や入居施設が不十分	けや詐欺や悪徳商法の被害を受けやすいこと	活動に気軽に参加できないこと	その他	特になし
1038	291	326	103	235	98	233	57	168	50	31	33	35	21	26	204	93		
100.0	28.0	31.4	9.9	22.6	9.4	22.4	5.5	16.2	4.8	3.0	3.2	3.4	2.0	2.5	19.7	9.0		

調査数	【本人】問35 障がい者支援として国や県、市に力を入れてほしいこと																				
	担医療体制の充実	障がい者の訓練や職場の充実(働くための)	就労支援の充実(働くための)	支援事業所(就労継続)	施設で働ける場の充実(就労継続)	実在住宅生活支援サービスの充実	居宅介護や移動サービスの充実	障がい者手帳が利用できる	年金など、所得保障の充実	整備	グループレジャーなどの地域での生活できる住まいの充実	体制の充実	困ったときにいつでも専門のスタッフが対応してくれる	障がい者によるまちづくりの推進(バリアフリー)	文化・スポーツなどを通じた社会参加の支援	障がい者に対するための社会啓発や教育の充実	障がい者に対するための社会啓発	介護や訓練が受けられる施設(入所・通所)の充実	その他	特になし	わからない
1038	373	300	152	77	167	315	50	187	74	24	107	42	22	52	140	80					
100.0	35.9	28.9	14.6	7.4	16.1	30.3	4.8	18.0	7.1	2.3	10.3	4.0	2.1	5.0	13.5	7.7					

調査数	【本人】問36 障がい者支援として地域社会や企業に力を入れてほしいこと												
	障がいに対する理解を深める	活動を発する	障がい者等が参加しやすい地域	地域の行事やイベントに	障がい者やボランティアが参加しやすい	公共交通機関や建物等を利用しやすくなる	公共交通機関や建物等を利用しやすくなる	企業で働ける機会を積極的に	統一企業で働ける(働き)	障がい者施設等で作った	その他	特になし	わからない
1038	592	186	83	289	272	301	60	15	55	129	68		
100.0	57.0	17.9	8.0	27.8	26.2	29.0	5.8	1.4	5.3	12.4	6.6		

【発達障がい児・者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

◆発達障がい児・者調査

調査数	問1 性別			調査数	問2 年齢								
	男性	女性	無回答		0 ～ 5 歳	6 ～ 8 歳	9 ～ 11 歳	12 ～ 14 歳	15 ～ 17 歳	18 ～ 29 歳	30 歳代	40 歳代	無回答
309	225	83	1	309	24	48	39	31	25	83	42	15	2
100.0	72.8	26.9	0.3	100.0	7.8	15.5	12.6	10.0	8.1	26.9	13.6	4.9	0.6

調査数	問2 年齢(集約)						調査数	問2 年齢(2区分)			調査数	問2 年齢		
	0 ～ 5 歳	6 ～ 11 歳	12 ～ 17 歳	18 ～ 29 歳	30 ～ 40 歳代	無回答		0 ～ 17 歳	18 歳以上	無回答		平均	最小値	最大値
309	24	87	56	83	57	2	309	167	140	2	307	18.53	3.00	47.00
100.0	7.8	28.2	18.1	26.9	18.4	0.6	100.0	54.0	45.3	0.6	100.0			

調査数	問3 居住地区								調査数	問4 療育手帳の判定(集約)				
	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	無回答		重度 (A1 ～ A3)	中度 (B1)	軽度 (B2)	療育手帳は持っていない	無回答
309	79	30	35	49	20	45	50	1	309	20	19	35	226	9
100.0	25.6	9.7	11.3	15.9	6.5	14.6	16.2	0.3	100.0	6.5	6.1	11.3	73.1	2.9

調査数	問4 療育手帳の有無			調査数	問4 療育手帳の判定						
	療育手帳あり	療育手帳なし	無回答		A1	A2	A3	B1	B2	療育手帳は持っていない	無回答
309	74	226	9	309	8	12	-	19	35	226	9
100.0	23.9	73.1	2.9	100.0	2.6	3.9	-	6.1	11.3	73.1	2.9

調査数	問5 精神障がい者保健福祉手帳の等級					調査数	問6 発達障がいの診断の有無			調査数	問6-1 発達障がいの診断を受けた機関				
	1級	2級	3級	精神障がいは持っていない者保健福祉	無回答		受けている	受けていない	無回答		医院・病院	療育センター 療育センター ター・東都西	あいあいセンター ター・東都西	子ども総合相談センター (児童相談所)	その他
309	6	59	31	204	9	309	288	21	-	288	157	106	12	9	4
100.0	1.9	19.1	10.0	66.0	2.9	100.0	93.2	6.8	-	100.0	54.5	36.8	4.2	3.1	1.4

【発達障がい児・者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問6-2 発達障がいの診断を受けた年齢								調査数	問6-2 発達障がいの診断を受けた年齢		
	0 ～ 2 歳	3 ～ 5 歳	6 ～ 8 歳	9 ～ 1 1 歳	1 2 ～ 1 4 歳	1 5 ～ 1 7 歳	1 8 歳 以上	無 回 答		平 均	最 小 値	最 大 値
288 100.0	27 9.4	94 32.6	33 11.5	18 6.3	22 7.6	15 5.2	77 26.7	2 0.7	286 100.0	11.81	1.00	43.00

調査数	問6-3 障がいの診断名										
	注 意 欠 陥 多 動 性 障 が い (A D H D)	学 習 障 が い (L D)	ア ス ペ ル ガ ー 症 候 群	自 閉 症 (知 的 障 が い を 伴 う も の)	自 閉 症 (知 的 障 が い を 伴 わ な い も の)	的 障 が い を 伴 う も の (知 的 障 が い を 伴 わ な い も の)	的 障 が い を 伴 わ な い も の (知 的 障 が い を 伴 わ な い も の)	広 汎 性 発 達 障 が い (知 的 障 が い を 伴 わ な い も の)	知 的 障 が い	そ の 他	無 回 答
288 100.0	60 20.8	27 9.4	78 27.1	46 16.0	35 12.2	43 14.9	105 36.5	18 6.3	21 7.3	1 0.3	

調査数	問6 発達障がいの種類											調査数	問7 二次障がいの有無			
	診 断 を 受 け て い る	い (A D H D) の み	の み 学 習 障 が い (L D)	の み ア ス ペ ル ガ ー 症 候 群	自 閉 症 の み	み 広 汎 性 発 達 障 が い の	知 的 障 が い の み	発 達 障 が い の 重 複	診 断 は 受 け て い な い	無 回 答	二 次 障 が い あ り		過 去 に 二 次 障 が い あ り	二 次 障 が い な し	無 回 答	
309 100.0	288 93.2	11 3.6	2 0.6	39 12.6	36 11.7	79 25.6	9 2.9	112 36.2	21 6.8	-	309 100.0	122 39.5	54 17.5	124 40.1	9 2.9	

調査数	問7-2 二次障がいに関する相談機関や医療機関の利用状況						
	し 現 在 、 相 談 機 関 を 利 用 し て い る	し 現 在 、 医 療 機 関 を 利 用 し て い る	し 過 去 、 相 談 機 関 を 利 用 し て い た	し 過 去 、 医 療 機 関 を 利 用 し て い た	利 用 し た こ と は な い	無 回 答	
176 100.0	80 45.5	113 64.2	25 14.2	20 11.4	5 2.8	5 2.8	

調査数	問8 通園・通学・就労等の状況																				
	保 育 所 (園)	幼 稚 園	障 が い 児 通 園 施 設	自 宅 (就 学 前)	小 学 校 (通 常 学 級)	小 学 校 (通 常 学 級 + 通 級 指 導 教 室)	小 学 校 (特 別 支 援 学 級)	特 別 支 援 学 校 小 学 部	中 学 校 (通 常 学 級)	中 学 校 (通 常 学 級 + 通 級 指 導 教 室)	中 学 校 (特 別 支 援 学 級)	特 別 支 援 学 校 中 学 部	高 校	特 別 支 援 学 校 高 等 部	専 門 学 校	短 大 ・ 大 学 ・ 大 学 院	就 労 中	以 前 就 労 し て い た が 現 在 は 無 職	就 労 経 験 な く 無 職	無 回 答	
309 100.0	9 2.9	5 1.6	14 4.5	-	19 6.1	38 12.3	32 10.4	1 0.3	5 1.6	2 0.6	18 5.8	4 1.3	22 7.1	10 3.2	-	5 1.6	45 14.6	33 10.7	41 13.3	6 1.9	

【発達障がい児・者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問8 通園・通学・就労等の状況(集約)											
	保育所・幼稚園	障がい児通園施設	自宅(就学前)	小・中学校(通常学級)	小・中学校(通常学級)	小・中学校(特別支援学級)	特別支援学校小・中	特別支援学校高等部	高校・専門学校・短大・大学・大学院	就労中	無職	無回答
309	14	14	-	24	40	50	5	10	27	45	74	6
100.0	4.5	4.5	-	7.8	12.9	16.2	1.6	3.2	8.7	14.6	23.9	1.9

調査数	問9 住まいの形態						調査数	問10(1) 同居家族の人数						
	自分や家族の持ち家	民間の借家や賃貸アパート・マンション等	市営・県営住宅、公社・公団住宅	グループホーム・ケアホーム	その他	無回答		1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答
309	189	80	27	6	6	1	309	15	34	99	112	42	6	1
100.0	61.2	25.9	8.7	1.9	1.9	0.3	100.0	4.9	11.0	32.0	36.2	13.6	1.9	0.3

調査数	世帯の状況								調査数	問10(2) 同居者									
	一人暮らし	夫婦のみ	二世帯同居(親と本人)	二世帯同居(子と本人)	三世帯同居	その他	グループホーム・ケアホーム	無回答		父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	グループホーム等の共同生活者	その他	暮らしは一人暮らし	同居者はいない(一人暮らし)
309	9	2	262	6	20	3	6	1	309	229	282	22	7	6	166	6	4	9	1
100.0	2.9	0.6	84.8	1.9	6.5	1.0	1.9	0.3	100.0	74.1	91.3	7.1	2.3	1.9	53.7	1.9	1.3	2.9	0.3

調査数	問11 主な介助者										
	父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	ヘルパーなど	その他	世話をしなくても必要がない	無回答
309	9	218	2	-	-	1	-	6	3	68	2
100.0	2.9	70.6	0.6	-	-	0.3	-	1.9	1.0	22.0	0.6

調査数	問11-1 主な介助者の年齢								調査数	問11-1 主な介助者の年齢		
	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	65歳代	75歳以上	無回答		平均	最小値	最大値
230	4	51	91	49	13	13	2	7	223	47.17	25.00	76.00
100.0	1.7	22.2	39.6	21.3	5.7	5.7	0.9	3.0	100.0			

【発達障がい児・者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問12 世帯の課税状況					調査数	問13 主な生活費						
	所得税(非課税)	所得税(課税)	所得税(非課税)	所得税(課税)	わからない		無回答	自分の年金や手当	入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入	家族の年金や手当	家族の就労等による収入	生活保護	その他
309 100.0	51 16.5	14 4.5	179 57.9	50 16.2	15 4.9	309 100.0	24 7.8	23 7.4	18 5.8	227 73.5	11 3.6	5 1.6	1 0.3

調査数	問14 主な日中の過ごし方							調査数	問15 外出時に必要な介助					
	社員・従業員として働いている	作業所や福祉施設で働いている	病院や施設に通っている	学校に通っている	仲間同士が集まり等に参加している	自宅で過ごしている	その他		無回答	家族の介助	ガイドヘルパーの介助	その他	介助は出来ない(一人)	無回答
309 100.0	39 12.6	13 4.2	23 7.4	151 48.9	1 0.3	56 18.1	25 8.1	1 0.3	309 100.0	109 35.3	7 2.3	14 4.5	177 57.3	2 0.6

調査数	問16 外出の頻度						
	週に4回以上	週に3回	週に2回	週に1回	月に1~2回	外出しない	無回答
309 100.0	242 78.3	15 4.9	23 7.4	10 3.2	15 4.9	2 0.6	2 0.6

調査数	問16-1 主な外出先													
	仕事	通所施設等	学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	無回答
305 100.0	40 13.1	70 23.0	149 48.9	199 65.2	74 24.3	37 12.1	46 15.1	105 34.4	18 5.9	43 14.1	83 27.2	106 34.8	45 14.8	3 1.0

調査数	問16-2 外出時の移動手段									
	自家用車	タクシー	地下鉄	JR・西鉄電車	バス	自転車・バイク	車いす	徒歩のみ	その他	無回答
305 100.0	169 55.4	31 10.2	112 36.7	108 35.4	153 50.2	101 33.1	1 0.3	130 42.6	6 2.0	-

【発達障がい児・者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問17 外出の回数を増やしたいところ・新たに外出したいところ														
	仕事	通所施設等	学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	特になし	無回答
309 100.0	44 14.2	27 8.7	24 7.8	46 14.9	82 26.5	57 18.4	33 10.7	7 2.3	10 3.2	127 41.1	55 17.8	43 13.9	11 3.6	63 20.4	12 3.9

調査数	問18 外出時に不便や困難を感じること																				
	歩道がない道路に危険を感じる	歩道に段差が多い	視覚障がい者用の信号機、点字ブロッックなどの設備が少ない	視覚障がい者用の信号機、点字ブロッックなどの設備が少なく、危険を感じる	信号の変化がわかりにくい	きる交通機関が少ない	障がい者が安心して利用できない	障がい者用の駐車場の少ない	障がい者用トイレが少ない	障がい者が設置されている施設が少ない	エレベーター、エスカレーターなどの案内標識が少ない	エレベーターや障がい者用トイレなどの案内標識が少	道路に自転車などの障害物が多	外出に必要な情報が得られない	付き添いをしてくれる人がいない	困った時、まわりの人が助けてくれない	まわりの人の目が気になる	外出に経費がかかりすぎる	案内標識が分かりにくい	その他	特になし
309 100.0	68 22.0	16 5.2	- -	10 3.2	21 6.8	7 2.3	10 3.2	6 1.9	3 1.0	31 10.0	21 6.8	34 11.0	42 13.6	98 31.7	51 16.5	16 5.2	33 10.7	88 28.5	14 4.5		

調査数	問19 スポーツの頻度					調査数	問19-1 スポーツをしていない理由							
	週3回以上	週1〜2回程度	1ヶ月に1回程度	何もしていない	無回答		年齢的に困難であるため	障がい・病気が重い	利用施設が近くにない	指導者がいないため	興味がないため	費用がかかりすぎるため	その他	無回答
309 100.0	76 24.6	100 32.4	26 8.4	105 34.0	2 0.6	131 100.0	5 3.8	9 6.9	21 16.0	18 13.7	73 55.7	10 7.6	36 27.5	3 2.3

調査数	問20 利用しているコミュニケーション支援												調査数	問21 コミュニケーションで困っていること			
	手話通訳者の派遣	要約筆記者の派遣	点字による支援(点字)	音声による支援(音声)	触手話や指点字による支援	代筆や代読による支援	イラストや単語を指差して意思を伝える方法による支援	情報・意思伝達機器による支援	わかりやすい日本語の使用	継続して関わることで人による支援	その他	何も利用していない		無回答	ある	ない	無回答
309 100.0	- -	- -	- -	1 0.3	- -	3 1.0	22 7.1	7 2.3	53 17.2	50 16.2	20 6.5	213 68.9	- -	309 100.0	170 55.0	117 37.9	22 7.1

調査数	問22 就労状況			調査数	問22 就労形態									
	就労している	就労していない	無回答		自営業主	家族従事者	(一般雇用)	(正規の社員・従業員)	臨時・日雇、パート	派遣社員	内職	施設で働いている	将来、企業等で働くため、施設に通って働く	無回答
140 100.0	45 32.1	95 67.9	- -	45 100.0	- -	- -	6 13.3	11 24.4	21 46.7	2 4.4	- -	3 6.7	- -	2 4.4

【発達障がい児・者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問23 職場への障がいの報告			
	職場の人に伝えている	職場の人に伝えてはいないが、知っている	職場の人に伝えていない	無回答
45	38	-	4	3
100.0	84.4	-	8.9	6.7

調査数	問24 仕事を探した方法															
	ハローワークからのあつせん	障がい者就労支援センターに支援してもらった	地域障害者職業センターに支援してもらった	学校、各種学校の紹介	職業能力開発施設の紹介	職業能力開発校など職業所等に支援してもらった	施設(就労移行支援事業所等)に支援してもらった	ゆうゆうセンターに支援してもらった	求人誌等で自分で探した	家族、親せきの紹介	家族、親せきなどの経営する会社・店で働いた	知り合いの紹介	障がい者団体の紹介	起業した	その他	無回答
45	19	13	9	4	1	14	4	5	1	-	1	-	-	-	3	4
100.0	42.2	28.9	20.0	8.9	2.2	31.1	8.9	11.1	2.2	-	2.2	-	-	-	6.7	8.9

調査数	問25 月収(手取り額)										調査数	問26 仕事上の困りごとや心配なこと等												
	3,000円未満	3,000円未満	3,000円未満	5,000円未満	5,000円未満	1万円未満	1万円未満	3万円未満	3万円未満	5万円未満		5万円未満	10万円未満	10万円未満	15万円未満	15万円未満	20万円未満	20万円未満	30万円以上	収入はない	無回答	ある	ない	無回答
45	-	1	2	2	2	2	19	13	2	1	-	-	3	45	32	9	4	-	-	3	100.0	71.1	20.0	8.9
100.0	-	2.2	4.4	4.4	4.4	4.4	42.2	28.9	4.4	2.2	-	-	6.7	100.0	71.1	20.0	8.9	-	-	6.7	100.0	71.1	20.0	8.9

調査数	問27 以前就労していた時の就労形態								調査数	問28 以前の職場への障がいの報告					
	自営業主	家族従事者	(一般雇用)	(正規の社員・従業員)	(正規の社員・従業員)	臨時・日雇、パート	派遣社員	内職		施設で働いていた	将来、企業等で働いていくため、施設に通っていた	無回答	職場の人に伝えていた	職場の人に伝えてはいないが、知っている	職場の人に伝えていない
33	-	-	9	2	16	1	-	1	-	4	33	4	3	20	6
100.0	-	-	27.3	6.1	48.5	3.0	-	3.0	-	12.1	100.0	12.1	9.1	60.6	18.2

調査数	問29 仕事を辞めた原因						調査数	問30 働いたことがない理由						
	職場の人間関係が上手	仕事内容が自分に向いていなかった	仕事を手がけようとしていたが、出来なかつた	職場で必要な支援を受けられなかった	その他	無回答		家庭の事情(家事・結婚・育児など)のため	求職のため	障がいが重いため労働する	種がないため	自分の特性にあった職	高齢であるため	その他
33	21	8	12	5	8	4	40	-	3	17	11	-	16	5
100.0	63.6	24.2	36.4	15.2	24.2	12.1	100.0	-	7.5	42.5	27.5	-	40.0	12.5

【発達障がい児・者調査 単純集計表】
 (単位: 上段=実数、下段=%)

調査数	問31 障がい者の就労に対する社会の理解度						調査数	問31-1 障がい者の就労に対して理解があると思わない理由												
	とてもあると思う	ある程度あると思う	あまりあると思わない	あると思わない	わからない	無回答		ため	め	め	め	め	め	め	め	め	め	め	め	め
309 100.0	3 1.0	25 8.1	119 38.5	108 35.0	43 13.9	11 3.6	227 100.0	158 69.6	154 67.8	122 53.7	207 91.2	18 7.9	42 18.5	102 44.9	118 52.0	88 38.8	22 9.7	-	-	

調査数	問32 障がい者の就労支援として必要なこと																							
	工賃(収入)の増加	在宅勤務	業～時間勤務などの配慮	短時間勤務などの労働(作)	りやすくなる	調子の悪いときに休みを取	配置転換などの人事管理面	について配慮	など医療上の確保・服薬管理	通院時間の確保	仕事(作業)の内容の簡略	仕事(作業)への助言を行う者	発達障がいの視覚化などの	配慮	職業生活・生活全般に関する	職業生活・生活全般に関する	職業生活・生活全般に関する	職業生活・生活全般に関する	職業生活・生活全般に関する	職業生活・生活全般に関する	職業生活・生活全般に関する	職業生活・生活全般に関する	職業生活・生活全般に関する	職業生活・生活全般に関する
309 100.0	100 32.4	105 34.0	150 48.5	154 49.8	131 42.4	83 26.9	146 47.2	220 71.2	212 68.6	72 23.3	146 47.2	156 50.5	150 48.5	16 5.2	11 3.6									

調査数	問33 就労意向			調査数	問33-1 希望する就労形態							
	働きたい(働き続けた)	働きたくない	無回答		自営業主	家族従事者	正規の社員・従業員	臨時・日雇、パート	派遣社員	内職	模範施設(作業所等)	施設で働きたい(就労)
309 100.0	249 80.6	27 8.7	33 10.7	249 100.0	10 4.0	2 0.8	174 69.9	12 4.8	-	6 2.4	37 14.9	8 3.2

調査数	問34(1) 必要なサービスや充実すべき施策																								
	保育士等の発達障がいに関する支援の専門性の向上	療育機関からの専門的助言・指導	学校での特別支援教育支援	学校によるサポート	専任の発達障がいに関する	教師の発達障がいに関する	学齢期の療育的支援	発達障がい児の放課後支援	発達障がい児の放課後支援	職業場の勤務内容や労働環境	職場の勤務内容や労働環境	就労するための訓練	就労の前段階の日常生活訓練(成人期の居場所や活動)	就労の前段階の日常生活訓練	実習を利用した職場に適用	発達障がい者の雇用に対する	発達障がい者の雇用に対する	発達障がい者の雇用に対する	発達障がい者の雇用に対する	発達障がい者の雇用に対する	発達障がい者の雇用に対する	発達障がい者の雇用に対する	発達障がい者の雇用に対する		
309 100.0	163 52.8	136 44.0	139 45.0	210 68.0	142 46.0	130 42.1	195 63.1	170 55.0	139 45.0	158 51.1	212 68.6	82 26.5	157 50.8	182 58.9	201 65.0	217 70.2	216 69.9	152 49.2	157 50.8	93 30.1	84 27.2				
	68 22.0	74 23.9	127 41.1	120 38.8	103 33.3	132 42.7	58 18.8	127 41.1	136 44.0	191 61.8	159 51.5	72 23.3	125 40.5	166 53.7	113 36.6	170 55.0	125 40.5	138 44.7	45 14.6	9 2.9					

【発達障がい児・者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問34(2) 最も必要なサービスや充実すべき施策																							
	保育士等の発達障がいに関する支援の専門性の向上	療育機関からの専門的な助言・指導	学校での特別支援教育支援員によるサポート	専任の発達障がいに関する専門性の向上	学齢期の療育的支援	発達障がい児の放課後支援	職場の勤務内容や労働環境などを調整するジョブコーチの支援	就労するための訓練	就労の前段階の日常生活訓練(成人期の居場所や活動の場)	実習のための訓練	発達障がい者の雇用に対する職場の理解啓発	発達障がい者の雇用に対する職場の理解啓発	自動車運転免許の取得支援	医療費の助成	続けて通院が必要な場合の支援	発達障がい児の早期発見と早期支援	発達障がいに対する専門医(精神科医・小児科医)の育成	発達障がいについて理解のある医療機関の育成	経済的負担を軽減するための手当	交通料金の割引	税の控除	調理や洗濯、掃除などの家事援助	育児の仕方について助言指導	
309 100.0	2 0.6	1 0.3	13 4.2	35 11.3	10 3.2	3 1.0	9 2.9	8 2.6	9 2.9	4 1.3	30 9.7	-	-	2 0.6	13 4.2	5 1.6	6 1.9	26 8.4	6 1.9	1 0.3	2 0.6	1 0.3		
	区役所や病院などへ出かける際の付き添い	行動上の問題のある子どもへの外出に際し、保護者と一緒にの付き添い	保護者が病気の子どもを一時預かり	保護者が病気の子どもを短期の宿泊	保護者が病気の子どもを短期の宿泊	余暇支援のためのボランティア育成	健康管理、金銭管理などの日常生活支援	公共交通機関を利用できない人の保護者の送迎時の付き添い	グループホーム	一人暮らしのための賃貸住宅のあっせん	就職に関する相談や仕事上の悩みへの相談	障がい者の制度や手続きの相談	障がい者の専門機関ではない身近な場所での育児相談の充実	障がい者に対する相談	兄弟姉妹などの家族を対象にした相談	思春期・青年期の自己認知支援	先輩保護者が保護者を支援する相談員の育成と活用	個別の支援計画による幼児期から成人期までの支援の継続	障がい児(者)の生活の拠点となる地域での受け入れ促進	障がい児(者)の生活の拠点となる地域での受け入れ促進	障がい児(者)の生活の拠点となる地域での受け入れ促進	障がい児(者)の生活の拠点となる地域での受け入れ促進	障がい児(者)の生活の拠点となる地域での受け入れ促進	障がい児(者)の生活の拠点となる地域での受け入れ促進
	1 0.3	1 0.3	2 0.6	7 2.3	-	-	-	-	11 3.6	4 1.3	8 2.6	2 0.6	-	2 0.6	7 2.3	3 1.0	29 9.4	5 1.6	7 2.3	9 2.9	25 8.1			

調査数	問35 今後の暮らし方							調査数	問35-1 家族と同居できなくなった場合に希望する暮らし方					
	一人で暮らしたい	家族と一緒に暮らしたい	グループホーム等の共同生活できるところで暮らしたい	福祉施設に入所したい	その他	わからない	無回答		一人で暮らしたい	グループホーム等の共同生活できるところで暮らしたい	福祉施設に入所したい	その他	わからない	無回答
309 100.0	55 17.8	154 49.8	27 8.7	3 1.0	7 2.3	53 17.2	10 3.2	290 100.0	100 34.5	53 18.3	16 5.5	5 1.7	106 36.6	10 3.4

調査数	問36 自宅や地域で生活するために必要なこと																		
	屋間の介護を頼める人がいること	夜間の介護を頼める人がいること	食事や掃除、洗濯などの家事の手伝いを頼める人がいること	子育ての相談ができたり、手伝いを頼める人がいること	病院や施設に通えること	施設で働けること	短期入所など緊急時に宿泊できること	緊急時に子どもを預けられる所があること	ガイドヘルパー(外出の介護を頼める人)のサービスがあること	主治医や医療機関が近くに	仕事があること	家族と同居できること	グループホームなどの仲間と共同生活できる場があること	地域で何でも相談できる相談員や相談窓口があること	地域や職場の人たちが障がいについて理解があること	スパーや銀行などの生活に必要な機関が近くにあること	その他	特にな	無回答
309 100.0	7 2.3	14 4.5	57 18.4	24 7.8	44 14.2	15 4.9	29 9.4	21 6.8	17 5.5	39 12.6	178 57.6	59 19.1	34 11.0	80 25.9	138 44.7	27 8.7	12 3.9	5 1.6	11 3.6

調査数	問37 希望する日中の過ごし方								調査数	問38 困っていることや心配なこと									
	社員・従業員として働きたい	作業所や福祉施設で働きたい	病院や施設に通いたい	仲間同士の集まり等に参加したい	自宅で過ごしたい	その他	わからない	無回答		経済的なこと	仕事のこと	健康や障がいのこと	家庭のこと	学校や施設のこと	障がい者福祉施策のこと	老後や将来のこと	その他	特にな	無回答
309 100.0	149 48.2	25 8.1	15 4.9	5 1.6	24 7.8	18 5.8	62 20.1	11 3.6	309 100.0	92 29.8	90 29.1	68 22.0	19 6.1	77 24.9	22 7.1	132 42.7	10 3.2	52 16.8	20 6.5

【発達障がい児・者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

問39 相談場所(機関)の認知度

	調査数	知っている	知らない	無回答
①福祉事務所・保健所	309 100.0	215 69.6	79 25.6	15 4.9
②あいあいセンター・西部療育センター・東部療育センター	309 100.0	253 81.9	46 14.9	10 3.2
③障がい者生活支援相談室	309 100.0	105 34.0	193 62.5	11 3.6
④知的障がい者相談支援センター	309 100.0	61 19.7	233 75.4	15 4.9
⑤精神障がい者相談支援センター	309 100.0	58 18.8	242 78.3	9 2.9
⑥ゆうゆうセンター	309 100.0	261 84.5	39 12.6	9 2.9
⑦福岡市障がい者110番	309 100.0	42 13.6	256 82.8	11 3.6
⑧身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	309 100.0	37 12.0	260 84.1	12 3.9
⑨民生委員・児童委員	309 100.0	171 55.3	128 41.4	10 3.2
⑩障がい者就労支援センター	309 100.0	188 60.8	108 35.0	13 4.2
⑪社会福祉協議会	309 100.0	138 44.7	160 51.8	11 3.6

問39 相談場所(機関)の利用状況・利用意向

	調査数	現在利用している	利用したいが、必要なので利用しない	現在利用しているが、必要がきたら利用したい	必要な時がきたら利用するつもりはない	わからない	無回答
①福祉事務所・保健所	309 100.0	66 21.4	26 8.4	137 44.3	9 2.9	45 14.6	26 8.4
②あいあいセンター・西部療育センター・東部療育センター	309 100.0	60 19.4	28 9.1	129 41.7	18 5.8	52 16.8	22 7.1
③障がい者生活支援相談室	309 100.0	9 2.9	20 6.5	169 54.7	17 5.5	66 21.4	28 9.1
④知的障がい者相談支援センター	309 100.0	6 1.9	15 4.9	88 28.5	89 28.8	77 24.9	34 11.0
⑤精神障がい者相談支援センター	309 100.0	3 1.0	18 5.8	130 42.1	36 11.7	87 28.2	35 11.3
⑥ゆうゆうセンター	309 100.0	106 34.3	23 7.4	111 35.9	15 4.9	36 11.7	18 5.8
⑦福岡市障がい者110番	309 100.0	2 0.6	14 4.5	173 56.0	18 5.8	68 22.0	34 11.0
⑧身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	309 100.0	2 0.6	11 3.6	106 34.3	73 23.6	82 26.5	35 11.3
⑨民生委員・児童委員	309 100.0	10 3.2	7 2.3	111 35.9	72 23.3	85 27.5	24 7.8
⑩障がい者就労支援センター	309 100.0	29 9.4	27 8.7	164 53.1	25 8.1	44 14.2	20 6.5
⑪社会福祉協議会	309 100.0	5 1.6	14 4.5	163 52.8	26 8.4	76 24.6	25 8.1

調査数	問40 知りたい情報														
	社会福祉情報や障がい者に関すること	利用できるサービスに関すること	ホームヘルプ等の在宅に関すること	施設等での日中活動に関すること	窓口や相談機関に相談ができること	困ったときに相談ができること	診断や医療に関すること	仕事の選び方等の就職に関すること	エンターテインメント等の余暇活動に関すること	文化・スポーツ・レクリエーション等の余暇活動に関すること	仲間づくりが出来ること	災害時の避難の仕方等の災害対策に関すること	ボランティア団体等のこと	その他	特になし
309 100.0	137 44.3	71 23.0	49 15.9	193 62.5	94 30.4	174 56.3	69 22.3	107 34.6	64 20.7	38 12.3	9 2.9	15 4.9	12 3.9		

【発達障がい児・者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問41 福岡市の福祉施策情報の入手先																				
	市政だより	新聞	テレビ・ラジオ	ホームページ	団体の機関紙など	福祉事務所・保健所	障がい者更生相談所	民生委員・児童委員	障がい者相談員	施設	あいあいセンター	ゆうゆうセンター	知的障がい者相談支援センター・精神障がい者相談支援センター	福岡市情報プラザ	ホームヘルパー、ガイドヘルパー等	手話放送、字幕放送	西部療育センター	東部療育センター	その他	特になし	無回答
309	179	58	57	72	39	46	3	4	5	19	49	112	14	8	11	1	14	18	35	28	6
100.0	57.9	18.8	18.4	23.3	12.6	14.9	1.0	1.3	1.6	6.1	15.9	36.2	4.5	2.6	3.6	0.3	4.5	5.8	11.3	9.1	1.9

調査数	問42 一緒に過ごしたり会話をしている人												
	家族	間通っている職員	通っている施設等の仲間	(通っている病院の職員)	(医師・看護師含む)	ホームヘルパーやガイドヘルパー等のサビドス従事者	職場の人	学校の友人や先生	隣近所の人や地域の友人・知人	区役所や相談機関の職員	ケアマネジャー	その他	誰もいない
309	286	61	27	19	33	135	31	12	1	20	4	7	
100.0	92.6	19.7	8.7	6.1	10.7	43.7	10.0	3.9	0.3	6.5	1.3	2.3	

調査数	問43 地域から受けたい支援・交流の内容										調査数	問43-1 地域からの支援・交流を望まない理由			
	簡単な身の回りの世話をしてくれる	外出時に付き添う	普段から定期的な声かけなどをする(見守る)	相談相手になる	世間話をして一緒に過ごす	地域の行事やイベントに参加する	趣味やスポーツ活動と一緒にする	その他	特になし	無回答		特に関心がないから	支援・交流の必要性を	支援・交流をどちらからか	その他
309	24	42	112	70	65	84	88	13	64	16	64	23	26	11	4
100.0	7.8	13.6	36.2	22.7	21.0	27.2	28.5	4.2	20.7	5.2	100.0	35.9	40.6	17.2	6.3

調査数	問44 災害時に頼れる人							調査数	問45 災害時に必要な支援								
	同居の家族	同居している家族以外の親族	友人・知人	その他	頼る必要がない(自力で避	難等ができる)	頼れる人がいない		無回答	個別に安否確認をしてくれること	移動の介助をしてくれること	障がいや疾患別に必要な物品を手配してくれること	避難所に意思疎通のための道具などの支援策が準備されていること	医療面についての相談窓口があること	医療機関の受け入れ体制があること	その他	特に必要としない
309	267	53	25	16	13	6	9	309	129	67	78	79	82	92	39	53	19
100.0	86.4	17.2	8.1	5.2	4.2	1.9	2.9	100.0	41.7	21.7	25.2	25.6	26.5	29.8	12.6	17.2	6.1

調査数	問46 災害時支援のための事前の個人情報提供意向							調査数	問47 差別を受けたり、いやな思いをした経験		
	極端に必要ない	必要な情報提供なので、積	最小限の情報(名前・住所程度)ならかまわない	個人の情報なので知ら	せたくない	その他	わからない		無回答	ある	ない
309	106	106	26	9	49	13	309	197	95	17	
100.0	34.3	34.3	8.4	2.9	15.9	4.2	100.0	63.8	30.7	5.5	

【発達障がい児・者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問47-1 差別を受けたり、いやな思いをした内容																			
	病院等で診察を断られた	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車を断られた	家を借りる時に不動産業者や家主に断られた	飲食店等を利用することを断られた	ホテル・旅館、公衆浴場、断られた	障がい者理由とした不採用や解雇	障がい者理由とした不採用	相談機関・相談窓口に行つた時、職員への対応で不快な思いをした	相談機関・相談窓口に行つた時、職員への対応で不快な思いをした	学校、職場、施設などで不都合な思いを受けた	ホームヘルパーやガイドヘルパー等の対応で不快な思いをした	ホームヘルパーやガイドヘルパー等の対応で不快な思いをした	施設職員及び他の利用者の対応で不快な思いをした	施設職員及び他の利用者の対応で不快な思いをした	近所の人の対応で不快な思いをした	近所の人の対応で不快な思いをした	その他	思い出せない	無回答
197 100.0	33 16.8	4 2.0	1 0.5	6 3.0	9 4.6	38 19.3	113 57.4	8 4.1	14 7.1	26 13.2	61 31.0	33 16.8	13 6.6	1 0.5						

調査数	問48 障がい者の人権に関して問題があると思うこと																		
	障がい者の意見や行動が尊重されないこと	差別的な言動を受けること	聴覚・視覚障がい者などへ必要な情報を伝える配慮がなされないこと	発達障がいの特性から生じる困難さに対し、配慮がなされないこと	人々の障がい者に対する理解を深める機会が少ないこと	道路の段差や建物の階段など外先での不便が多いこと	勤める場所や能力を發揮する機会が少ないこと	住宅を容易に借りることができないこと	就職・職場で不利な扱いを受けること	就業・職場で不利な扱いを受けること	病院や福祉施設において不都合な扱いや虐待を受けること	使える在宅サービスや福祉施設・病院が少ないこと	十分に適切な支援体制が不十分なこと	学校における一人ひとりの特性に応じた支援体制が不十分なこと	詐欺や悪徳商法の被害を受けやすいこと	スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと	その他	特になし	無回答
309 100.0	50 16.2	101 32.7	11 3.6	208 67.3	88 28.5	5 1.6	92 29.8	8 2.6	41 13.3	21 6.8	13 4.2	91 29.4	36 11.7	13 4.2	3 1.0	8 2.6	10 3.2		

調査数	問49 障がい者福祉施策で力を入れてほしいこと																		
	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実	障がい者に対する理解を深めるための啓発や教育の充実
309 100.0	96 31.1	138 44.7	38 12.3	16 5.2	104 33.7	56 18.1	72 23.3	101 32.7	12 3.9	3 1.0	87 28.2	22 7.1	58 18.8	11 3.6	-	4 1.3	12 3.9		

調査数	問50 障がい者支援として地域社会や企業等に望むこと									
	障がい者に対する理解を深める	発動やボランティア活動を活かす	配慮者が参加しやすいよう	地域の行事やイベントに障がい者が参加しやすいよう	公共交通機関や建物等を障がい者が利用しやすいよう	雇用する障がい者を積極的に	障がい者施設等で作ったものを購入する	その他	特になし	わからない
309 100.0	248 80.3	78 25.2	34 11.0	69 22.3	194 62.8	32 10.4	18 5.8	2 0.6	10 3.2	13 4.2

調査数	調査の回答者					調査数	調査回答者の続柄									
	本人が全部回答	本人の意思を確認しながら他の人が回答	他の人が全部回答	その他	無回答		父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	ムヘル(ヘルパーなど)	その他	無回答
309 100.0	59 19.1	102 33.0	133 43.0	10 3.2	5 1.6	235 100.0	15 6.4	216 91.9	1 0.4	1 0.4	-	1 0.4	-	-	-	1 0.4

【難病患者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

◆難病患者調査

調査数	問1 性別			調査数	問2 年齢								調査数	問2 年齢			
	男性	女性	無回答		17歳以下	18〜29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60〜64歳	65〜74歳	75歳以上		無回答	平均	最小値	最大値
504	191	299	14	504	2	23	45	65	72	63	113	104	17	487	59.70	13.00	91.00
100.0	37.9	59.3	2.8	100.0	0.4	4.6	8.9	12.9	14.3	12.5	22.4	20.6	3.4	100.0			

調査数	問3 居住地区							
	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	無回答
504	110	64	52	78	46	70	68	16
100.0	21.8	12.7	10.3	15.5	9.1	13.9	13.5	3.2

調査数	問4 疾患名																			
	パーキンソン病関連疾患	悪性関節リウマチ	難治性肝炎のうち劇症肝炎	クローン病	脊髄小脳変性症	天疱瘡	ピュルガー病(パーニャー病)	大動脈炎症候群(高安動脈炎)	潰瘍性大腸炎	結節性動脈周囲炎	斑病	特発性血小板減少性紫斑病	強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	筋萎縮性側索硬化症(ALS)	サルコイドーシス	再生不良性貧血	スモン	全身性エリテマトーデス(SLE)	重症筋無力症	多発性硬化症
504	21	2	-	22	22	5	2	5	76	3	12	34	3	9	5	-	36	16	10	12
100.0	4.2	0.4	-	4.4	4.4	1.0	0.4	1.0	15.1	0.6	2.4	6.7	0.6	1.8	1.0	-	7.1	3.2	2.0	2.4
	混合性結合組織病	特発性大腿骨頭壊死症	重症急性肝炎	原発性胆汁性肝硬変	広範脊柱管狭窄症	膿疱性乾癬	表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	シャイ・ドレーガー症候群	オリブ橋小脳萎縮症	線条体黒質変性症	多系統萎縮症	特発性拡張型(うつ血型)心筋症	ウエゲナー肉芽腫症	モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	ハンチントン病	後縦帯骨化症	アミロイドーシス	パーキンソン病	大脳皮質基底核変性症	進行性核上性麻痺
	6	12	-	19	5	-	1	1	6	-	2	8	1	13	25	-	42	4	2	3
	1.2	2.4	-	3.8	1.0	-	0.2	0.2	0.4	-	0.4	0.2	0.2	2.6	5.0	-	8.3	0.4	0.4	0.6
	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	球脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症	原発性高脂血症	副腎白質ジストロフィー	ライソゾーム病	ライソゾーム病	ライソゾーム病	慢性血栓性肺高血圧症	急性硬化性全脳炎(SSPE)	神経線維腫症	肺動脈性肺高血圧症	致死性家族性不眠症	ゲルストマン・ストロイスラー・シャイン病	コブ病	プリオン病	網膜色素変性症	特発性間質性肺炎	原発性免疫不全症候群	
	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	-	-	-	-	17	5	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	-	-	0.6	-	-	-	-	3.4	1.0	-	-
	肥大型心筋症	拘束型心筋症	ミトコンドリア病	リンパ管腫症(LAM)	重症多形滲出性紅斑(急性期)	黄色靱帯骨化症	間脳下垂体機能障害	その他	無回答											
	-	-	1	-	-	1	8	2	20											
	-	-	0.2	-	-	0.2	1.6	0.4	4.0											

【難病患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問4-1 特定疾患の重症患者認定の有無				調査数	問4-2 疾患が発症した年齢									調査数	問4-2 疾患が発症した年齢		
	認定されている	認定されていない	重症患者認定のない疾患である	無回答		17歳以下	18~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	65~74歳	75歳以上	無回答		平均	最小値	最大値
504 100.0	183 36.3	236 46.8	52 10.3	33 6.5	504 100.0	37 7.3	69 13.7	63 12.5	74 14.7	76 15.1	49 9.7	57 11.3	25 5.0	54 10.7	450 100.0	45.46	0.00	86.00

調査数	問4-3 疾患の診断がついた年齢									調査数	問4-3 疾患の診断がついた年齢		
	17歳以下	18~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	65~74歳	75歳以上	無回答		平均	最小値	最大値
504 100.0	30 6.0	63 12.5	64 12.7	76 15.1	78 15.5	48 9.5	65 12.9	30 6.0	50 9.9	454 100.0	47.19	0.00	89.00

調査数	問5 最近6か月の医療機関の受療状況						調査数	問5 主に入院している人の入院期間					調査数	問5 主に入院している人の入院期間		
	主に入院している	入院と通院の半々	主に通院している	主に往診してもらっている	入院・通院していない	無回答		年間100日未満	年間100~200日	年間200~300日	年間300日以上	無回答		平均	最小値	最大値
504 100.0	21 4.2	23 4.6	420 83.3	20 4.0	14 2.8	6 1.2	21 100.0	5 23.8	-	1 4.8	5 23.8	10 47.6	11 100.0	209.82	5.00	365.00

調査数	問5 入院と通院が半々の人の入院期間					調査数	問5 入院と通院が半々の人の入院期間			調査数	問5 入院と通院が半々の人の通院回数					調査数	問5 入院と通院が半々の人の通院回数		
	年間100日未満	年間100~200日	年間200~300日	年間300日以上	無回答		平均	最小値	最大値		月1回	月2回	月3回	月4回以上	無回答		平均	最小値	最大値
23 100.0	16 69.6	-	-	-	7 30.4	16 100.0	41.19	2.00	90.00	23 100.0	13 56.5	5 21.7	-	2 8.7	3 13.0	20 100.0	1.75	1.00	8.00

【難病患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問5 主に通院している人の回数					調査数	問5 主に通院している人の回数			調査数	問5 主に往診してもらっている人の回数					調査数	問5 主に往診してもらっている人の回数		
	月1回	月2回	月3回	月4回以上	無回答		平均	最小値	最大値		月1回	月2回	月3回	月4回以上	無回答		平均	最小値	最大値
420 100.0	305 72.6	30 7.1	9 2.1	22 5.2	54 12.9	366 100.0	1.56	1.00	20.00	20 100.0	3 15.0	11 55.0	- -	6 30.0	- -	20 100.0	2.55	1.00	6.00

調査数	問6 通院する上での課題や不安に感じる点										調査数	問7 人工呼吸器使用の有無		
	近くに医療機関がない	分間・休日の対応が不十分	医療機関における夜間の対応が不十分	医療機関における緊急時の対応が不十分	通院費の負担が大きい	満足できない治療が受けられない	通院先の医療機関では通院先以外の・少ない人が通院介助してくれる人	その他	特になし	無回答		使用している	使用していない	無回答
504 100.0	42 8.3	40 7.9	30 6.0	63 12.5	21 4.2	32 6.3	37 7.3	267 53.0	44 8.7	504 100.0	9 1.8	488 96.8	7 1.4	

調査数	問8 主な症状																				
	痛み	発熱	めまい	吐き気	体重の変化	かゆみ	むくみ	倦怠感	手足に力が入らない	呼吸が苦しい	心臓が苦しい	上手に話せない	耳が聞こえない、聞こえにくい	目が見えない、見えにくい	排尿が困難	排便が困難	関節がこわばる、動かない	食・飲むことが困難	その他	特になし	無回答
504 100.0	106 21.0	10 2.0	45 8.9	7 1.4	43 8.5	33 6.5	68 13.5	80 15.9	109 21.6	15 3.0	9 1.8	49 9.7	34 6.7	48 9.5	20 4.0	37 7.3	70 13.9	21 4.2	87 17.3	86 17.1	14 2.8

調査数	問9 身体障がい者手帳の等級(集約)						調査数	問9 身体障がい者手帳の等級							
	重度(1・2級)	中度(3・4級)	軽度(5・6級)	持っていない者手帳は	無回答	1級		2級	3級	4級	5級	6級	持っていない者手帳は	無回答	
504 100.0	86 17.1	45 8.9	16 3.2	334 66.3	23 4.6	504 100.0	42 8.3	44 8.7	21 4.2	24 4.8	12 2.4	4 0.8	334 66.3	23 4.6	

調査数	問9-1 主な身体障がいの部位(集約)						調査数	問9-1 主な身体障がいの部位														
	視覚障がい	聴覚・言語障がい	聴覚・平衡機能障がい	肢體不自由	内部機能障がい	その他		無回答	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声・言語、そしゃく機能障がい	肢體不自由(上肢)	肢體不自由(下肢)	肢體不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	腸機能障がい	ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他
147 100.0	12 8.2	9 6.1	92 62.6	22 15.0	6 4.1	6 4.1	147 100.0	12 8.2	3 2.0	3 2.0	3 2.0	20 13.6	50 34.0	22 15.0	3 2.0	9 6.1	4 2.7	6 4.1	-	6 4.1	6 4.1	6 4.1

【難病患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問9-2 重複身体障がい部位														
	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、そしゃく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹等)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	その他	主な障がい以外はない	無回答
147	4	10	21	24	33	33	14	7	3	2	7	1	7	73	-
100.0	2.7	6.8	14.3	16.3	22.4	22.4	9.5	4.8	2.0	1.4	4.8	0.7	4.8	49.7	-

調査数	問9-3 身体障がい者手帳を取得していない理由							問10 療育手帳の判定						
	身体障がい者手帳の制度を知らなかった	身体障がい者手帳の対象ではない	身体障がい者手帳は必要ない	申請しなかった	申請しなかった	申請しなかった	その他	無回答	A1	A2	A3	B1	B2	療育手帳は持っていない
334	57	184	19	7	22	45	504	3	1	1	-	2	421	76
100.0	17.1	55.1	5.7	2.1	6.6	13.5	100.0	0.6	0.2	0.2	-	0.4	83.5	15.1

調査数	問11 精神障がい者保健福祉手帳の等級					調査数	問12 住まいの形態							調査数	問13(1) 同居家族の人数						
	1級	2級	3級	精神障がい者保健福祉手帳は持っていない	無回答		自分や家族の持ち家	民間の借家や賃貸アパート・マンション等	市営・県営住宅、公社・公園住宅	グループホーム・ケアホーム	その他	無回答	1人		2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答	
504	1	5	3	413	82	504	336	91	55	9	8	5	504	73	210	130	57	14	13	7	
100.0	0.2	1.0	0.6	81.9	16.3	100.0	66.7	18.1	10.9	1.8	1.6	1.0	100.0	14.5	41.7	25.8	11.3	2.8	2.6	1.4	

調査数	世帯の状況							調査数	問13(2) 同居者										
	一人暮らし	夫婦のみ	二世帯同居(親と本人)	二世帯同居(子と本人)	三世帯同居	その他	グループホーム・ケアホーム		無回答	父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	同居生活者	グループホーム等の共	その他	同居者はいない(一人暮らし)
504	64	155	57	185	10	18	9	6	504	36	61	4	314	193	26	9	23	64	6
100.0	12.7	30.8	11.3	36.7	2.0	3.6	1.8	1.2	100.0	7.1	12.1	0.8	62.3	38.3	5.2	1.8	4.6	12.7	1.2

調査数	問14 主な介助者										
	父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	ムサヘルビス事業者(ホームヘルパーなど)	その他	世話をしてもらわない	無回答
504	-	20	-	123	23	3	2	27	17	267	22
100.0	-	4.0	-	24.4	4.6	0.6	0.4	5.4	3.4	53.0	4.4

【難病患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問14-1 主な介助者の年齢								調査数	問14-1 主な介助者の年齢			調査数	問15 世帯の課税状況			
	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上	無回答		平均	最小値	最大値		市民税非課税	市民税課税	わからない	無回答
171 100.0	-	7 4.1	12 7.0	28 16.4	18 10.5	56 32.7	46 26.9	4 2.3	167 100.0	65.68	32.00	90.00	504 100.0	130 25.8	299 59.3	55 10.9	20 4.0

調査数	問16 主な生活費							調査数	問17 主な日中の過ごし方							
	自分の年金や手当	入 自分の就労等による収入	家族の年金や手当	入 家族の就労等による収入	生活保護	その他	無回答		社員・従業員として働いている	作業所や福祉施設で働いている	介護施設に通っている	学校に通っている	仲間同士の集まり等に 参加している	自宅で過ごしている	その他	無回答
504 100.0	176 34.9	106 21.0	75 14.9	117 23.2	2 0.4	15 3.0	13 2.6	504 100.0	155 30.8	4 0.8	23 4.6	5 1.0	20 4.0	236 46.8	47 9.3	14 2.8

調査数	問18 外出時に必要な介助					調査数	問19 外出の頻度						
	家族の介助	ガイドヘルパーの介助	その他	で介助は いられない (一人 で外出できる)	無回答		週に 4回以上	週に 3回	週に 2回	週に 1回	月に 1～2回	外出 しない	無 回答
504 100.0	116 23.0	20 4.0	29 5.8	324 64.3	15 3.0	504 100.0	248 49.2	72 14.3	49 9.7	27 5.4	56 11.1	29 5.8	23 4.6

調査数	問19-1 主な外出先													
	仕事	通所施設等	学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	無回答
452 100.0	143 31.6	37 8.2	9 2.0	321 71.0	63 13.9	47 10.4	49 10.8	274 60.6	24 5.3	60 13.3	103 22.8	108 23.9	25 5.5	9 2.0

調査数	問19-2 外出時の移動手段									
	自家用車	タクシー	地下鉄	JR・西鉄電車	バス	自転車・バイク	車いす	徒歩のみ	その他	無回答
452 100.0	255 56.4	96 21.2	122 27.0	98 21.7	198 43.8	92 20.4	32 7.1	119 26.3	26 5.8	3 0.7

調査数	問20 外出の回数を増やしたいところ・新たに外出したいところ														
	仕事	通所施設等	学校	買い物	レジャー・スポーツ	美術館・映画など	親せきや友人を訪問	病院・医院など	役所や相談所など	旅行・行楽	散歩・散策	食事・喫茶	その他	特 に ない	無 回 答
504 100.0	34 6.7	19 3.8	3 0.6	90 17.9	75 14.9	86 17.1	62 12.3	41 8.1	8 1.6	208 41.3	112 22.2	69 13.7	16 3.2	136 27.0	32 6.3

【難病患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問21 外出時に不便や困難を感じる事																		
	歩道がない道路に危険を感じる	歩道に段差が多い	視覚障害者が用いる信号機、点字ブロックなどの設備が少ない	信号の変化がわかりにくく、危険を感じる	信号の交通機関が少ない	障がい者が安心して利用できる	障がい者用の駐車場が少ない	障がい者用トイレが少ない	障がい者用トイレが少ない	エレベーター、エスカレーターが設置されている施設が少ない	エレベーターや障がい者用トイレなどの案内標識が少ない	道路に自転車などの障害物が多い	外出に必要な情報が得られない	付き添いをしてくれる人がいない	困った時、まわりの人が助けてくれない	まわりの人の目が気になる	外出に経費がかかりすぎる	その他	特になし
504	103	153	6	15	36	43	53	55	23	91	7	32	8	29	53	44	185	30	
100.0	20.4	30.4	1.2	3.0	7.1	8.5	10.5	10.9	4.6	18.1	1.4	6.3	1.6	5.8	10.5	8.7	36.7	6.0	

調査数	問22 スポーツの頻度					調査数	問22-1 スポーツをしていない理由							
	週3回以上	週1〜2回程度	1ヶ月に1回程度	何もしていない	無回答		年齢的に困難であるため	障がい・病気が重い	利用施設が近くにない	指導者がいないため	興味がないため	費用がかかりすぎるため	その他	無回答
504	82	131	27	240	24	267	39	100	36	8	71	22	62	7
100.0	16.3	26.0	5.4	47.6	4.8	100.0	14.6	37.5	13.5	3.0	26.6	8.2	23.2	2.6

調査数	問23 利用しているコミュニケーション支援												調査数	問24 コミュニケーションで困っていること			
	手話通訳者の派遣	要約筆記者の派遣	点字による支援(点字)	音声による支援(音声)	触手話や指文字による支援	代筆や代読による支援	イラストや単語を指差して意思を伝える方法による支援	情報・意思伝達機器による支援	わかりやすい日本語の使用	継続して関わることで意思を理解してくれる人による支援	その他	何も利用していない		無回答	ある	ない	無回答
504	-	-	1	8	-	9	3	4	3	28	6	424	31	504	54	406	44
100.0	-	-	0.2	1.6	-	1.8	0.6	0.8	0.6	5.6	1.2	84.1	6.2	100.0	10.7	80.6	8.7

調査数	問25 就労状況			調査数	問25 就労形態									
	就労している	就労していない	無回答		自営業主	家族従事者	正規の社員・従業員	臨時・日雇、パート	派遣社員	内職	施設で働いている	将来、企業等で働いた	無回答	
485	168	317	-	168	25	9	69	53	8	-	4	-		
100.0	34.6	65.4	-	100.0	14.9	5.4	41.1	31.5	4.8	-	2.4	-		

調査数	問26 仕事を探した方法														
	ハローワークからの	タレントに支援してもらった	障がい者就労支援センター	地域障害者職業センター	学校、各種学校の紹介	職業能力開発施設などの紹介	職業能力開発施設などの紹介	施設(就労移行支援事業所等)に支援してもらった	求人誌等で自分で探し	家族、親せきの紹介	家族・親せきなどの紹介	知り合いの紹介	障がい者団体の紹介	起業した	その他
168	24	1	1	5	-	-	53	3	14	27	1	16	29	11	
100.0	14.3	0.6	0.6	3.0	-	-	31.5	1.8	8.3	16.1	0.6	9.5	17.3	6.5	

【難病患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問27 月収(手取り額)											調査数	問28 仕事上の困りごとや心配なこと等			
	3・0000円未満	03・0000円未満	5・0000円～1万円未満	1万円～3万円未満	3万円～5万円未満	5万円～10万円未満	10万円～15万円未満	15万円～20万円未満	20万円～30万円未満	30万円以上	収入はない		無回答	ある	ない	無回答
168 100.0	2 1.2	- -	3 1.8	5 3.0	14 8.3	31 18.5	24 14.3	29 17.3	33 19.6	23 13.7	2 1.2	2 1.2	168 100.0	73 43.5	90 53.6	5 3.0

調査数	問29 働いたことがない理由							調査数	問30 仕事をやめた原因								
	家庭の事情(子育て・結婚など)のため	求職中のため	働けるのが難しいため	障がい・病気が重い	障がい・病気が重い	障がい・病気が重い	その他		無回答	障がい・病気が重い	障がい・病気が重い	障がい・病気が重い	障がい・病気が重い	障がい・病気が重い	障がい・病気が重い	障がい・病気が重い	障がい・病気が重い
69 100.0	30 43.5	1 1.4	19 27.5	3 4.3	26 37.7	7 10.1	- -	181 100.0	91 50.3	1 0.6	11 6.1	3 1.7	15 8.3	2 1.1	87 48.1	- -	

調査数	問31 難病患者の就労に対する社会の理解度						調査数	問31-1 難病患者の就労に対して理解があると思わない理由										
	とてもあると思う	ある程度あると思う	あまりあると思わない	あると思わない	わからない	無回答		用機会が少ない	情報提供が不足	難病患者が働くための	相談者が少ない	相関関係が不明	リハビリが進まない	通勤経路が不便	職場環境が悪い	雇用・労働条件の整備	難病患者の雇用不足	職業訓練機会の不足
504 100.0	6 1.2	77 15.3	104 20.6	88 17.5	185 36.7	44 8.7	192 100.0	105 54.7	87 45.3	70 36.5	27 14.1	39 20.3	87 45.3	101 52.6	17 8.9	22 11.5	6 3.1	

調査数	問32 障がい者の就労支援として必要なこと												調査数	問33 就労意向					
	収入の増加	在宅勤務	業時間勤務の配慮	短時間勤務の配慮	リハビリの悪化を避ける	調子の悪化を避ける	配置転換などの配慮	通院時間の確保	通院時間の確保	通院時間の確保	仕事(作業)の内容の簡略化	仕事(作業)の補助		職場復帰のための訓練機会の提供	職業生活・生活全般に関する相談支援	業務試験に際してのサポート	その他	無回答	働きたい(働き続けたい)
504 100.0	75 14.9	177 35.1	182 36.1	274 54.4	83 16.5	161 31.9	75 14.9	55 10.9	60 11.9	71 14.1	70 13.9	22 4.4	114 22.6	504 100.0	234 46.4	181 35.9	89 17.7		

調査数	問33-1 希望する就労形態								調査数	問34 難病患者が障がい福祉サービスの対象者となったこと		
	自営業主	家族従事者	正規の社員・従業員	臨時・日雇・パート	派遣社員	内職	模範作業所等	施設で働きたい(就業支援等)		無回答	知っていた	知らなかった
234 100.0	30 12.8	12 5.1	109 46.6	62 26.5	2 0.9	12 5.1	4 1.7	3 1.3	504 100.0	43 8.5	429 85.1	32 6.3

【難病患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問35-1 現在利用しているサービス														
	居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケア	移動支援	日常生活用具	補装具	いずれも利用していない	無回答
504	44	11	7	5	26	12	2	2	1	9	13	32	32	336	56
100.0	8.7	2.2	1.4	1.0	5.2	2.4	0.4	0.4	0.2	1.8	2.6	6.3	6.3	66.7	11.1

調査数	問35-2 役に立ったと思うサービス														
	居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケア	移動支援	日常生活用具	補装具	無回答	
112	44	12	7	9	26	16	1	2	2	11	15	33	32	7	
100.0	39.3	10.7	6.3	8.0	23.2	14.3	0.9	1.8	1.8	9.8	13.4	29.5	28.6	6.3	

調査数	問35-3 今は利用していないが、今後利用したいサービス														
	居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケア	移動支援	日常生活用具	補装具	いずれも利用するつもりはない	無回答
504	54	41	29	20	44	33	20	15	16	37	57	43	32	187	105
100.0	10.7	8.1	5.8	4.0	8.7	6.5	4.0	3.0	3.2	7.3	11.3	8.5	6.3	37.1	20.8

調査数	問36 対象・範囲の拡大をしてほしいサービスの有無				調査数	問36-1 対象・範囲の拡大をしてほしいサービス														
	ある	ない	わからない	無回答		居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケア	移動支援	日常生活用具	補装具	無回答	
504	35	34	355	80	35	10	5	2	1	5	3	1	3	4	8	7	2	2	4	
100.0	6.9	6.7	70.4	15.9	100.0	28.6	14.3	5.7	2.9	14.3	8.6	2.9	8.6	11.4	22.9	20.0	5.7	5.7	11.4	

調査数	問37 優先度が低いサービスの有無				調査数	問37-1 優先度が低いサービス														
	ある	ない	わからない	無回答		居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケア	移動支援	日常生活用具	補装具	無回答	
504	3	41	371	89	3	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1
100.0	0.6	8.1	73.6	17.7	100.0	-	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-	33.3

調査数	問38 新たに実施して欲しいサービスの有無			調査数	問39(1) 医療型短期入所の認知度			調査数	問39(2) 医療型短期入所の必要性			
	ある	ない	無回答		知っている	知らなかった	無回答		感じている	感じていない	わからない	無回答
504	40	331	133	504	96	352	56	504	165	94	190	55
100.0	7.9	65.7	26.4	100.0	19.0	69.8	11.1	100.0	32.7	18.7	37.7	10.9

【難病患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問40 希望する今後の暮らし方							調査数	問40-1 家族と同居できなくなった場合に希望する暮らし方					
	一人で暮らしたい	家族と一緒に暮らしたい	グループホーム等の暮らし方	福祉施設に入所したい	その他	わからない	無回答		一人で暮らしたい	暮らし方	グループホーム等の暮らし方	福祉施設に入所したい	その他	わからない
504 100.0	49 9.7	344 68.3	10 2.0	20 4.0	14 2.8	39 7.7	28 5.6	407 100.0	111 27.3	59 14.5	80 19.7	11 2.7	119 29.2	27 6.6

調査数	問41 自宅や地域で生活するために必要なこと															
	昼間の介護を頼める人がいること	夜間の介護を頼める人がいること	食事や掃除、洗濯などの家事の手伝いを頼める人がいること	介護や訓練を受けるための施設に通えること	施設で働けること	短期入所など緊急時に宿泊できる場所があること	ガイドヘルパー(外出の介護を頼める人)のサービスがあること	主治医や医療機関が近くにあること	仕事があること	家族と同居できること	グループホームなどの仲間と共同生活できる場があること	地域や相談窓口があること	スーパーや銀行などの生活に必要な機能が近くにあること	その他	特になし	無回答
504 100.0	82 16.3	80 15.9	168 33.3	40 7.9	5 1.0	64 12.7	40 7.9	178 35.3	110 21.8	139 27.6	15 3.0	74 14.7	121 24.0	2 0.4	43 8.5	36 7.1

調査数	問42 希望する日中の過ごし方								調査数	問43 困っていることや心配なこと								
	社員・従業員として働きたい	作業所や福祉施設で働きたい	介護や訓練を受けたい	仲間同士の集まり等に参加したい	自宅で過ごしたい	その他	わからない	無回答		経済的なこと	仕事のこと	健康や障がいのこと	家庭のこと	障がい者福祉施策のこと	老後や将来のこと	その他	特になし	無回答
504 100.0	178 35.3	2 0.4	20 4.0	40 7.9	169 33.5	18 3.6	34 6.7	43 8.5	504 100.0	167 33.1	66 13.1	188 37.3	53 10.5	21 4.2	202 40.1	11 2.2	143 28.4	27 5.4

問44 相談場所(機関)の認知度

	調査数	知っている	知らない	無回答
①福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	504 100.0	333 66.1	111 22.0	60 11.9
②あいあいセンター(心身障がい福祉センター)	504 100.0	130 25.8	290 57.5	84 16.7
③障がい者生活支援相談室	504 100.0	108 21.4	314 62.3	82 16.3
④福岡市障がい者110番	504 100.0	49 9.7	373 74.0	82 16.3
⑤身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	504 100.0	72 14.3	346 68.7	86 17.1
⑥民生委員・児童委員	504 100.0	315 62.5	112 22.2	77 15.3
⑦障がい者就労支援センター	504 100.0	121 24.0	294 58.3	89 17.7
⑧社会福祉協議会	504 100.0	190 37.7	232 46.0	82 16.3

【難病患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

問44 相談場所(機関)の利用状況・利用意向

	調査数	現在利用している	利用したいが、必要なので利用していない	利用したいが、必要なら利用するつもりはない	わからない	無回答
①福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	504 100.0	83 16.5	18 3.6	235 46.6	21 4.2	57 11.3
②あいあいセンター(心身障がい福祉センター)	504 100.0	4 0.8	8 1.6	123 24.4	100 19.8	134 26.6
③障がい者生活支援相談室	504 100.0	3 0.6	10 2.0	176 34.9	62 12.3	124 24.6
④福岡市障がい者110番	504 100.0	-	11 2.2	171 33.9	55 10.9	134 26.6
⑤身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	504 100.0	3 0.6	7 1.4	158 31.3	69 13.7	130 25.8
⑥民生委員・児童委員	504 100.0	13 2.6	10 2.0	191 37.9	64 12.7	112 22.2
⑦障がい者就労支援センター	504 100.0	1 0.2	11 2.2	125 24.8	105 20.8	125 24.8
⑧社会福祉協議会	504 100.0	8 1.6	13 2.6	195 38.7	48 9.5	121 24.0

調査数	問45 知りたい情報													無回答
	社会福祉制度等に関わる障がい者に関すること	利用できるサービスに関すること	ホームヘルプ等の在宅で利用できること	施設等での日中活動に関すること	窓口や相談機関のこと	困ったときに相談ができること	仕事やボランティア等の就労に関すること	同じ疾患の患者との交流の場に関すること	関係すること	文化・スポーツ・レクリエーション等の余暇活動に関すること	災害時の避難の仕方等の災害対策に関すること	患者会や当事者団体のこと	ボランティア団体等のこと	
504 100.0	140 27.8	100 19.8	24 4.8	210 41.7	53 10.5	94 18.7	53 10.5	85 16.9	35 6.9	23 4.6	6 1.2	124 24.6	42 8.3	

調査数	問46 福岡市の福祉施策情報の入手先																
	市政だより	新聞	テレビ・ラジオ	ホームページ	団体の機関紙など	福祉事務所(区役所の福祉・介護保険課)	障がい者更生相談所	民生委員・児童委員	障がい者相談員	施設	あいあいセンター	福岡市情報プラザ	ドームヘルパー等	手話放送、字幕放送	その他	特になし	無回答
504 100.0	338 67.1	148 29.4	121 24.0	65 12.9	11 2.2	69 13.7	2 0.4	28 5.6	6 1.2	13 2.6	10 2.0	12 2.4	23 4.6	1 0.2	12 2.4	66 13.1	32 6.3

調査数	問47 一緒に過ごしたり会話をする人													
	家族	間通っている職員	通っている施設等の仲間	(医師・看護師含む)	通っている病院の職員	ドームヘルパーやガイドヘルパー等のサード従事者	ホームヘルパーやガイドヘルパー等	職場の人	学校の友人や先生	隣・近所の人や地域の友人	区役所や相談機関の職員	ケアマネジャー	その他	誰もいない
504 100.0	418 82.9	48 9.5	87 17.3	48 9.5	129 25.6	22 4.4	173 34.3	9 1.8	46 9.1	32 6.3	4 0.8	25 5.0		

調査数	問48 地域から受けたい支援・交流の内容											調査数	問48-1 地域からの支援・交流を望まない理由			
	を簡単な身の回りの世話を外出時に付き添う	けるなど定期的(見守り)	相談相手になる	ごす	世間話を一緒に過ごす	地域行事やイベントに参加する	趣味やスポーツ活動をする	その他	特になし	無回答	特支援に感じないから		支援・交流の必要性を	支援・交流をどちらか	その他	無回答
504 100.0	75 14.9	77 15.3	115 22.8	82 16.3	93 18.5	88 17.5	100 19.8	4 0.8	128 25.4	54 10.7	128 100.0	76 59.4	30 23.4	14 10.9	8 6.3	

【難病患者調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問49 災害時に頼れる人							調査数	問50 災害時に必要な支援								
	同居の家族	同居している家族以外の親族	友人・知人	その他	頼る必要がある(自力で避難等ができる)	頼れる人がいない	無回答		個別に安否確認をしてくれること	移動の介助をしてもらえること	障がいや疾患別に必要な物品を手配してくれること	避難所や避難所へのアクセスが確保されていること	避難所や避難所へのアクセスが確保されていること	医療面についての相談窓口があること	医療機関の受け入れ体制があること	その他	特に必要としない
504	349	105	105	36	42	19	29	504	173	141	151	77	175	221	9	71	40
100.0	69.2	20.8	20.8	7.1	8.3	3.8	5.8	100.0	34.3	28.0	30.0	15.3	34.7	43.8	1.8	14.1	7.9

調査数	問51 災害時支援のための事前の個人情報提供意向							調査数	問52 差別を受けたり、いやな思いをした経験		
	極端に必要な情報提供しない	必要な情報提供は積まない	最小限の情報(名前・住所程度)なら可	せたくない	個人の情報なので知ら	その他	わからない		無回答	ある	ない
504	185	194	26	5	60	34	504	89	383	32	
100.0	36.7	38.5	5.2	1.0	11.9	6.7	100.0	17.7	76.0	6.3	

調査数	問52-1 差別を受けたり、いやな思いをした内容																				
	病院等で診察を断られた	乗車拒否にあった	バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった	家主に断られた	家を借りる時に不動産業者を断られた	飲食店等を利用することを断られた	ホテル・旅館、公衆浴場、解雇を理由とした不採用や	解雇を理由とした不採用や	な思をした	相談機関・相談窓口に行つた時、職員への対応で不快な思をした	相談機関・相談窓口に行つた時、職員への対応で不快な思をした	当な扱いを受けた	学校、職場、施設などで不	思いをした	ホームヘルパーやガイドヘルパー等の対応で不快な思をした	施設職員及び他の利用者の対応で不快な思をした	した	バスの対応で不快な思をした	近所の入達の対応で不快な思をした	その他	思い出せない
89	8	4	2	3	27	16	28	6	8	13	14	21	3	-	6	8	13	14	21	3	-
100.0	9.0	4.5	2.2	3.4	30.3	18.0	31.5	6.7	9.0	14.6	15.7	23.6	3.4	-	6.7	9.0	14.6	15.7	23.6	3.4	-

調査数	問53 障がい者の人権に関して問題があると思うこと																				
	障がい者の意見や行動が尊重されないこと	差別的な言動を受けること	必要な情報を伝える配慮が不足すること	聴覚・視覚障がい者などへの必要な情報を伝える配慮が不足すること	とを深める機会が少ないこと	人々の障がい者に対する理解を深める機会が少ないこと	と外先での不便が多いこと	道路の段差や建物の階段など	働く場所や能力を發揮する機会が少ないこと	できること	住宅を容易に借りることができないこと	就職・職場で不利な扱いを受けること	就業・職場で不利な扱いを受けること	病院や福祉施設において不当な扱いや虐待を受けること	施設・在宅サービスや福祉施設・在宅サービスや福祉施設	分なこと	学校の受け入れ体制が不十分なこと	詐欺や悪徳商法の被害を受けやすいこと	スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと	その他	特にな
504	65	77	49	97	116	84	20	51	13	39	19	14	20	14	140	58					
100.0	12.9	15.3	9.7	19.2	23.0	16.7	4.0	10.1	2.6	7.7	3.8	2.8	4.0	2.8	27.8	11.5					

調査数	問54 障がい者支援として国や県、市に力を入れてほしいこと																		
	担制度の充実	障がい者に対する医療費公費負担の充実	就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)	施設で働ける場(就労継続支援事業所など)の充実	在宅生活支援サービス(就労継続支援)の充実	年金など、所得保障の充実	整備	グループホームなどの地域での生活できる住まいの確保	職員が相談に応じてくれる	困ったときにいつでも専門	支援を一貫して実施できる	乳幼児期から成人期までの支援	障がい者の推進(バリアフリー)	障がい者の推進(バリアフリー)	文化・スポーツなどを通じた社会参加の支援	障がい者に対する社会全体の啓発	その他	特にな	わからない
504	243	82	32	73	225	15	109	21	72	11	54	66	11	19	36	39			
100.0	48.2	16.3	6.3	14.5	44.6	3.0	21.6	4.2	14.3	2.2	10.7	13.1	2.2	3.8	7.1	7.7			

【難病患者調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問55 障がい者支援として地域社会や企業に力を入れてほしいこと													
	障がいに対する理解を深める	発動やボランティア活動	障がい者等を支える地域活動	配慮する	地域の行事やイベントに障がい者が参加しやすいよう	がつくる	公共交通機関や建物等を障がい者が利用しやすいよう	雇用する	企業で障がい者を積極的に	障がい者施設等で作ったものを購入する	その他	特にな	わからない	無回答
504	250	127	43	213	125	31	7	34	46	55				
100.0	49.6	25.2	8.5	42.3	24.8	6.2	1.4	6.7	9.1	10.9				

調査数	調査の回答者					調査数	調査回答者の続柄									
	本人が全部回答	本人の意思を確認しながら他の人が回答	他の人が全部回答	その他	無回答		父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	サービスマヘルパーなど	その他	無回答
504	366	69	26	4	39	95	1	7	-	44	30	3	4	2	4	-
100.0	72.6	13.7	5.2	0.8	7.7	100.0	1.1	7.4	-	46.3	31.6	3.2	4.2	2.1	4.2	-

【事業者等状況調査 単純集計表】
 (単位:上段=実数、下段=%)

◆事業者等状況調査

調査数	問1 提供サービス																			
	居宅介護	重度訪問介護	行動援護	同行援護	短期入所	療養介護	生活介護	自立訓練(機能訓練)	自立訓練(生活訓練)	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	共同生活介護	施設入所支援	共同生活援助	宿泊型自立訓練	計画相談支援	地域相談支援	移動支援	日中一時支援
390 100.0	183 46.9	123 31.5	42 10.8	93 23.8	30 7.7	1 0.3	49 12.6	3 0.8	20 5.1	32 8.2	11 2.8	52 13.3	19 4.9	13 3.3	46 11.8	1 0.3	16 4.1	5 1.3	117 30.0	22 5.6
	(地域活動支援センター) (I型・II型・III型)	障がい者相談支援	居住サポート	の地域生活支援事業のそ	小規模作業所	放課後等デイサービス	その他	無回答												
	18 4.6	14 3.6	4 1.0	3 0.8	6 1.5	3 0.8	2 0.5	8 2.1												

調査数	問1 提供サービス数		
	単独サービス実施	複数サービス実施	無回答
390 100.0	130 33.3	252 64.6	8 2.1

問2 職員数

	調査数	0人	1~4人	5~9人	10~14人	15~19人	20人以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
常勤職員	390 100.0	13 3.3	217 55.6	94 24.1	32 8.2	11 2.8	20 5.1	3 0.8	387 25.0	7.29	0.00	218.00
非常勤職員	390 100.0	41 10.5	146 37.4	74 19.0	33 8.5	35 9.0	58 14.9	3 0.8	387 25.0	9.91	0.00	130.00
その他職員	390 100.0	214 54.9	152 39.0	11 2.8	4 1.0	2 0.5	4 1.0	3 0.8	387 25.0	1.16	0.00	21.00
合計の職員数	390 100.0	- -	46 11.8	117 30.0	63 16.2	45 11.5	116 29.7	3 0.8	387 25.0	18.35	1.00	234.00

問3 身体障がい者数

	調査数	0人	1~4人	5~9人	10~14人	15~19人	20人以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
【平成21年度末】身体障がい者数	390 100.0	79 20.3	66 16.9	32 8.2	21 5.4	9 2.3	37 9.5	146 37.4	244 22.3	18.53	0.00	1617.00
【平成22年度末】身体障がい者数	390 100.0	66 16.9	74 19.0	41 10.5	24 6.2	11 2.8	36 9.2	138 35.4	252 23.0	18.76	0.00	1711.00
【平成23年度末】身体障がい者数	390 100.0	65 16.7	92 23.6	46 11.8	25 6.4	15 3.8	43 11.0	104 26.7	286 26.1	21.80	0.00	1852.00
【平成24年度末】身体障がい者数	390 100.0	49 12.6	113 29.0	53 13.6	38 9.7	15 3.8	46 11.8	76 19.5	314 28.6	21.30	0.00	1686.00

【事業者等状況調査 単純集計表】
 (単位: 上段=実数、下段=%)

問3 知的障がい者数

	調査数	0人	1 ~ 4人	5 ~ 9人	10 ~ 14人	15 ~ 19人	20人以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
【平成21年度末】知的障がい者数	390 100.0	93 23.8	62 15.9	24 6.2	16 4.1	5 1.3	48 12.3	142 36.4	248 21.9	1186.75	0.00	72343.00
【平成22年度末】知的障がい者数	390 100.0	86 22.1	71 18.2	27 6.9	17 4.4	6 1.5	53 13.6	130 33.3	260 23.0	1146.17	0.00	73139.00
【平成23年度末】知的障がい者数	390 100.0	89 22.8	83 21.3	37 9.5	13 3.3	14 3.6	59 15.1	95 24.4	295 26.1	1022.33	0.00	73631.00
【平成24年度末】知的障がい者数	390 100.0	76 19.5	105 26.9	48 12.3	19 4.9	12 3.1	67 17.2	63 16.2	327 28.9	906.21	0.00	72135.00

問3 精神障がい者数

	調査数	0人	1 ~ 4人	5 ~ 9人	10 ~ 14人	15 ~ 19人	20人以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
【平成21年度末】精神障がい者数	390 100.0	105 26.9	60 15.4	31 7.9	14 3.6	5 1.3	13 3.3	162 41.5	228 21.6	73.81	0.00	14385.00
【平成22年度末】精神障がい者数	390 100.0	92 23.6	73 18.7	31 7.9	22 5.6	6 1.5	16 4.1	150 38.5	240 22.8	85.00	0.00	14194.00
【平成23年度末】精神障がい者数	390 100.0	91 23.3	88 22.6	48 12.3	19 4.9	10 2.6	22 5.6	112 28.7	278 26.4	102.29	0.00	16054.00
【平成24年度末】精神障がい者数	390 100.0	73 18.7	110 28.2	54 13.8	20 5.1	10 2.6	41 10.5	82 21.0	308 29.2	110.45	0.00	15004.00

問3 障がい児数

	調査数	0人	1 ~ 4人	5 ~ 9人	10 ~ 14人	15 ~ 19人	20人以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
【平成21年度末】障がい児数	390 100.0	134 34.4	46 11.8	10 2.6	4 1.0	3 0.8	10 2.6	183 46.9	207 22.6	10.03	0.00	1304.00
【平成22年度末】障がい児数	390 100.0	135 34.6	45 11.5	18 4.6	5 1.3	2 0.5	10 2.6	175 44.9	215 23.5	9.12	0.00	1177.00
【平成23年度末】障がい児数	390 100.0	144 36.9	55 14.1	14 3.6	8 2.1	2 0.5	16 4.1	151 38.7	239 26.1	10.94	0.00	1015.00
【平成24年度末】障がい児数	390 100.0	154 39.5	60 15.4	13 3.3	8 2.1	3 0.8	17 4.4	135 34.6	255 27.8	10.98	0.00	925.00

問3 その他の人数

	調査数	0人	1 ~ 4人	5 ~ 9人	10 ~ 14人	15 ~ 19人	20人以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
【平成21年度末】その他	390 100.0	170 43.6	10 2.6	3 0.8	-	1 0.3	1 0.3	205 52.6	185 22.5	0.39	0.00	20.00
【平成22年度末】その他	390 100.0	172 44.1	17 4.4	3 0.8	-	1 0.3	1 0.3	196 50.3	194 23.6	0.43	0.00	23.00
【平成23年度末】その他	390 100.0	194 49.7	14 3.6	2 0.5	1 0.3	-	3 0.8	176 45.1	214 26.0	0.61	0.00	32.00
【平成24年度末】その他	390 100.0	195 50.0	18 4.6	10 2.6	1 0.3	1 0.3	4 1.0	161 41.3	229 27.9	1.36	0.00	114.00

【事業者等状況調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

問3 合計人数

	調査数	0人	154人	559人	10514人	15519人	20人以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
【平成21年度末】計	390 100.0	67 17.2	26 6.7	47 12.1	30 7.7	17 4.4	97 24.9	106 27.2	284 22.9	1066.68	0.00	72343.00
【平成22年度末】計	390 100.0	51 13.1	38 9.7	38 9.7	32 8.2	22 5.6	108 27.7	101 25.9	289 23.3	1073.67	0.00	73139.00
【平成23年度末】計	390 100.0	39 10.0	34 8.7	56 14.4	32 8.2	26 6.7	132 33.8	71 18.2	319 25.7	1009.74	0.00	73631.00
【平成24年度末】計	390 100.0	15 3.8	48 12.3	61 15.6	35 9.0	32 8.2	159 40.8	40 10.3	350 28.2	925.26	0.00	72135.00

調査数	問4 対象・範囲の拡大をほしいサービスの有無			
	ある	ない	わからない	無回答
390 100.0	221 56.7	72 18.5	92 23.6	5 1.3

調査数	問4-1 対象・範囲の拡大をほしいサービス																			
	居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福祉電話の貸与	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当
221 100.0	25 11.3	63 28.5	30 13.6	12 5.4	21 9.5	9 4.1	10 4.5	13 5.9	28 12.7	90 40.7	61 27.6	17 7.7	4 1.8	2 0.9	9 4.1	7 3.2	10 4.5	3 1.4	8 3.6	1 0.5
	児童発達支援	放課後等デイサービス	保育所等訪問支援	障がい児入所支援	特別支援学校放課後等支援事業	無回答														
	9 4.1	10 4.5	2 0.9	4 1.8	11 5.0	1 0.5														

調査数	問5 優先度が低いサービスの有無			
	ある	ない	わからない	無回答
390 100.0	34 8.7	176 45.1	169 43.3	11 2.8

【事業者等状況調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問5-1 優先度が低いサービス																			
	居宅介護	短期入所	行動援護	同行援護	生活介護	自立訓練	就労移行支援	就労継続支援(A型)	就労継続支援(B型)	グループホーム・ケアホーム	移動支援	日中一時支援	日常生活用具	補装具	地下鉄料金の助成	福祉乗車券の交付	福祉タクシー料金の助成	福祉電話の貸与	緊急通報システム	福岡市重度心身障がい者福祉手当
34 100.0	2 5.9	1 2.9	1 2.9	2 5.9	1 2.9	4 11.8	1 2.9	2 5.9	-	3 8.8	2 5.9	-	-	-	2 5.9	3 8.8	2 5.9	6 17.6	1 2.9	9 26.5
	児童発達支援	放課後等デイサービス	保育所等訪問支援	障がい児入所支援	特別支援学校放課後等支援事業	無回答														
	2 5.9	3 8.8	2 5.9	1 2.9	1 2.9	-														

調査数	問6 新たに実施して欲しいサービスの有無			調査数	問7 地域から受けたい支援・交流の内容										
	ある	ない	無回答		を簡単な身の回りの世話を をする	外出時に付き添う	普段から定期的に見守り る(見守り)	相談相手になる	世間話を一緒に過ごす	地域の行事やイベント と一緒に参加する	趣味やスポーツ活動を 一緒にする	その他	特にな ない	無回 答	
390 100.0	124 31.8	228 58.5	38 9.7	390 100.0	87 22.3	130 33.3	245 62.8	114 29.2	146 37.4	278 71.3	196 50.3	28 7.2	3 0.8	8 2.1	

調査数	問8 障がい者支援として国や県、市に力を入れてほしいこと																
	担 当 制 度 の 充 実	障 が い 者 に 対 し た 医 療 費 の 公 費 化	就 労 支 援 の 充 実 (働 く た め の 場 所 等 の 充 実)	施 設 で 働 く 場 所 の 充 実 (就 労 支 援 の 充 実)	実 在 居 宅 介 護 や 移 動 支 援 サ ー ビ ス の 充 実	年 金 な ど 、 所 得 保 障 の 充 実	整 備 グ ル ー プ ホ ー ム な ど の 地 域 で 共 同 生 活 で き る 住 ま い の 地 域	職 員 の 充 実 職 員 が 相 談 に 応 じ て く れ る	仕 組 み つ く り 支 援 を 一 貫 し て 実 施 で き る	乳 幼 児 期 か ら 成 人 期 ま で の 支 援 を 一 貫 し て 実 施 で き る	障 が い 者 に よ さ し い ま ち づ の 推 進 な ど	文 化 ・ ス ポ ー ツ な ど を 通 じ た 社 会 参 加 の 支 援	障 が い 者 に 対 し た 理 解 を 深 め る た め の 社 会 全 体 の 啓 発	介 護 や 訓 練 が 受 け ら れ る 施 設 (入 所 ・ 通 所)の 充 実	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い
390 100.0	73 18.7	111 28.5	74 19.0	133 34.1	79 20.3	146 37.4	141 36.2	66 16.9	57 14.6	21 5.4	84 21.5	60 15.4	26 6.7	1 0.3	1 0.3	2 0.5	

調査数	問9 障がい者支援として地域社会や企業に力を入れてほしいこと									
	障 が い 者 に 対 し た 理 解 を 深 め る	発 動 に 支 援 を 活 か す	障 が い 者 の 参 加 を 支 援 す る	地 域 の 行 事 や イ ベ ン ト に 参 加 し や す い よ う に 支 援 す る	公 共 交 通 機 関 や 建 物 等 を 障 が い 者 が 利 用 し や す い よ う に 改 修 す る	雇 用 機 会 の 創 出	障 が い 者 に 対 し た 支 援 の 充 実	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い
390 100.0	241 61.8	140 35.9	145 37.2	178 45.6	163 41.8	82 21.0	19 4.9	1 0.3	3 0.8	9 2.3

【事業者等状況調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問11 専門としている障がい者の種類					調査数	問11 専門としている障がい種別				
	1種類のみ	2種類	3種類	全種類	無回答		身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	障がい児	無回答
41	22	3	2	6	8	41	14	20	17	7	8
100.0	53.7	7.3	4.9	14.6	19.5	100.0	34.1	48.8	41.5	17.1	19.5

問12 相談支援専門員又はコーディネーターの職員数

	調査数	0人					1人		2人		3人以上		無回答	調査数	平均	最小値	最大値
		0人	1人	2人	3人以上	無回答	0人	1人	2人	3人以上							
【身体】専従の職員数	41	8	4	1	1	27	14	0.71	0.00	4.00							
【知的】専従の職員数	41	4	6	6	4	21	20	1.60	0.00	4.00							
【精神】専従の職員数	41	8	9	2	-	22	19	0.68	0.00	2.00							
【身体】兼任の職員数	41	6	3	1	1	30	11	0.91	0.00	5.00							
【知的】兼任の職員数	41	7	3	1	1	29	12	0.83	0.00	5.00							
【精神】兼任の職員数	41	8	5	-	1	27	14	0.57	0.00	3.00							

調査数	問13 相談支援の観点から、不足している社会資源														
	医療施設	強度ケアが可能な短期入所施設	短期行動障がいに対応できる短期入所施設	高度なスキルを持ったヘルパー等の人材	グループホーム、ケアホーム	障がい者が入居できる住まい	対象者の範囲が広く、利便性が高い移動支援事業	虐待防止(予防)のための官民一体となった取り組み	障がい者の権利擁護のための専門機関	連携できる医師・医療機関	活動の場	福祉サービス事業所や地域活動センター等の日中	障がい者支援施設(入所)	その他	特にない
41	19	12	8	10	12	7	2	2	8	5	5	3	-	5	
100.0	46.3	29.3	19.5	24.4	29.3	17.1	4.9	4.9	19.5	12.2	12.2	7.3	-	12.2	

調査数	問14 相談支援を実施するうえでの課題										
	計画的な相談支援を実施することが難しい	困難事例の処遇をどのようにかかわらない	障がい者の知識が変化が激しい	障がい者の制度が追いつかない	他の相談支援事業所との連携が難しい	相談支援専門員の人数が不足している	相談支援専門員が他の業務と兼ねるため十分な相談支援が難しい	相談支援専門員の育成が難しい	社会資源の不足で、障がい者(児)のニーズに十分対応できない	その他	特にない
41	16	15	11	1	28	8	19	10	5	-	6
100.0	39.0	36.6	26.8	2.4	68.3	19.5	46.3	24.4	12.2	-	14.6

調査数	問15 利用者ニーズへの対応方法						問16 相談支援の発展のために必要なこと										
	担当の相談支援専門員だけで対応している	同じ事業所の相談支援専門員間で協議している	関係事業者との協議を行っている	個別支援(ケア)会議で関係事業者による協議を行っている	地域生活支援協議会等関係者による協議を行っている	その他	無回答	総合的な相談支援が受けられないこと	障がい種別にこだわらず、発症・改善していく仕組みを整えること	不足支援や社会資源を開発・改善すること	相談支援事業の客観的な評価基準を整えること	研修等により向上させること	相談支援専門員のスキルを向上させること	ネットワークを形成すること	専門機関やサービス事業所とのネットワークを形成すること	多くの市民が相談支援事業を認知していること	その他
41	9	27	29	19	4	7	41	23	20	9	13	17	23	16	4	9	
100.0	22.0	65.9	70.7	46.3	9.8	17.1	100.0	56.1	48.8	22.0	31.7	41.5	56.1	39.0	9.8	22.0	

【事業者等状況調査 単純集計表】
(単位: 上段=実数、下段=%)

調査数	問17 居宅介護等サービス事業所で取り組む必要があるもの																	
	職場内での人材育成・教育の充実	専門職の確保	情報開示の推進	利用者のための有益な	契約書の工夫	利用者の納得と意思の尊重	徹底・個人情報管理の	利用者へのプライバシー	各種マニュアルの作成	苦情処理対応	取り組み	従業員の労働条件	携	他の居宅介護事業所との連携	医療機関との連携	家族等介護者とのつながり	相談支援事業所の活用	その他
213	167	50	39	29	64	52	45	41	44	75	106	90	80	66	1	11		
100.0	78.4	23.5	18.3	13.6	30.0	24.4	21.1	19.2	20.7	35.2	49.8	42.3	37.6	31.0	0.5	5.2		

調査数	問18 行動援護・同行援護・移動支援で利用が多い外出内容														
	続、相談等のための外出	市役所・区役所等各種手	用のため、銀行等金融機関利	郵便局、銀行等金融機関利	めのため、銀行等金融機関利	医療機関の受診や相談のため	めのため、銀行等金融機関利	家族及び知人の見舞いのた	会、研修会などに参加する	市で開催される催しや大	利用者の参加のための学校行事	公的施設利用のための外出	買物・理美容のための外出	習い事・サークル活動など	その他
142	45	34	99	2	15	1	31	96	18	4	8				
100.0	31.7	23.9	69.7	1.4	10.6	0.7	21.8	67.6	12.7	2.8	5.6				

調査数	問19 行動援護・同行援護・移動支援で認めるべきサービス						調査数	問20 行動援護・同行援護・移動支援で不満に思うこと						
	通所等	通年(通園等)	た外(通園等)	家族等(事業所関係者)	での活動	その他		無回答	公共機関のバリアフリー化が進んでいない	移動手段は公共交通機関しか認められていない	移動先(移動時間)が報酬対象外である	散歩(移動支援)対象外である	その他	不満に思うことはない
142	91	53	72	16	12	6	142	39	70	104	72	13	6	5
100.0	64.1	37.3	50.7	11.3	8.5	4.2	100.0	27.5	49.3	73.2	50.7	9.2	4.2	3.5

調査数	問21 行動援護事業の実施にあたり、困難を感じる						調査数	問22 短期入所及び日中一時支援で空きがない場合の対応			
	要件を満たすヘルパー	要件を満たすための研	利用希望者が少ない	その他	特にな	無回答		他の施設を紹介して	特にな	その他	無回答
42	35	9	7	5	2	-	40	16	9	2	13
100.0	83.3	21.4	16.7	11.9	4.8	-	100.0	40.0	22.5	5.0	32.5

調査数	問23 短期入所及び日中一時支援の課題							調査数	問23-1 他の施設を紹介できない理由								
	利用人数が毎日の確保が難しい	把握できない	緊急時に、本人の身体状況が	きない	施設の空きが不足している	等に対応できない	医療的ケアが必要な利用者		その他	特にな	無回答	定員枠等)	他の施設(対象障がい、	程度まで提供してよいか分	個人情報を他の施設にどの	り、対応できる職員がいな	紹介するに手間がかか
40	10	11	12	15	4	3	12	12	10	1	3	1	-				
100.0	25.0	27.5	30.0	37.5	10.0	7.5	30.0	100.0	83.3	8.3	25.0	8.3	-				

【事業者等状況調査 単純集計表】
(単位:上段=実数、下段=%)

調査数	問24 医療ケアのうち対応可能なもの													
	胃ろうのみ	経管栄養のみ(胃ろう以外)	たん吸引	褥瘡	人工肛門	定期導尿	ネプライザー使用	透析	気管切開	人工呼吸器使用	その他	特にない	無回答	
40	9	8	10	8	7	6	7	2	7	7	1	21	6	
100.0	22.5	20.0	25.0	20.0	17.5	15.0	17.5	5.0	17.5	17.5	2.5	52.5	15.0	

調査数	問25 施設事業所の観点から、不足している社会資源													
	施設医療ケアが可能な短期入所	強度行動障がいに対応できる短期入所施設	高度なスキルを持ったホームヘルパー等の人材	グループホーム、ケアホーム	障がい者が入居できる住まい	対象者の範囲が広く、利便性が高い移動支援事業	虐待防止(予防)のための官民一体となった取り組み	障がい者の権利擁護のための専門機関	連携できる医師・医療機関	福祉サービス事業所や地域活動の支援センター等の日中活動の場	障がい者支援施設(入所)	その他	特にない	無回答
156	43	54	27	76	49	43	7	18	41	36	26	10	-	-
100.0	27.6	34.6	17.3	48.7	31.4	27.6	4.5	11.5	26.3	23.1	16.7	6.4	-	-

調査数	問26 施設サービスを提供するうえでの課題													
	個別支援計画の適切な作成見直し	職員の人材育成、確保	工賃水準の向上	一般企業への就職	利用者の不足	待機者の受け入れ	利用者の高齢化	事業者間の連携	地域との交流	給付費等請求事務処理	その他	特にない	無回答	
156	56	121	58	33	26	24	59	27	56	15	14	-	-	
100.0	35.9	77.6	37.2	21.2	16.7	15.4	37.8	17.3	35.9	9.6	9.0	-	-	

調査数	問27 施設入所者等が地域(在宅)で暮らすために必要なこと																		
	いく意をみんが持つて	地域で支え合いが	きく、いつでも気軽に外出できること	歩道や交通手段が使いやすいこと	住宅(アパート等)があること	障がい者が入居できる民間施設があること	身近なところで様々な相談ができること	スポーツやレクリエーションなどの活動に参加できること	一人ひとりの希望にあった日中活動の場(施設)があること	必要な時に、一時的に入所できる施設があること	就職先があること	保健・医療・福祉が連携した支援体制があること	災害時など緊急時の支援体制があること	夜間の見守り支援があること	食事や身の回りの世話をしてくれる人がいること	グループホーム・ケアホームに入居できること	金銭管理を支援してくれるサービスがあること	その他	特にない
156	66	30	50	76	7	79	60	30	82	38	36	41	56	37	7	1	1		
100.0	42.3	19.2	32.1	48.7	4.5	50.6	38.5	19.2	52.6	24.4	23.1	26.3	35.9	23.7	4.5	0.6	0.6		